

長浜市
子育て支援に関する
アンケート調査
【結果報告書】

平成 31 年 3 月

長 浜 市

目 次

I. 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査概要	2
3 回収結果	2
4 報告書の見方	2
II. 就学前児童用調査結果	3
1 お子さんご家族の状況について	4
2 保護者の就労状況について	11
3 平日の定期的な幼稚園・保育所・認定こども園等の利用状況について	13
4 土曜・休日や長期の休みの幼稚園・保育所・認定こども園等の利用希望について	28
5 お子さんの病気の際の対応について	30
6 不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かり等の利用について	33
7 地域の子育て支援について	38
8 小学校就学後の放課後の過ごし方について	44
9 仕事と子育ての両立支援制度について	50
10 めざす子どもの姿と親の思いについて	55
III. 小学生児童用調査結果	61
1 お子さんご家族の状況について	62
2 保護者の就労状況について	70
3 お子さんの病気の際の対応について	73
4 不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かり等の利用について	76
5 地域の子育て支援について	81
6 放課後の過ごし方について	85
7 仕事と子育ての両立支援制度について	91

8	めざす子どもの姿と親の思いについて	96
IV.	前回調査結果比較	103
1	子育ての状況について	104
2	保護者の就労状況について	107
3	平日の定期的な幼稚園・保育所・認定こども園等の利用状況について	109
4	放課後の過ごし方について	111
5	子育ての環境や支援への満足度について	112
V.	クロス集計結果	115
1	就学前児童について	116
2	小学生児童について	126
VI.	自由回答	129
1	就学前の教育・保育について	130
2	小学校・放課後児童クラブ・学童保育について	131
3	地域子育て支援事業について	132
4	子育て支援全般について	132
5	遊び場について	133
6	保健・医療について	134
7	その他要望等	135

I . 調査の概要



1 調査の目的

本市では、平成 26 年度に策定した「長浜市子ども・子育て支援事業計画」の計画期間が平成 31 年度に満了となることから、「第 2 期長浜市子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めているところです。計画策定に係る基礎資料として、就学前児童・小学生児童の保護者の方を対象に、教育・保育サービスに関する状況や希望および子育て支援サービスの利用状況や希望などを把握するために、本調査を実施しました。

2 調査概要

- 調査地域：長浜市全域
- 調査対象者：長浜市内在住の「就学前児童」の世帯・保護者（就学前児童用調査）1,500 人
長浜市内在住の「小学生児童」の世帯・保護者（小学生児童用調査）1,500 人
- 調査期間：平成 30 年 12 月 12 日（水）～平成 30 年 12 月 26 日（水）
- 調査方法：住民基本台帳をもとに対象児童のいる世帯を無作為抽出し、郵送配布・回収

3 回収結果

アンケート種別	配布数	回収数	回収率
就学前児童用調査	1,500 票	769 票	51.3%
小学生児童用調査	1,500 票	656 票	43.7%

4 報告書の見方

- 回答結果の割合「％」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を、小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

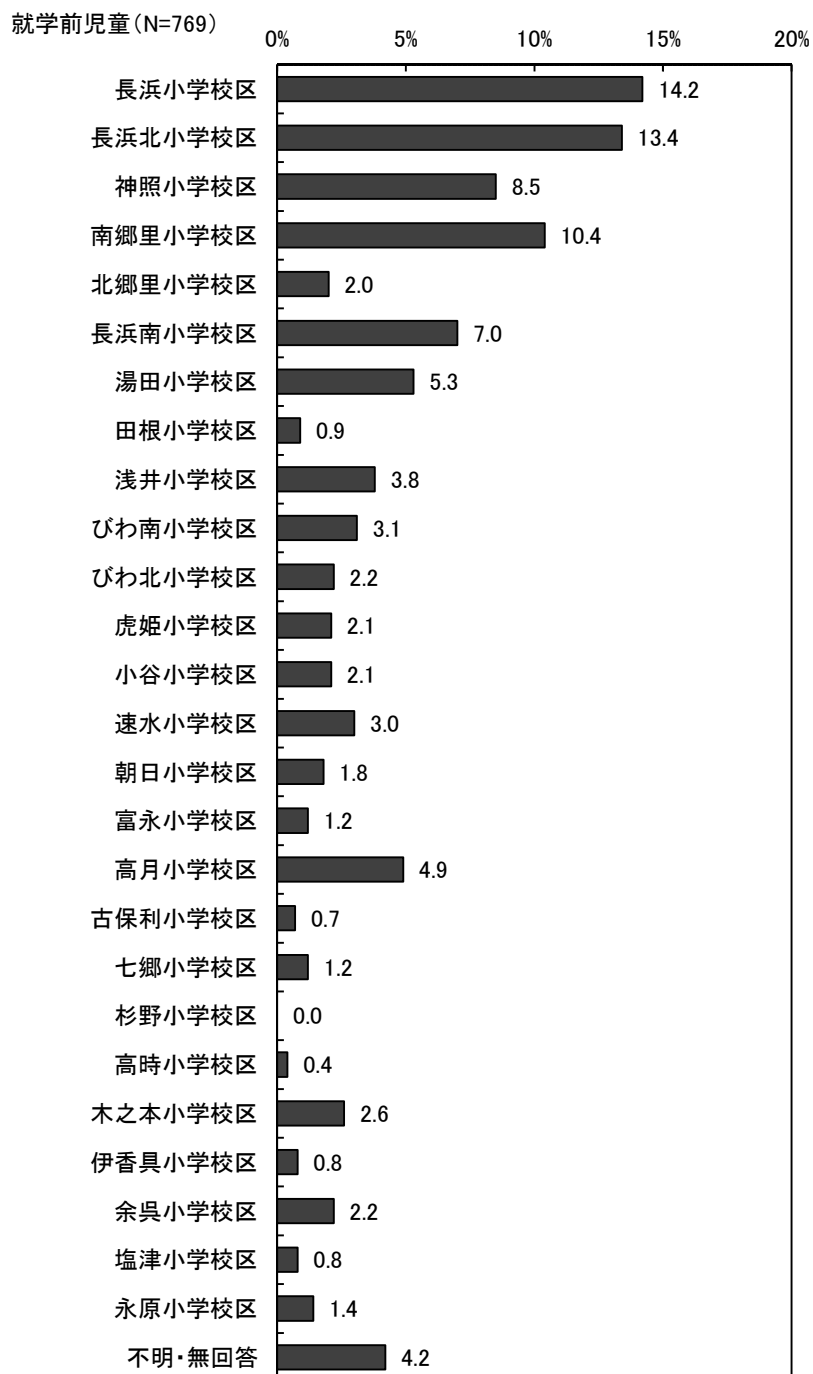
Ⅱ．就学前児童用調査結果



1 お子さんご家族の状況について

問 1 - 1 お住まいの地区をお答えください。(単数回答)

お住まいの小学校区についてみると、「長浜小学校区」が14.2%と最も高く、次いで「長浜北小学校区」が13.4%、「南郷里小学校区」が10.4%となっています。

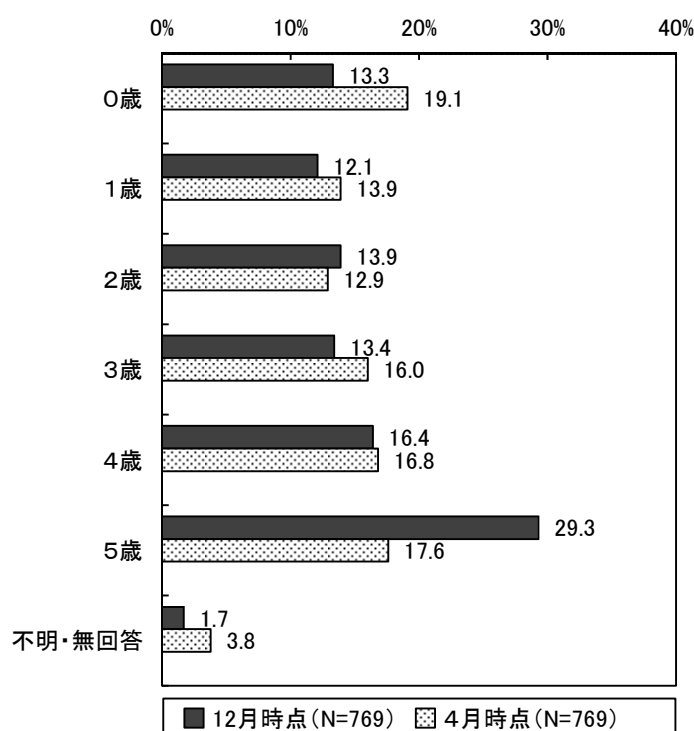


問1－2 (1) お子さんの生年月、(2) きょうだいの人数についてお答えください。

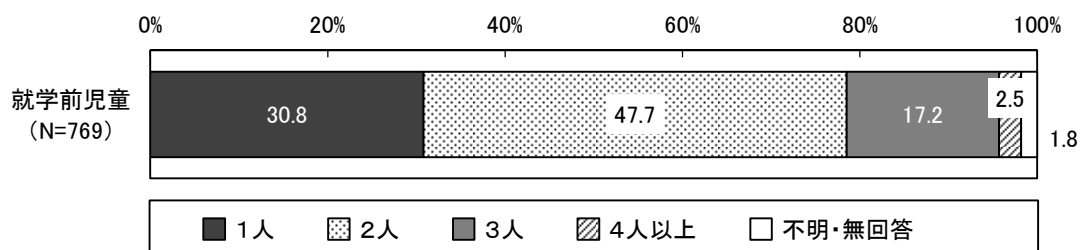
お子さんの生年月から算出した年齢についてみると、平成30年12月時点では、「5歳」が29.3%と最も高く、次いで「4歳」が16.4%、「2歳」が13.9%となっています。平成30年4月時点では、「0歳」が19.1%と最も高く、次いで「5歳」が17.6%、「4歳」が16.8%となっています。

きょうだいの人数については、「2人」が47.7%と最も高く、次いで「1人」が30.8%、「3人」が17.2%となっています。

(1) お子さんの生年月（数量回答）

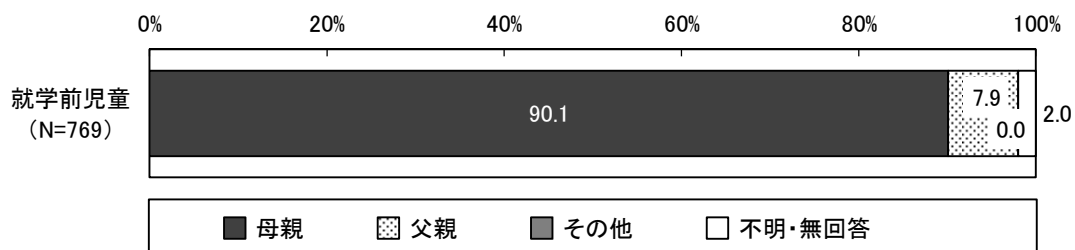


(2) きょうだいの人数（単数回答）



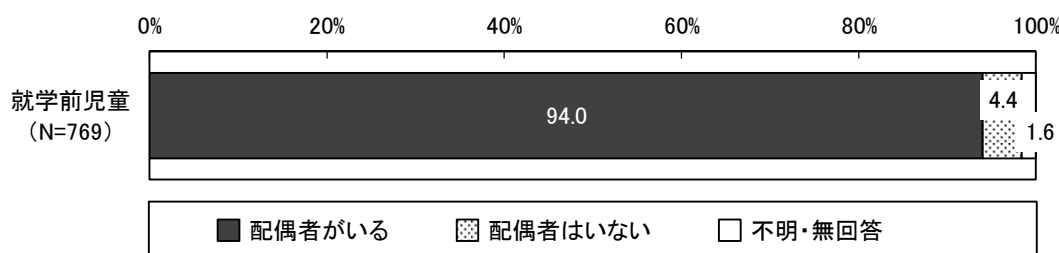
問 1 - 3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(単数回答)

この調査票にご回答いただく方についてみると、「母親」が 90.1%と最も高くなっています。



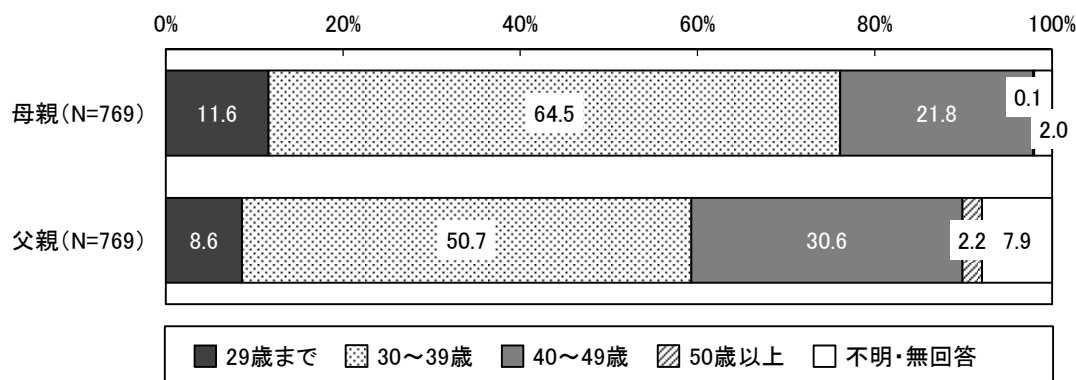
問 1 - 4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(単数回答)

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてみると、「配偶者がいる」が 94.0%となっています。



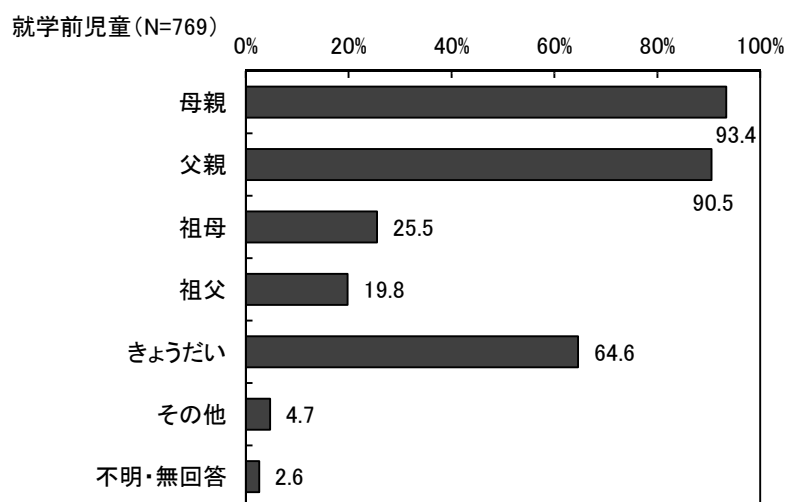
問 1 - 5 母親、父親の年齢についてお答えください。(単数回答)

母親、父親の年齢についてみると、母親は「30～39 歳」が 64.5%と最も高く、次いで「40～49 歳」が 21.8%、「29 歳まで」が 11.6%となっています。父親も「30～39 歳」が 50.7%と最も高く、次いで「40～49 歳」が 30.6%、「29 歳まで」が 8.6%となっています。



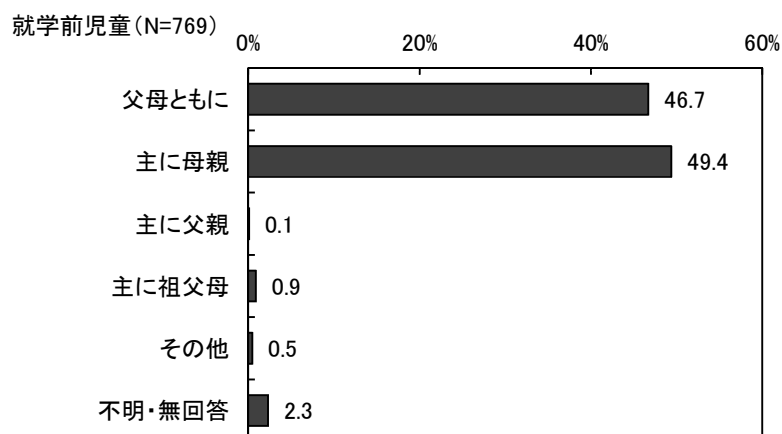
問1－6 同居の家族はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(複数回答)

同居の家族についてみると、「母親」が93.4%と最も高く、次いで「父親」が90.5%、「きょうだい」が64.6%となっています。



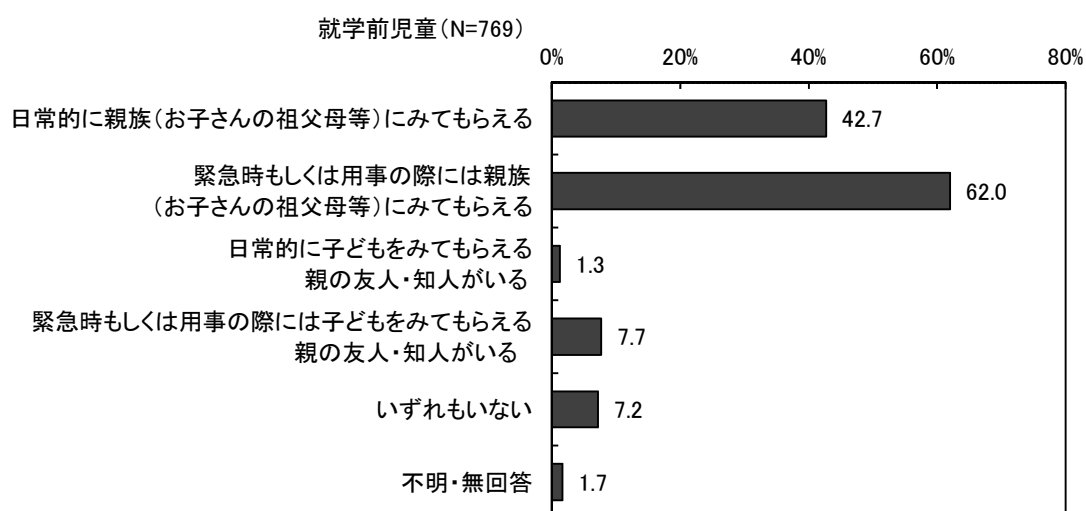
問1－7 子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(単数回答)

子育て（教育を含む）を主に行っている方についてみると、「主に母親」が49.4%と最も高く、次いで「父母ともに」が46.7%、「主に祖父母」が0.9%となっています。



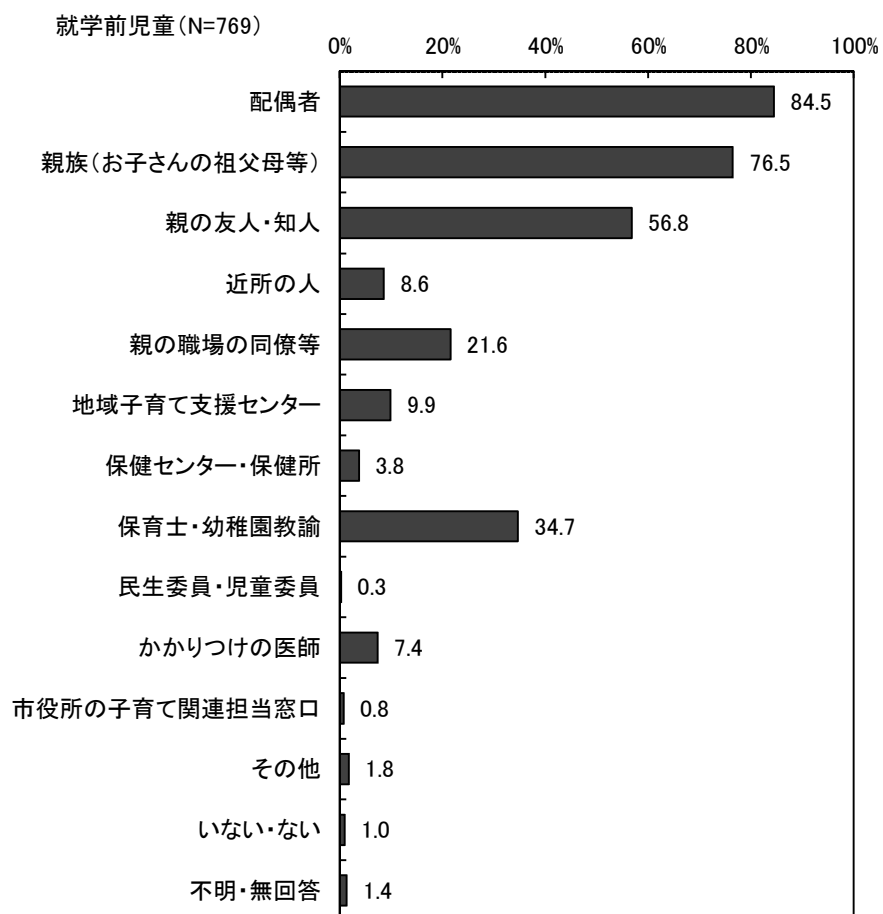
問1－8 日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（複数回答）

日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人についてみると、「緊急時もしくは用事の際には親族（お子さんの祖父母等）にみてもらえる」が62.0%と最も高く、次いで「日常的に親族（お子さんの祖父母等）にみてもらえる」が42.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる親の友人・知人がいる」が7.7%となっています。



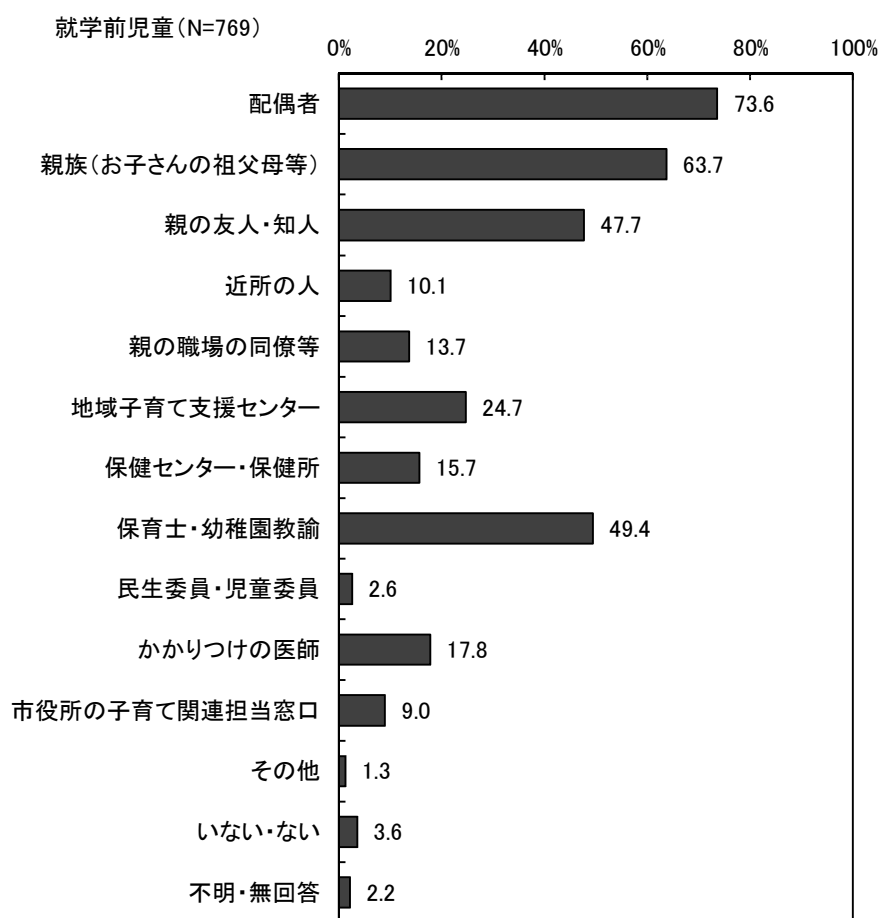
問1－9 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談している先は、誰（どこ）ですか。（複数回答）

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談している先についてみると、「配偶者」が84.5%と最も高く、次いで「親族（お子さんの祖父母等）」が76.5%、「親の友人・知人」が56.8%となっています。



問1－10 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談したい先は、誰（どこ）ですか。
（複数回答）

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談したい先についてみると、「配偶者」が73.6%と最も高く、次いで「親族（お子さんの祖父母等）」が63.7%、「保育士・幼稚園教諭」が49.4%となっています。



2 保護者の就労状況について

問2－1 保護者の就労状況（自営業、家族従事者を含む）について、（1）母親（2）父親の、それぞれの①現在の状況と②今後1年以内の希望（実現見込みがある）をお答えください。

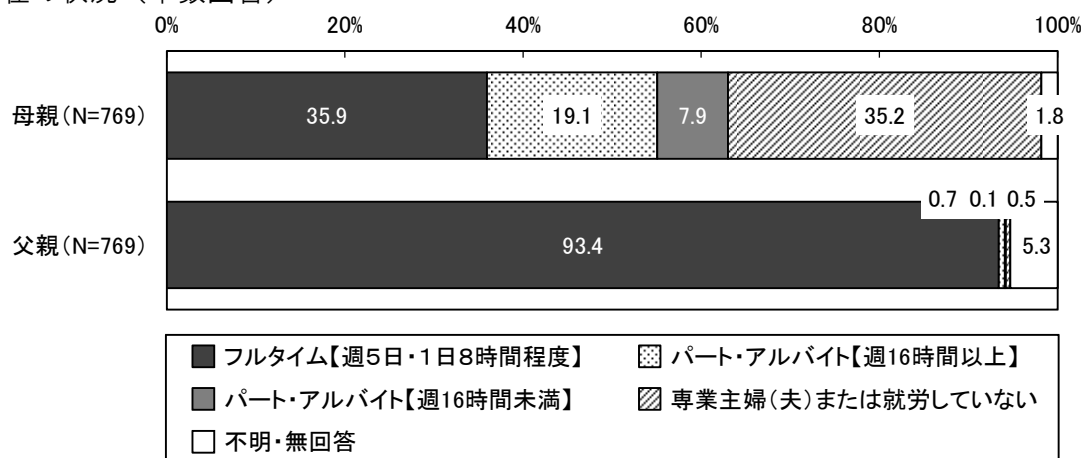
保護者の就労状況（自営業、家族従業者を含む）について、現在の状況を見ると、母親は「フルタイム」が35.9%と最も高く、次いで「専業主婦または就労していない」が35.2%、「パート・アルバイト【週16時間以上】」が19.1%となっています。

父親は「フルタイム」が93.4%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【週16時間以上】」が0.7%、「専業主夫または就労していない」が0.5%となっています。

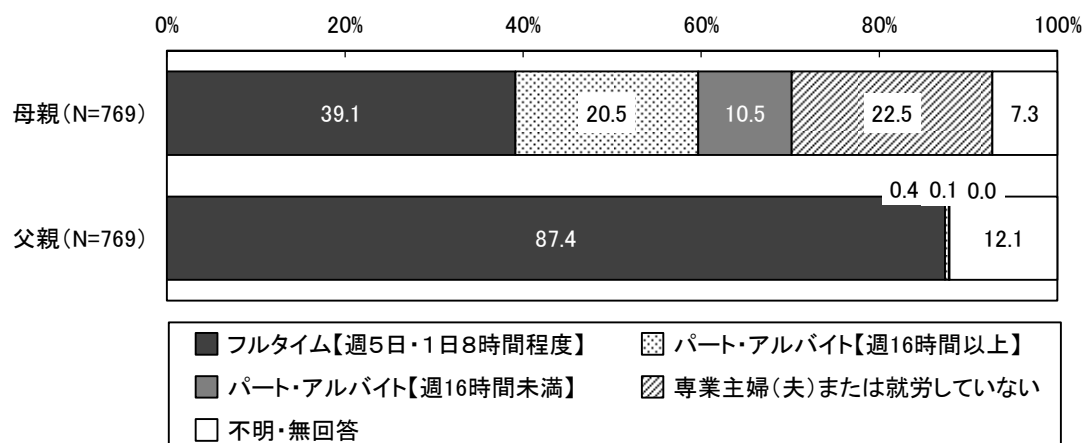
今後1年以内の希望についてみると、母親は「フルタイム」が39.1%と最も高く、次いで「専業主婦または就労していない」が22.5%、「パート・アルバイト【週16時間以上】」が20.5%となっています。

父親は「フルタイム」が87.4%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【週16時間以上】」が0.4%、「パート・アルバイト【週16時間未満】」が0.1%となっています。

① 現在の状況（単数回答）



② 今後1年以内の希望（単数回答）

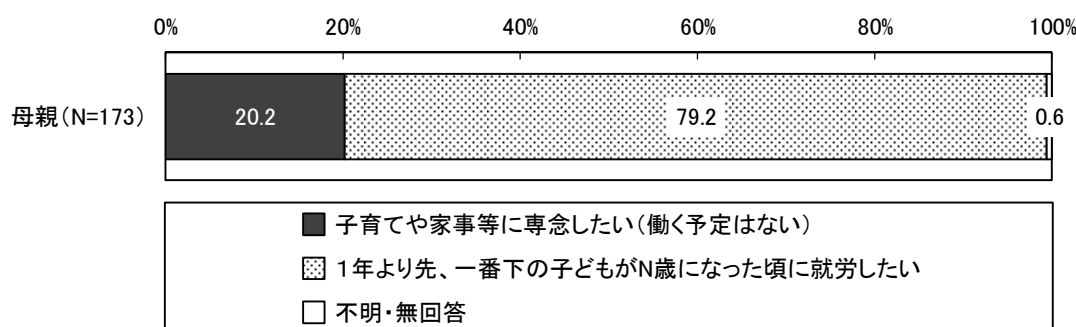


問 2 - 1 ②で「専業主婦（夫）または就労していない」を選ばれた方

問 2 - 2 1年よりも先、将来的に、就労したいという希望はありますか。（単数回答）

今後1年以内に就労していない方の1年よりも先、将来的に、就労したい希望はあるかについてみると、「1年より先、一番下の子どもがN歳になった頃に就労したい」が79.2%、「子育てや家事等に専念したい（働く予定はない）」が20.2%となっています。

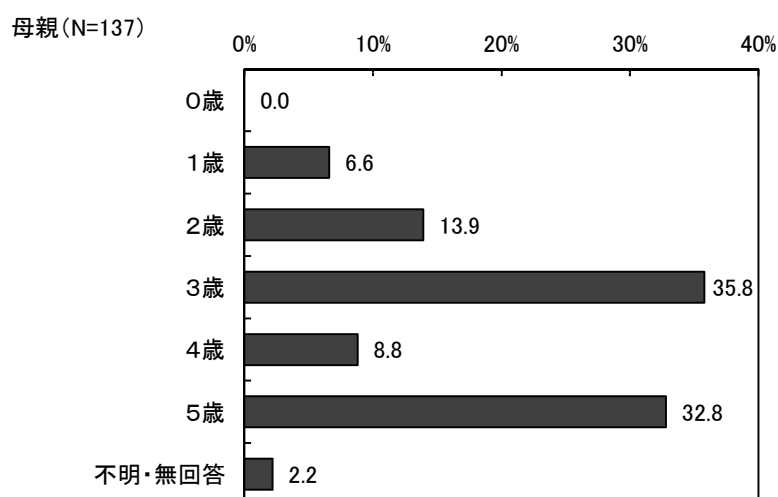
一番下の子どもがN歳になった頃に就労したいとする方の就労を希望する一番下の子どもの年齢についてみると、「3歳」が35.8%と最も高く、次いで「5歳」が32.8%、「2歳」が13.9%となっています。



※父親の回答はありませんでした。

「1年より先、一番下の子どもがN歳になった頃に就労したい」を選ばれた方

◎就労を希望する一番下の子どもの年齢（数量回答）

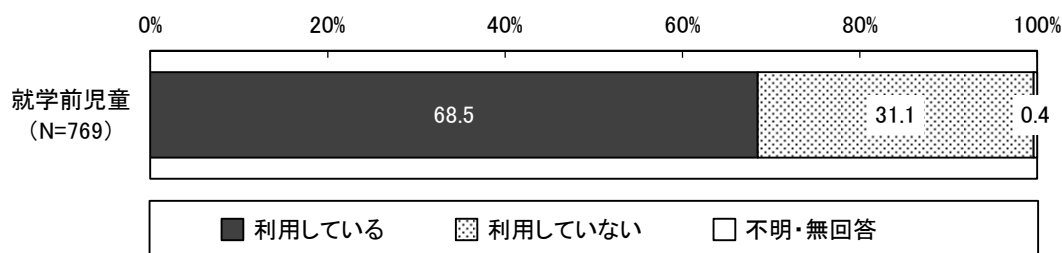


※父親の回答はありませんでした。

3 平日の定期的な幼稚園・保育所・認定こども園等の利用状況について

問3-1 お子さんは現在、幼稚園・保育所・認定こども園等を利用されていますか。(単数回答)

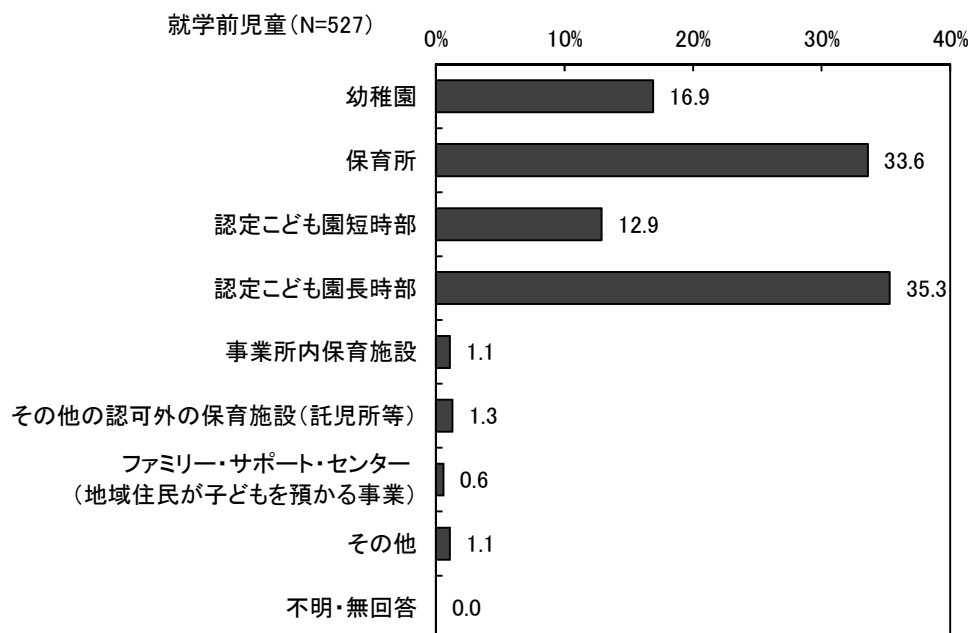
お子さんは現在、幼稚園・保育所・認定こども園等を利用されているかについてみると、「利用している」が68.5%となっています。



問3-1で「利用している」を選ばれた方

問3-2 次のうち、どちらを利用していますか。(複数回答)

現在利用している幼稚園・保育所・認定こども園等についてみると、「認定こども園長時部」が35.3%と最も高く、次いで「保育所」が33.6%、「幼稚園」が16.9%となっています。



問3-1で「利用している」を選ばれた方

問3-3 どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。
(数量回答)

(1) 現在

現在利用している幼稚園・保育所・認定こども園等の現在の利用日数についてみると、「5日」が92.6%と最も高く、次いで「6日」が4.6%、「4日」が0.9%となっています。

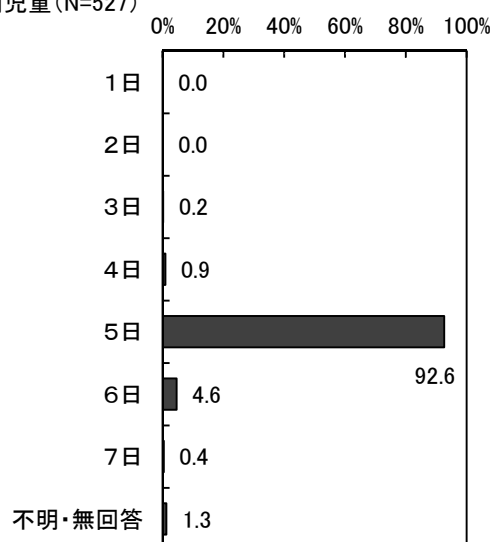
利用時間についてみると、「5時間」が25.4%と最も高く、次いで「8時間」が22.4%、「10時間以上」が18.4%となっています。

開始時間をみると、「9時台」が54.8%と最も高く、次いで「8時台」が34.9%、「7時台」が6.6%となっています。

終了時間をみると、「17時台」が26.6%と最も高く、次いで「14時台」が26.0%、「16時台」が23.5%となっています。

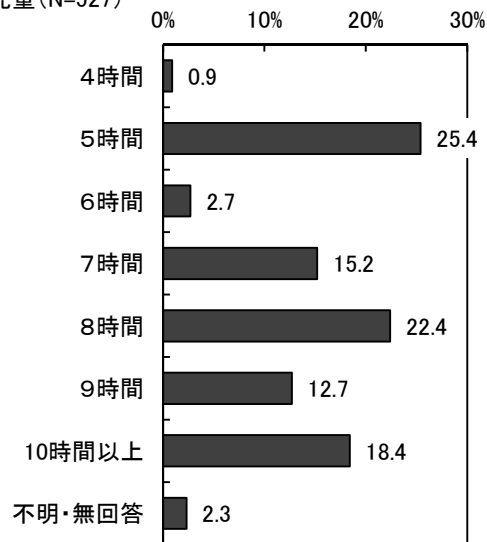
◎日数

就学前児童(N=527)



◎時間

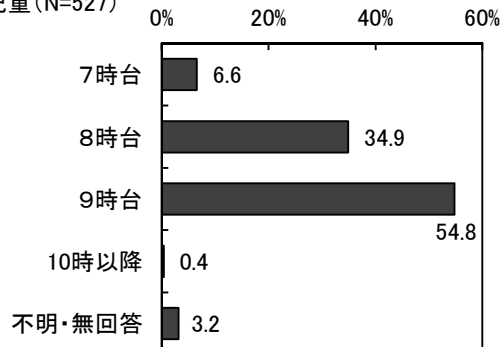
就学前児童(N=527)



※4時間未満の回答はありませんでした。

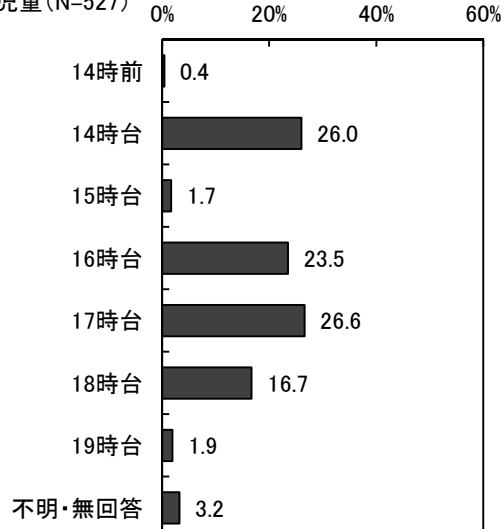
◎開始時間

就学前児童(N=527)



◎終了時間

就学前児童(N=527)



※20時以降の回答はありませんでした。

(2) 希望

幼稚園・保育所・認定こども園等の希望する利用日数についてみると、「5日」が78.0%と最も高く、次いで「6日」が8.0%、「7日」が1.1%となっています。

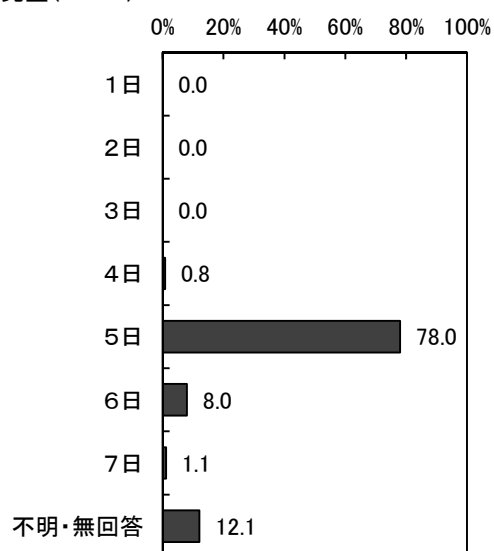
利用時間についてみると、「8時間」が23.3%と最も高く、次いで「10時間以上」が18.4%、「7時間」が14.8%となっています。

開始時間をみると、「9時台」が41.7%と最も高く、次いで「8時台」が36.1%、「7時台」が5.9%となっています。

終了時間をみると、「17時台」が26.2%と最も高く、次いで「16時台」が21.4%、「18時台」が15.6%となっています。

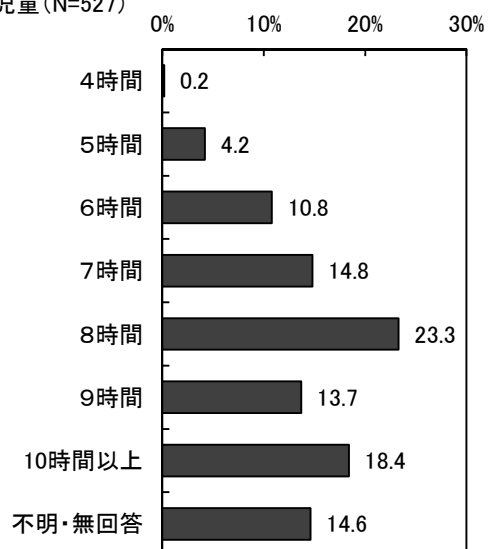
◎日数

就学前児童(N=527)



◎時間

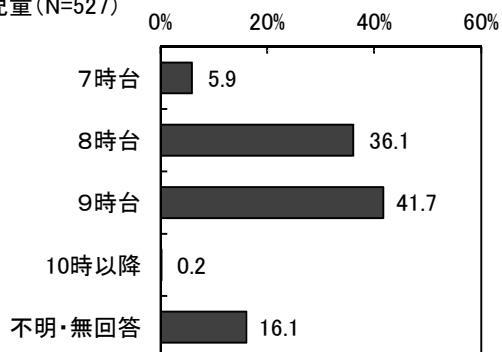
就学前児童(N=527)



※4時間未満の回答はありませんでした。

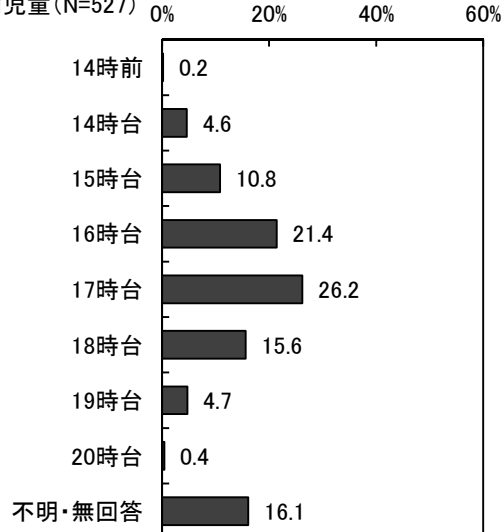
◎開始時間

就学前児童(N=527)



◎終了時間

就学前児童(N=527)

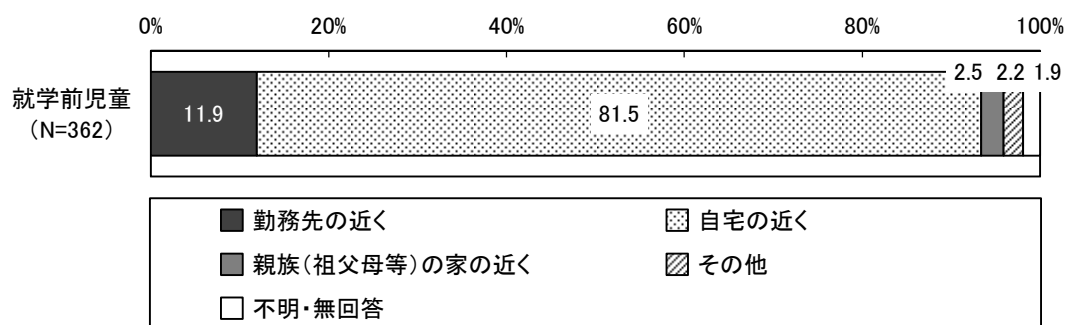


※21時以降の回答はありませんでした。

問3-2で「保育所」「認定こども園長時部」のいずれかを選ばれた方

問3-4 どこにある施設を利用していますか。(単数回答)

保育所・認定こども園長時部を利用している方がどこにある施設を利用しているかについてみると、「自宅の近く」が81.5%と最も高く、次いで「勤務先の近く」が11.9%、「親族（祖父母等）の家の近く」が2.5%となっています。

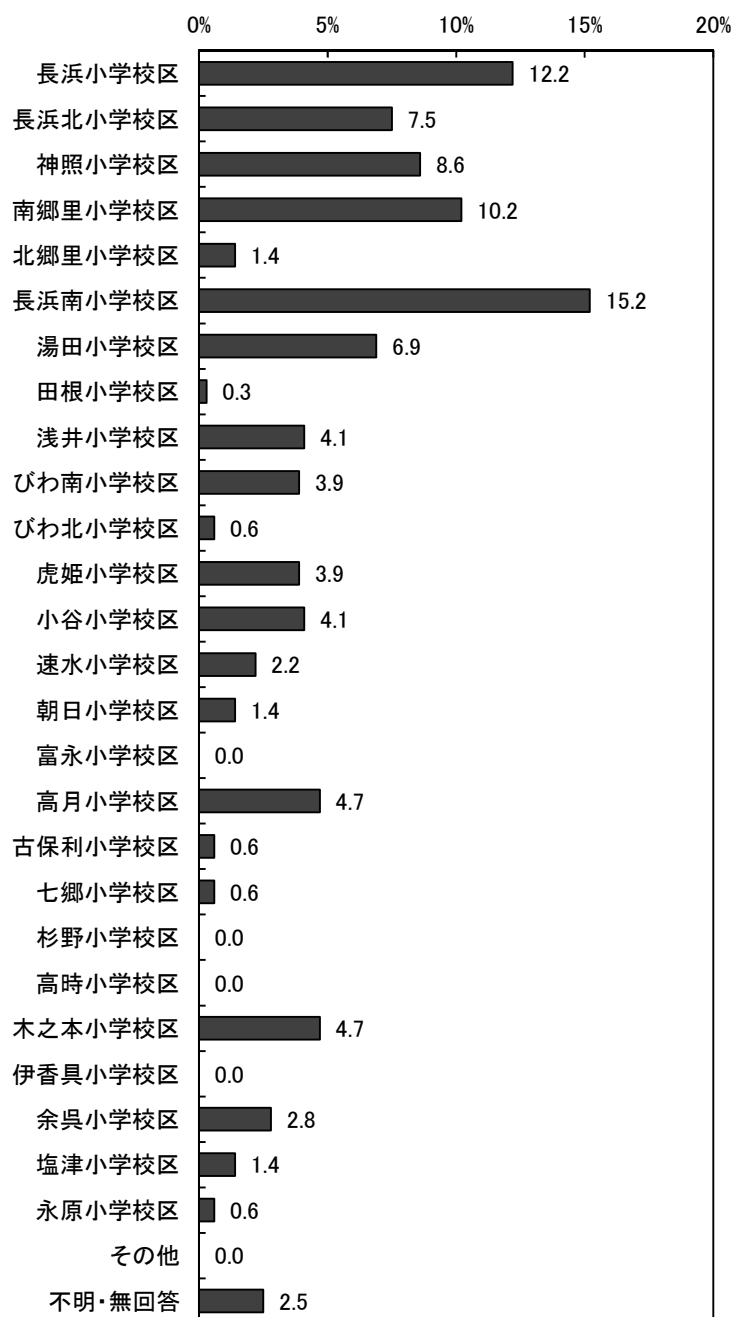


問3-2で「保育所」「認定こども園長時部」のいずれかを選ばれた方

問3-5 どの地区にある施設を利用していますか。(単数回答)

保育所・認定こども園長時部を利用している方がどの地区にある施設を利用しているかについてみると、「長浜南小学校区」が15.2%と最も高く、次いで「長浜小学校区」が12.2%、「南郷里小学校区」が10.2%となっています。

就学前児童(N=362)

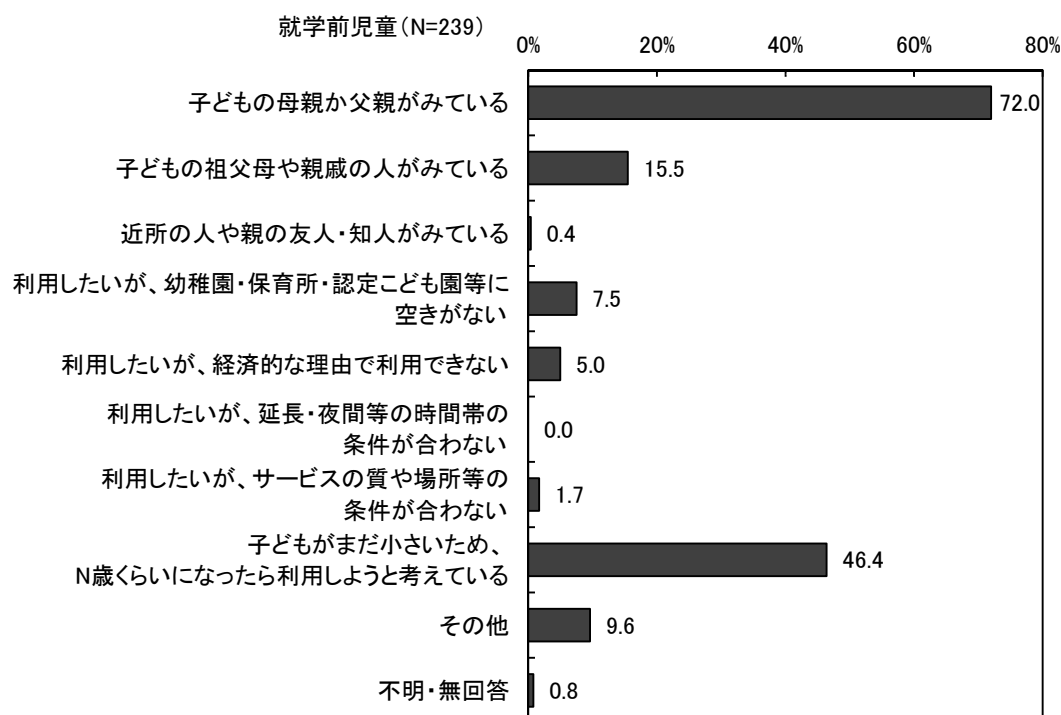


問3-1で「利用していない」を選ばれた方

問3-6 利用していない理由は何ですか。(複数回答)

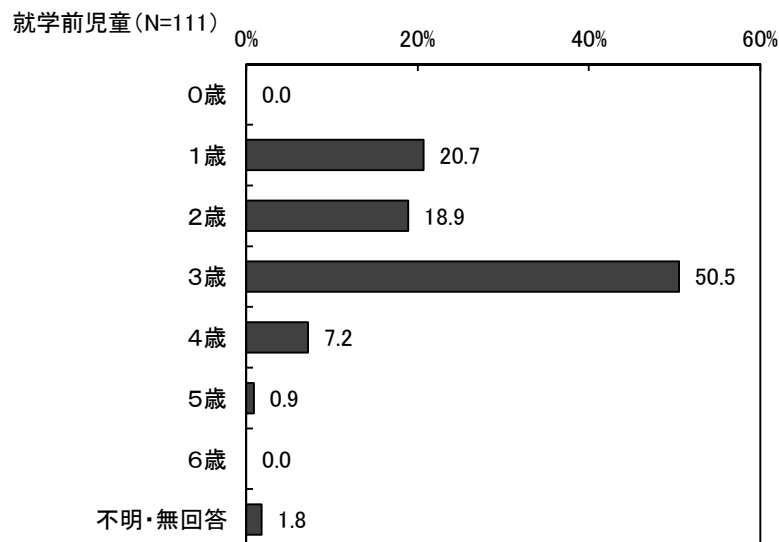
幼稚園・保育所・認定こども園等を利用していない方の利用していない理由についてみると、「子どもの母親か父親がみている」が72.0%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため、N歳くらいになったら利用しようと考えている」が46.4%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が15.5%となっています。

子どもがまだ小さいためN歳くらいになったら利用しようと考えている方が利用を考える子どもの年齢をみると、「3歳」が50.5%と最も高く、次いで「1歳」が20.7%、「2歳」が18.9%となっています。



「子どもがまだ小さいため、N歳くらいになったら利用しようと考えている」を選ばれた方

◎利用を考える子どもの年齢（数量回答）

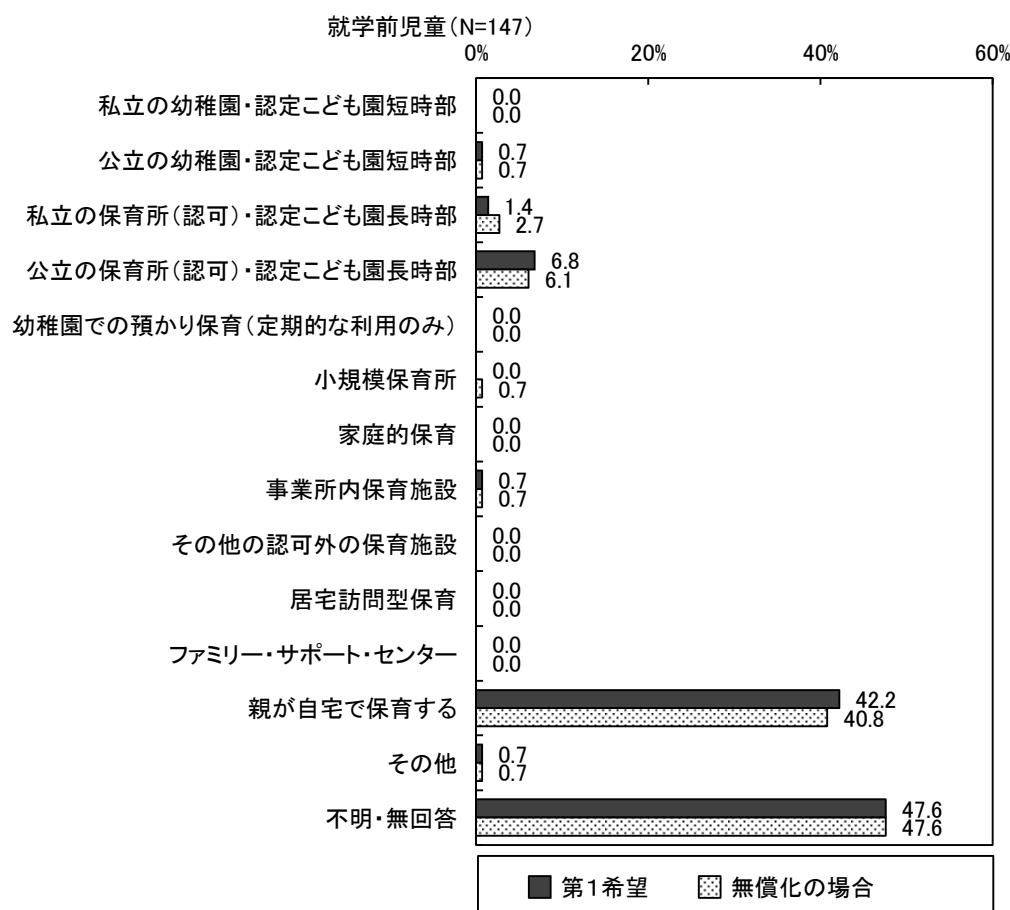


問3-7 平日の教育・保育サービスとして、「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。また、現在国で検討を進めている「幼児教育無償化」が実現した場合の希望についても、無償化の内容をお読みになったうえでご回答ください。(単数回答)

教育・保育サービス
私立の幼稚園・認定こども園短時部
公立の幼稚園・認定こども園短時部
私立の保育所（認可保育施設）・認定こども園長時部
公立の保育所（認可保育施設）・認定こども園長時部
幼稚園での預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ）
小規模保育所（0、1、2歳を預かる定員19人以内の保育所）
家庭的保育（子どもの家庭等で5人以下の子どもを保育するサービス）
事業所内保育施設（企業が従業員等に運営する保育施設）
その他の認可外の保育施設
居宅訪問型保育（ベビーシッター等が子どもの家庭で保育するサービス）
ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かるなどのサービス）

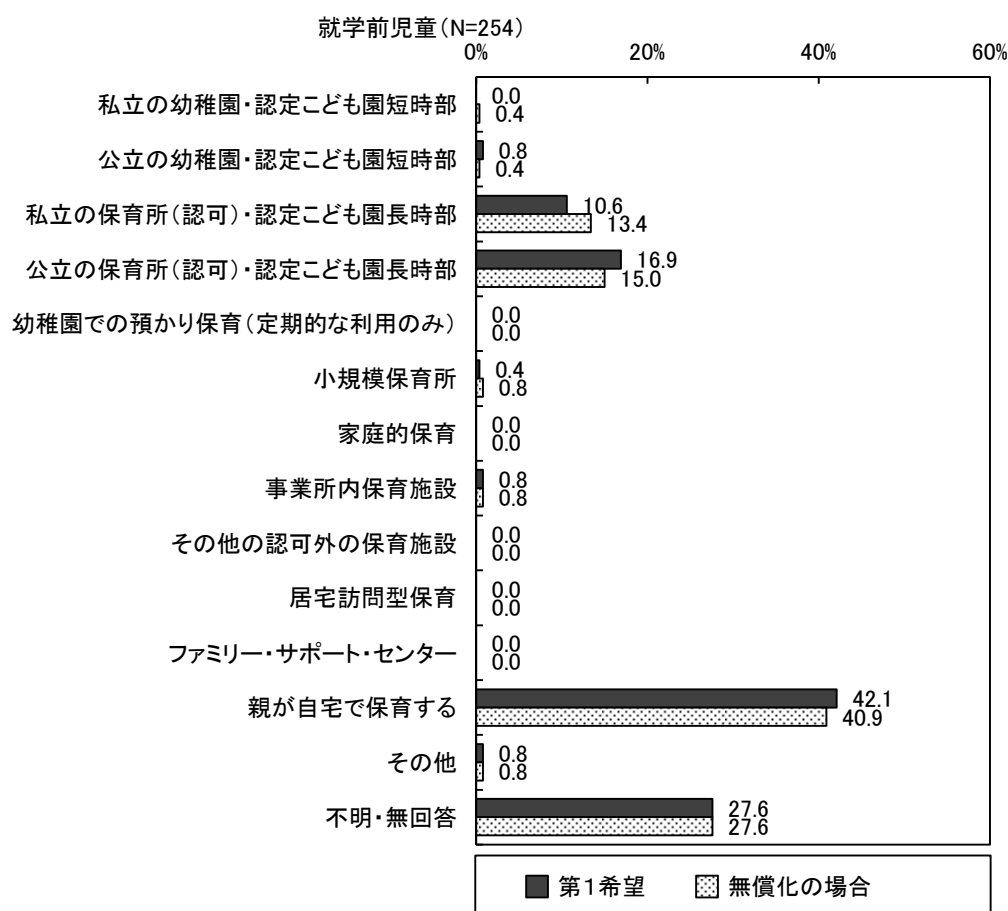
◎0歳のときの第1希望・無償化の場合の希望

平日の教育・保育サービスとして、定期的に利用したいと考えるサービスについて、0歳のときの第1希望と【無償化の場合の希望】をそれぞれみると、「親が自宅で保育する」が42.2%【40.8%】といずれも最も高く、次いで「公立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が6.8%【6.1%】、「私立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が1.4%【2.7%】となっています。



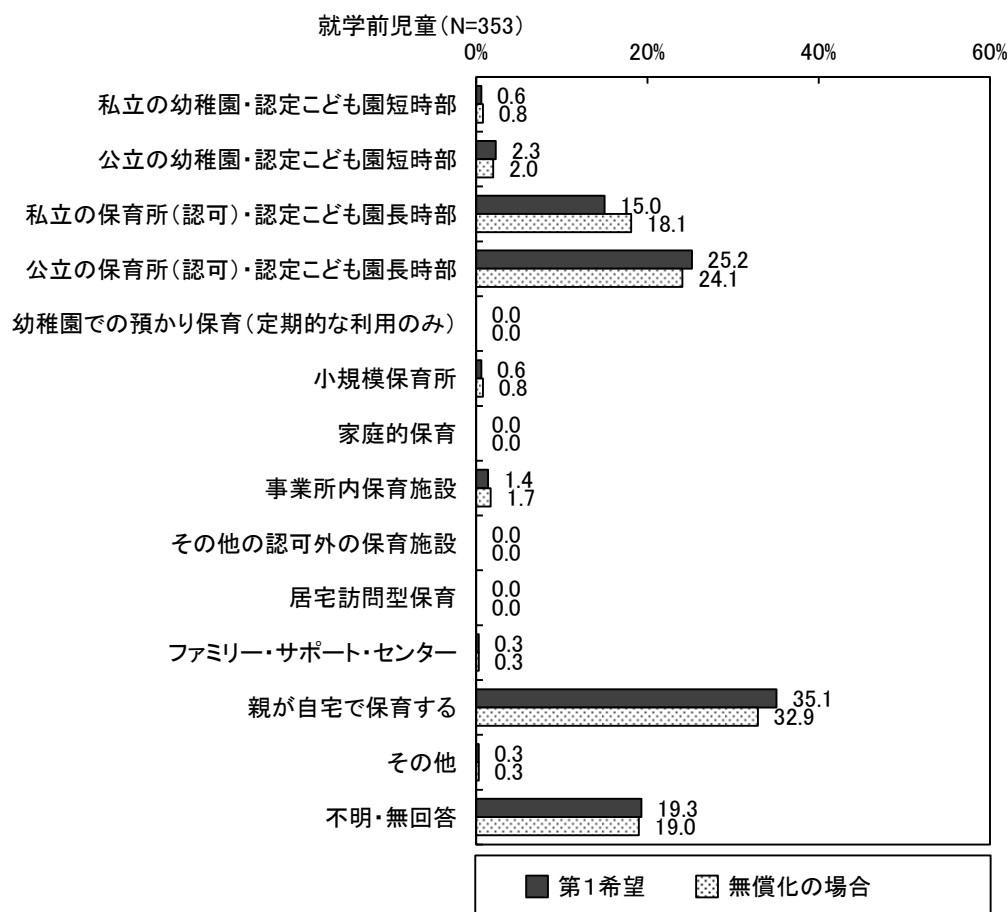
◎ 1 歳のときの第 1 希望・無償化の場合の希望

平日の教育・保育サービスとして、定期的に利用したいと考えるサービスについて、1 歳のときの第 1 希望と【無償化の場合の希望】をそれぞれみると、「親が自宅で保育する」が 42.1%【40.9%】と最も高く、次いで「公立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が 16.9%【15.0%】、「私立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が 10.6%【13.4%】となっています。



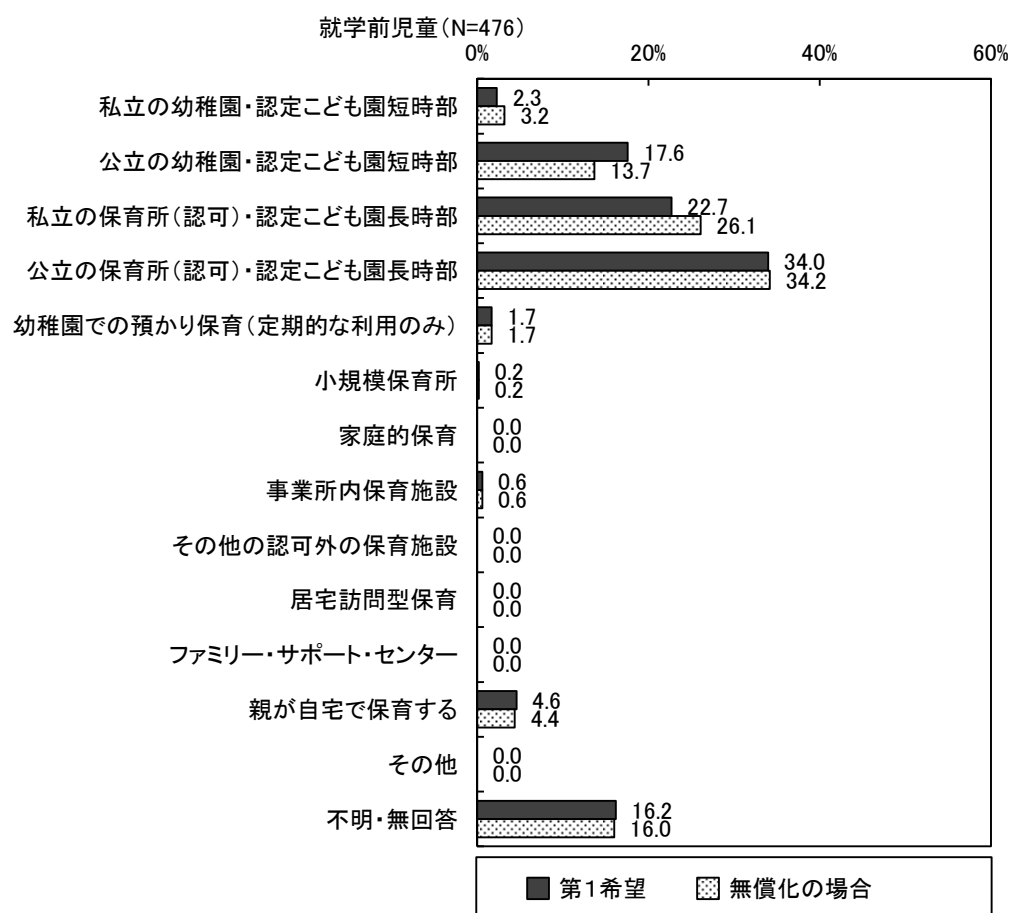
◎ 2歳のときの第1希望・無償化の場合の希望

平日の教育・保育サービスとして、定期的に利用したいと考えるサービスについて、2歳のときの第1希望と【無償化の場合の希望】をそれぞれみると、「親が自宅で保育する」が35.1%【32.9%】と最も高く、次いで「公立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が25.2%【24.1%】、「私立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が15.0%【18.1%】となっています。



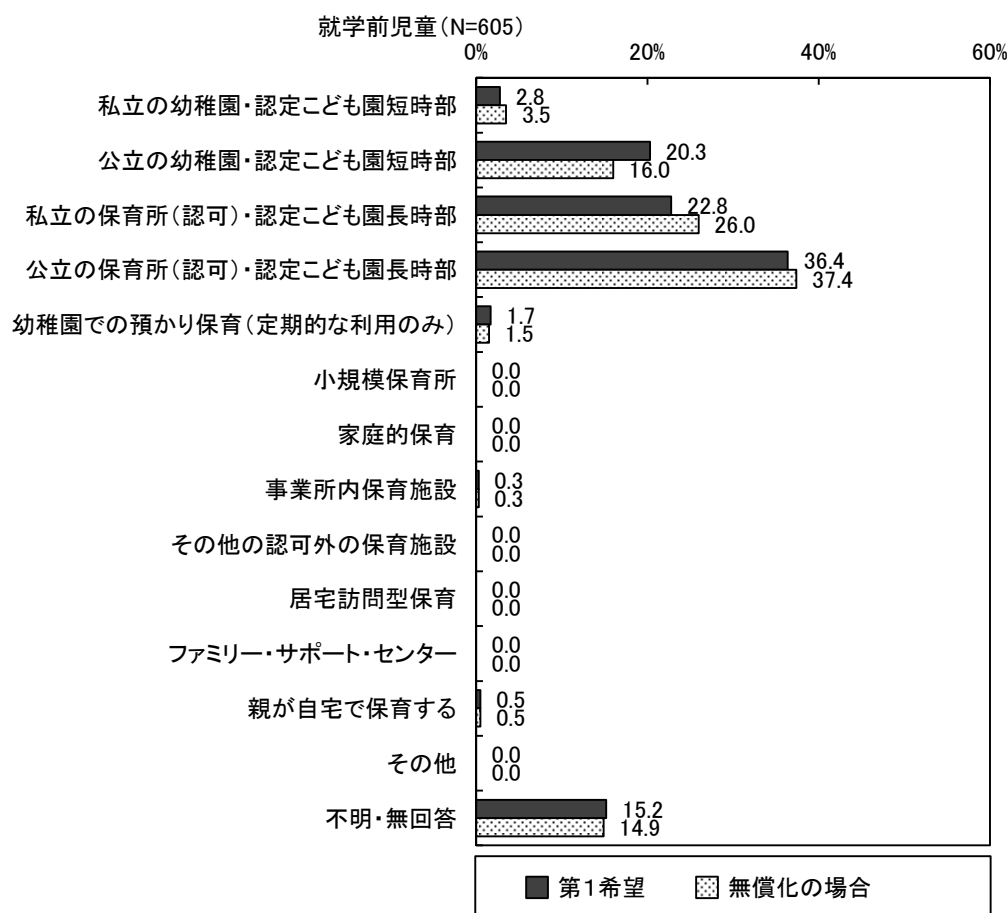
◎ 3歳のときの第1希望・無償化の場合の希望

平日の教育・保育サービスとして、定期的に利用したいと考えるサービスについて、3歳のときの第1希望と【無償化の場合の希望】をそれぞれみると、「公立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が 34.0%【34.2%】と最も高く、次いで「私立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が 22.7%【26.1%】、「公立の幼稚園・認定こども園短時部」が 17.6%【13.7%】となっています。



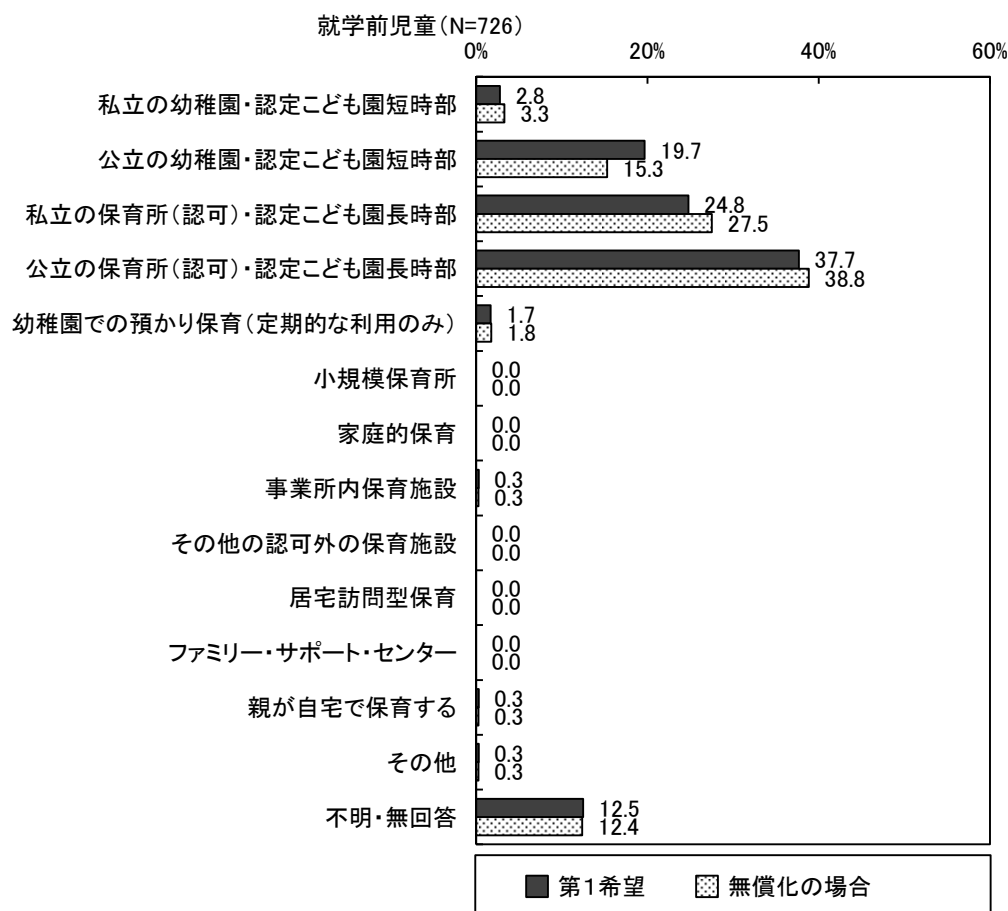
◎ 4 歳のときの第 1 希望・無償化の場合の希望

平日の教育・保育サービスとして、定期的にご利用したいと考えるサービスについて、4 歳のときの第 1 希望と【無償化の場合の希望】をそれぞれみると、「公立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が 36.4%【37.4%】と最も高く、次いで「私立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が 22.8%【26.0%】、「公立の幼稚園・認定こども園短時部」が 20.3%【16.0%】となっています。



◎ 5歳のときの第1希望・無償化の場合の希望

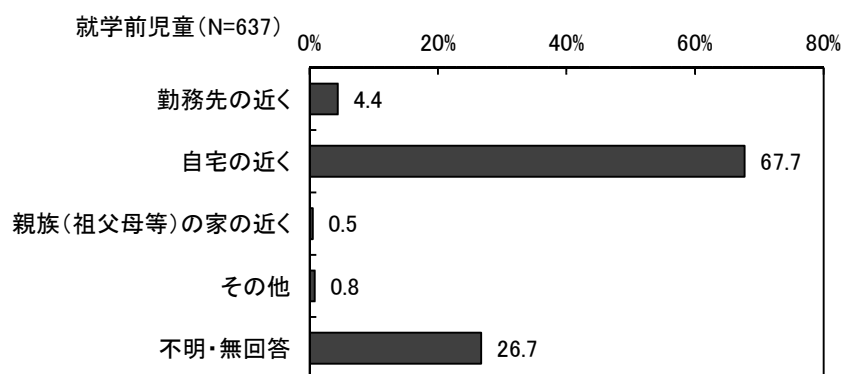
平日の教育・保育サービスとして、定期的にご利用したいと考えるサービスについて、5歳のときの第1希望と【無償化の場合の希望】をそれぞれみると、「公立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が 37.7%【38.8%】と最も高く、次いで「私立の保育所（認可）・認定こども園長時部」が 24.8%【27.5%】、「公立の幼稚園・認定こども園短時部」が 19.7%【15.3%】となっています。



問3-7で「親が自宅で保育する」「その他」以外のいずれかを選ばれた方

問3-8 どこにある施設を利用したいですか。(複数回答)

平日の教育・保育サービスとして定期的に、どこにある施設を利用したいかについてみると、「自宅の近く」が67.7%と最も高く、次いで「勤務先の近く」が4.4%、「その他」が0.8%となっています。

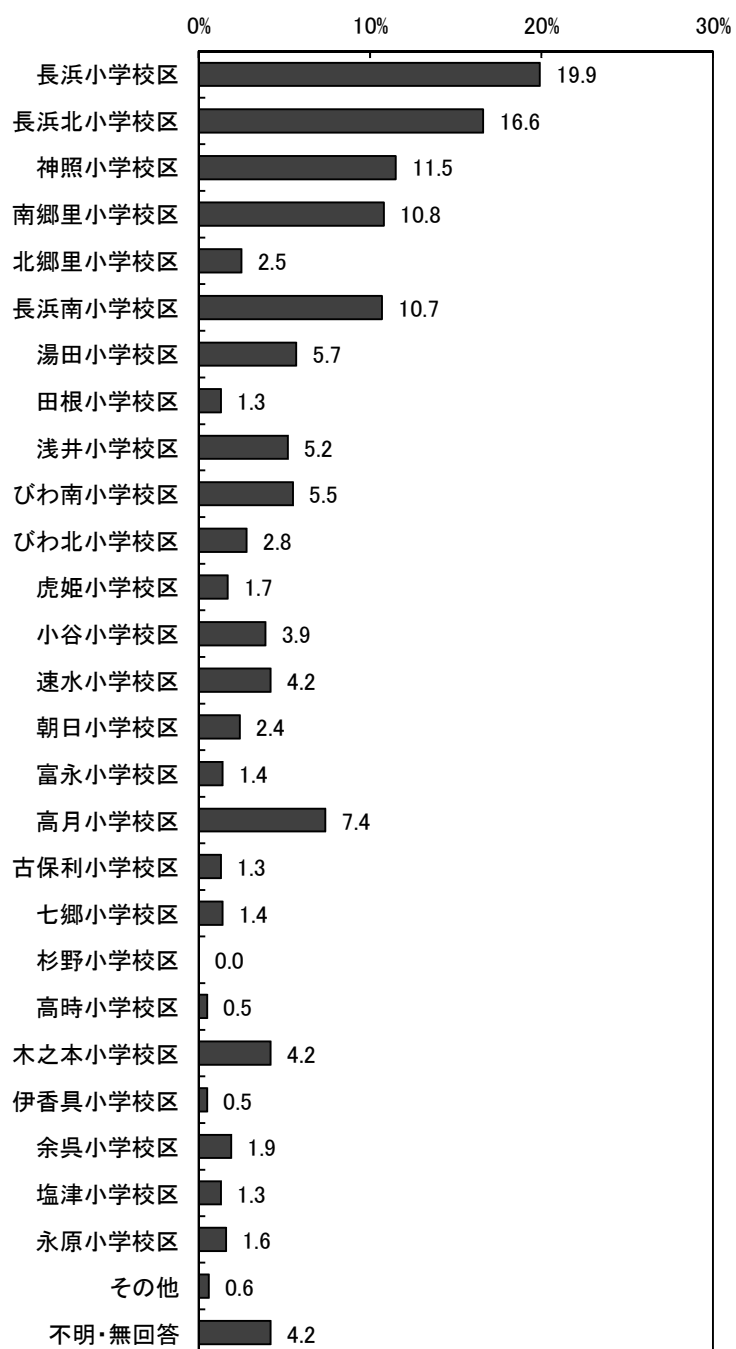


問3-7で「親が自宅で保育する」「その他」以外のいずれかを選ばれた方

問3-9 どの地区にある施設を利用したいですか。(複数回答)

平日の教育・保育サービスとして定期的に、どの地区にある施設を利用したいかについてみると、「長浜小学校区」が19.9%と最も高く、次いで「長浜北小学校区」が16.6%、「神照小学校区」が11.5%となっています。

就学前児童(N=637)



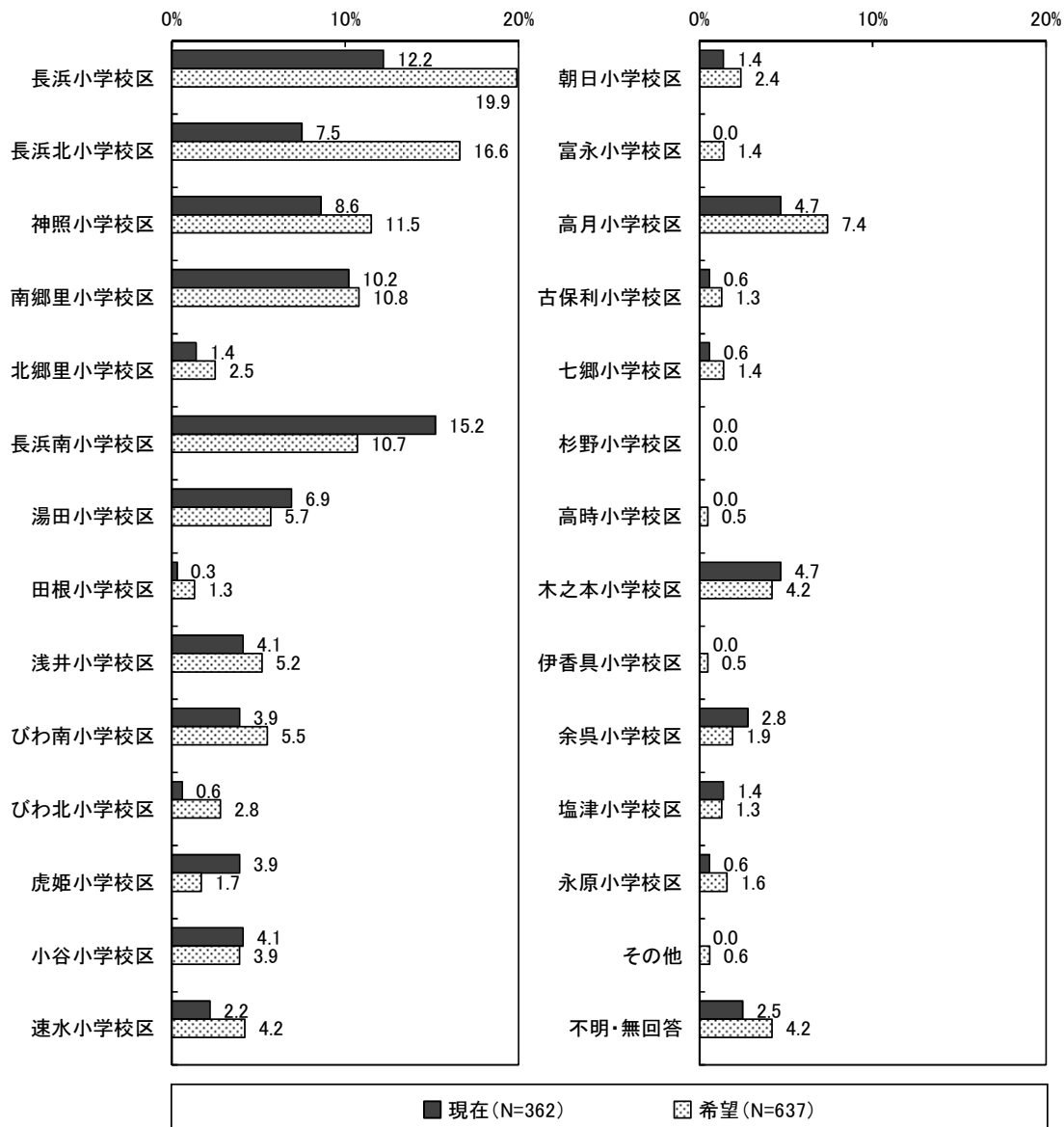
＜再掲＞ 実施地域について

就学前〔問３－５〕どの地区にある施設を利用していますか。（単数回答）

就学前〔問３－９〕どの地区にある施設を利用したいですか。（複数回答）

現在利用している施設の地区については、「長浜南小学校区」が15.2%と最も高くなっていますが、利用したい施設の地区については、「長浜小学校区」が19.9%と最も高くなっています。

現在の利用に対して「希望」が5ポイント以上高いのが、「長浜小学校区」「長浜北小学校区」となっています。



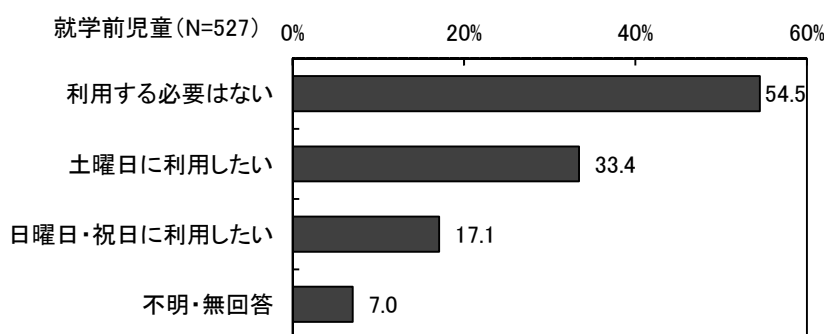
※現在：保育所・認定こども園長時部の利用者が回答（問３－２で「保育所」「認定こども園長時部」）
希望：教育・保育サービスの利用希望者が回答（問３－７で「１」～「１１」）

4 土曜・休日や長期の休みの幼稚園・保育所・認定こども園等の利用希望について

問3-1で「利用している」を選ばれた方

問4-1 普段利用する幼稚園・保育所・認定こども園等を、土曜日・日曜日・祝日に利用したいですか（一時的な利用は除きます）。（複数回答）

普段利用する幼稚園・保育所・認定こども園等を、土曜日・日曜日・祝日に利用したいかについてみると、「利用する必要はない」が54.5%と最も高く、次いで「土曜日に利用したい」が33.4%、「日曜日・祝日に利用したい」が17.1%となっています。

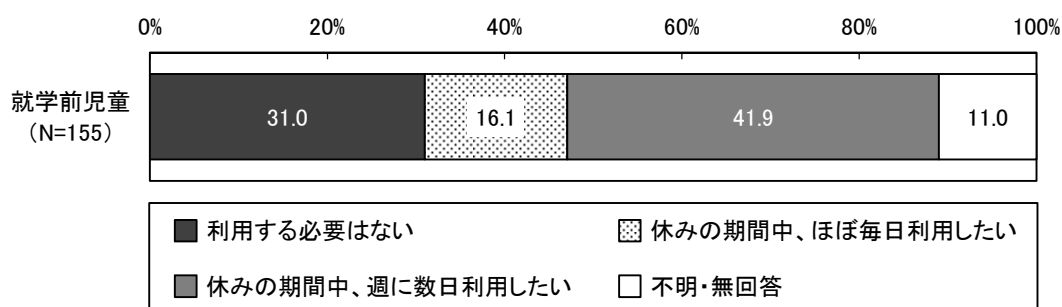


問3-2で「幼稚園」「認定こども園短時部」のいずれかを選ばれた方

問4-2 お子さんについて、長期の休み（夏・冬休み等）の期間に幼稚園・認定こども園等の利用を希望しますか。（単数回答）

お子さんについて、長期の休み（夏・冬休み等）の期間に幼稚園・認定こども園等の利用を希望するかについてみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」が41.9%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が31.0%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が16.1%となっています。

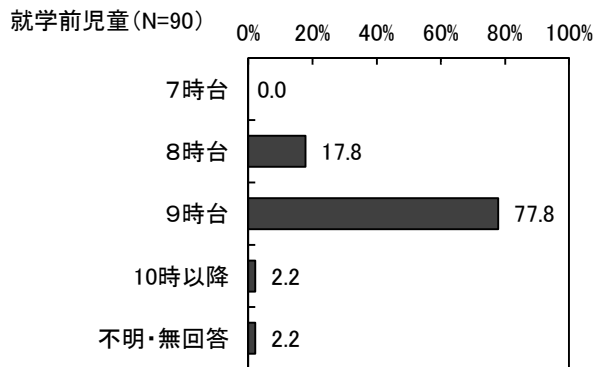
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい、または休みの期間中、週に数日利用したいと考えている方の利用したい時間帯をみると、開始時間は「9時台」が77.8%と最も高く、次いで「8時台」が17.8%、「10時以降」が2.2%となっています。終了時間は「14時台」が40.0%と最も高く、次いで「15時台」が26.7%、「16時台」が16.7%となっています。



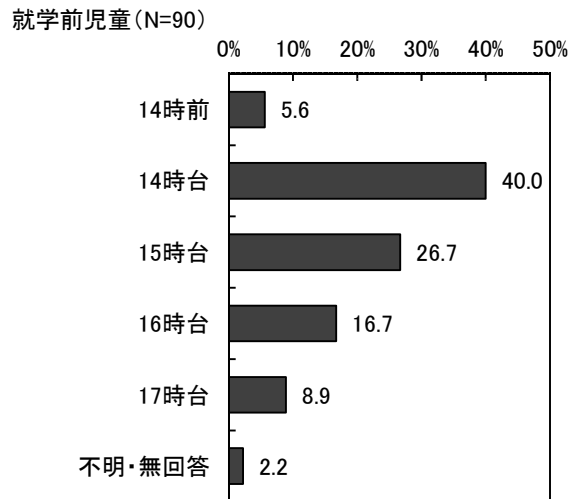
「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「休みの期間中、週に数日利用したい」のいずれかを選ばれた方

◎利用したい時間帯（数量回答）

◎開始時間



◎終了時間

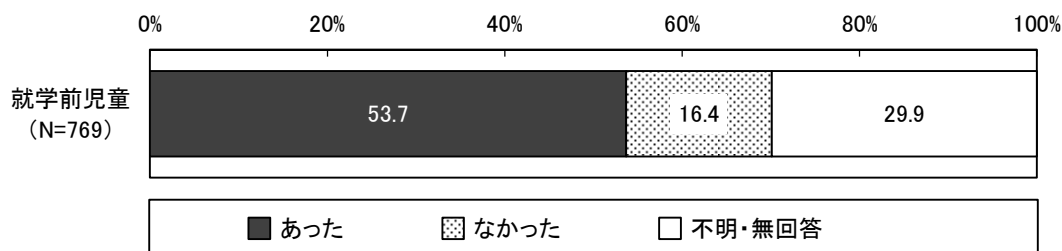


※18 時以降の回答はありませんでした。

5 お子さんの病気の際の対応について

問5-1 この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園・保育所・認定こども園等が利用できなかったことはありますか。(単数回答)

この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園・保育所・認定こども園等が利用できなかったことはあるかについてみると、「あった」が53.7%となっています。

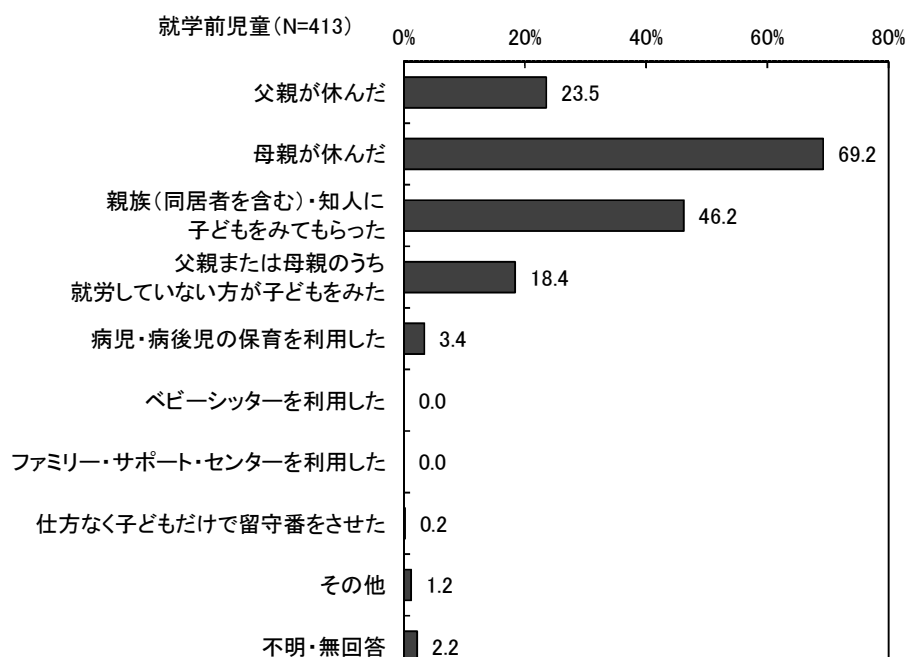


問5-1で「あった」を選ばれた方

問5-2 幼稚園・保育所・認定こども園等が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法と、それぞれの日数をお答えください。(複数回答)

幼稚園・保育所・認定こども園等が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法についてみると、「母親が休んだ」が69.2%と最も高く、次いで「親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった」が46.2%、「父親が休んだ」が23.5%となっています。

対処方法別の日数(年間)についてみると、「7日以上」は母親が休んだ場合で38.1%、親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった場合で24.6%、父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた場合で31.6%とそれぞれ最も高くなっています。



◎対処方法別の日数（年間）（数量回答）

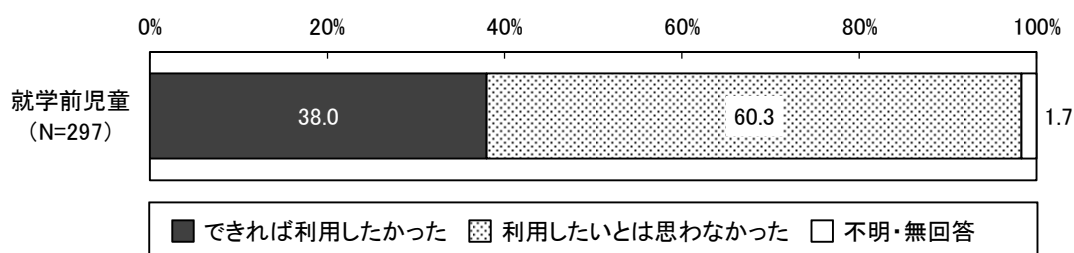
日数（年間）	父親が休んだ (N=97)		母親が休んだ (N=286)		子ども（含家族）を同居者と一緒に (N=191)		いぬ・猫・うさぎ・小動物を飼っている (N=76)		病児・病後児を利用した (N=14)		ベビーシッターを利用した (N=0)		ファミリー・リレーション・サービスを利用した (N=0)		ただでなく子どもを (N=1)		その他 (N=5)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	22	22.7	27	9.4	21	11.0	9	11.8	2	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2日	31	32.0	39	13.6	33	17.3	7	9.2	1	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0
3日	19	19.6	41	14.3	27	14.1	9	11.8	5	35.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	5	5.2	12	4.2	9	4.7	6	7.9	1	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	12	12.4	41	14.3	33	17.3	13	17.1	2	14.3	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1	20.0
6日	0	0.0	4	1.4	7	3.7	0	0.0	1	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日以上	5	5.2	109	38.1	47	24.6	24	31.6	2	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	3	3.1	13	4.5	14	7.3	8	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0

問 5 - 2 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかを選ばれた方

問 5 - 3 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
（単数回答）

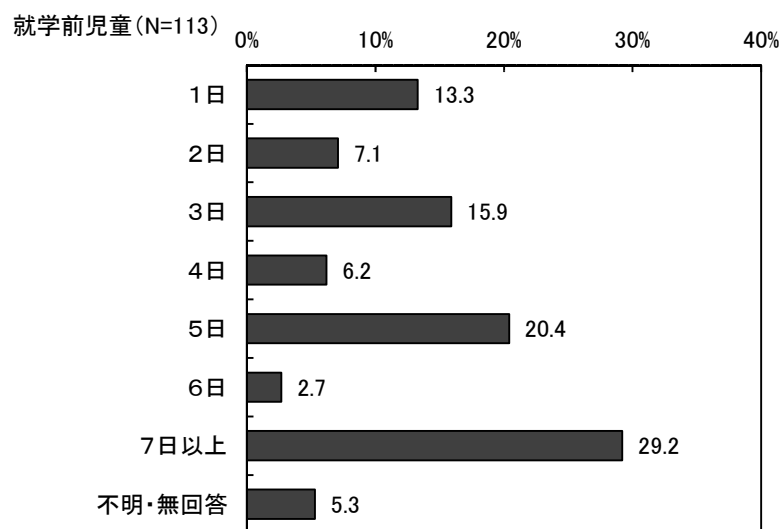
幼稚園・保育所・認定こども園等が利用できなかった場合に、この１年間に父親または母親が休んで対処した方が、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思われたかについてみると、「利用したいとは思わなかった」が 60.3%となっています。

できれば利用したかったと思われた方の利用したかった日数をみると、「7日以上」が 29.2%と最も高く、次いで「5日」が 20.4%、「3日」が 15.9%となっています。



「できれば利用したかった」を選ばれた方

◎利用したかった日数（数量回答）

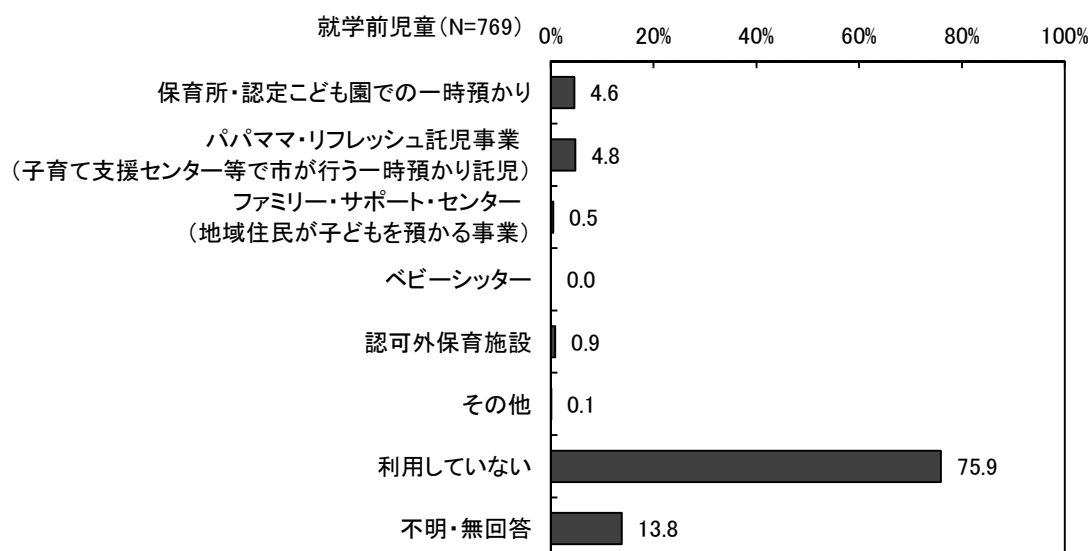


6 不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問6－1 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（複数回答）

お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業についてみると、「利用していない」が75.9%と最も高く、次いで「パパママ・リフレッシュ託児事業（子育て支援センター等で市が行う一時預かり託児）」が4.8%、「保育所・認定こども園での一時預かり」が4.6%となっています。

利用している事業別の利用日数（年間）をみると、「7日以上」は保育所・認定こども園での一時預かりで40.0%、パパママ・リフレッシュ託児事業で51.4%とそれぞれ最も高くなっています。



「利用していない」以外を選ばれた方

◎利用している事業別の利用日数（年間）（数量回答）

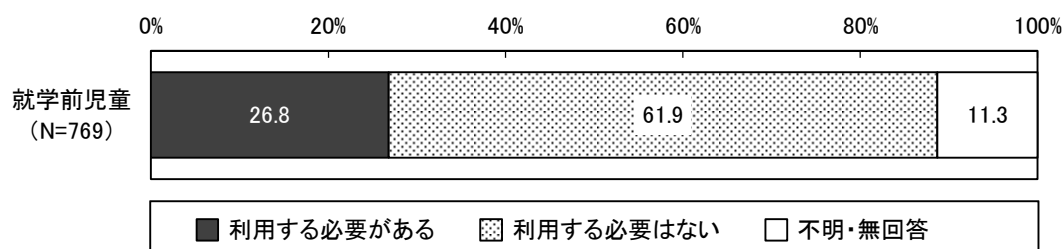
日数（年間）	預 ども 保 か も 育 り 園 所 で ・ の 認 一 定 時 こ		業 レ パ ッ パ シ マ ユ マ 託 ・ 児 リ 事 フ		タ ポ フ ー ー ト ミ ・ リ セ ー ン ・ サ		ベ ビ ー シ ッ タ ー		認 可 外 保 育 施 設		そ の 他	
	(N=35)		(N=37)		(N=4)		(N=0)		(N=7)		(N=1)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	3	8.6	6	16.2	1	25.0	0	0.0	1	14.3	0	0.0
2日	5	14.3	5	13.5	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	3	8.6	2	5.4	0	0.0	0	0.0	1	14.3	0	0.0
4日	0	0.0	3	8.1	1	25.0	0	0.0	1	14.3	0	0.0
5日	6	17.1	1	2.7	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日以上	14	40.0	19	51.4	0	0.0	0	0.0	4	57.1	1	100.0
不明・無回答	4	11.4	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

問 6 - 2 不定期の一時預かり事業を利用する必要がありますか。（単数回答）

不定期の一時預かり事業を利用する必要があるかについてみると、「利用する必要はない」が 61.9%となっています。

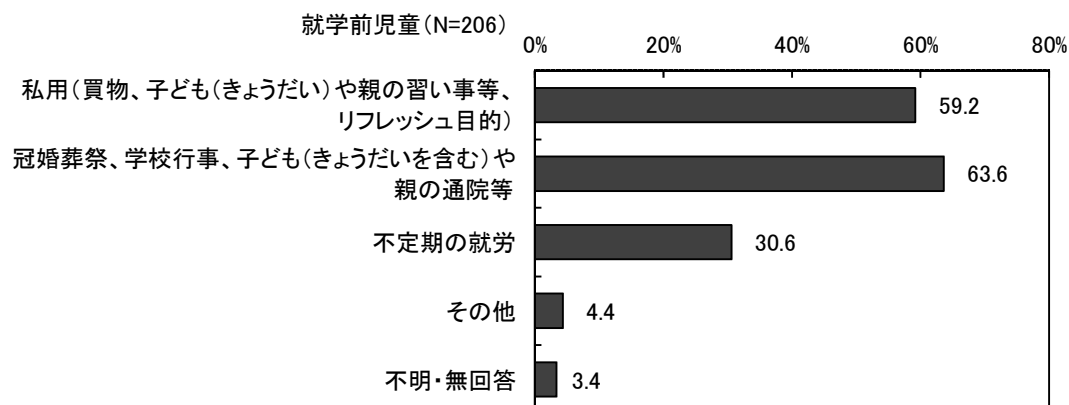
利用する必要がある方の利用の目的をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院等」が 63.6%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（きょうだい）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」が 59.2%、「不定期の就労」が 30.6%となっています。

利用する必要がある方の利用目的別の日数（年間）をみると、合計日数では「7日以上」が 56.8%と最も高くなっています。



「利用する必要がある」を選ばれた方

◎利用の目的（複数回答）



「利用する必要がある」を選ばれた方

◎利用目的別の日数（年間）（数量回答）

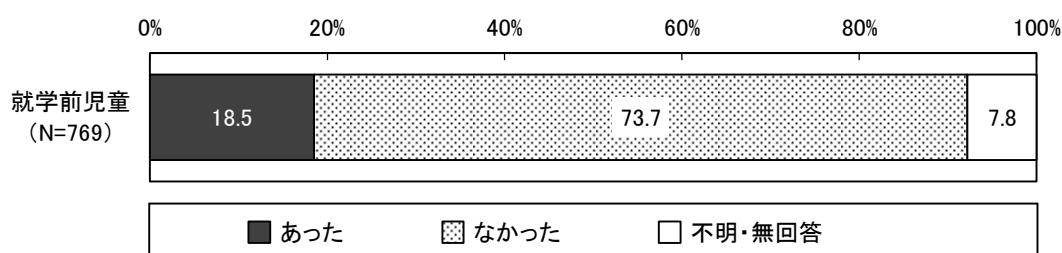
日数(年間)	合 計		私 用		親 行 冠 の 事 婚 通 、 葬 院 子 祭 等 ど 、 も 学 や 校		不 定 期 の 就 労		そ の 他	
	(N=206)		(N=122)		(N=131)		(N=63)		(N=9)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	7	3.4	8	6.6	10	7.6	5	7.9	3	33.3
2日	6	2.9	6	4.9	12	9.2	1	1.6	1	11.1
3日	13	6.3	11	9.0	14	10.7	4	6.3	0	0.0
4日	9	4.4	3	2.5	7	5.3	1	1.6	0	0.0
5日	24	11.7	12	9.8	27	20.6	8	12.7	1	11.1
6日	6	2.9	5	4.1	6	4.6	1	1.6	0	0.0
7日以上	117	56.8	72	59.0	46	35.1	30	47.6	3	33.3
不明・無回答	24	11.7	5	4.1	9	6.9	13	20.6	1	11.1

問6-3 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（単数回答）

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについてみると、「なかった」が73.7%となっています。

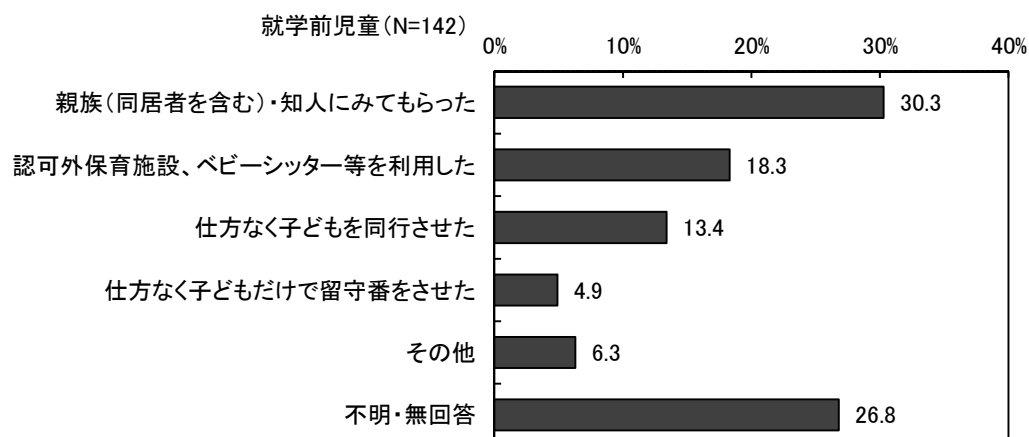
保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった方の対処方法についてみると、「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」が30.3%と最も高く、次いで「認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した」が18.3%、「仕方なく子どもを同行させた」が13.4%となっています。

保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった方の対処方法別の泊数（年間）をみると、親族・知人にみてもらった場合では「1泊」が79.1%と最も高くなっています。



「あった」を選ばれた方

◎対処方法（複数回答）



「あった」を選ばれた方

◎対処方法別の泊数（年間）（数量回答）

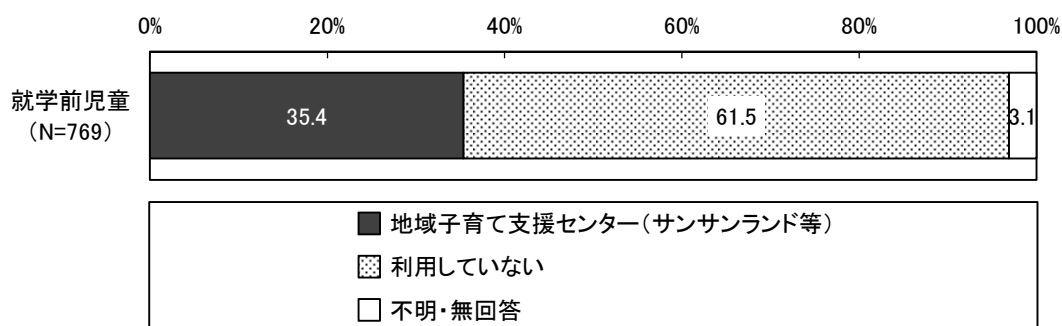
泊数(年間)	て親 も族 ら・ つ知 た人 にみ (N=43)		たタ設認 ー、可 等ベ外 をビー保 用ー育 シ施 ッ (N=26)		を仕 同行な さく せ子 たど も (N=19)		さだ仕 せけ方 たでな 留守子 番ど をも (N=7)		そ の 他 (N=9)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	34	79.1	0	0.0	1	5.3	0	0.0	0	0.0
2泊	2	4.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3泊	0	0.0	0	0.0	2	10.5	0	0.0	0	0.0
4泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5泊	1	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊以上	1	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	5	11.6	26	100.0	16	84.2	7	100.0	9	100.0

7 地域の子育て支援について

問7-1 お子さんは、現在、地域子育て支援センター（サンサンランド等）を利用していますか。
（単数回答）

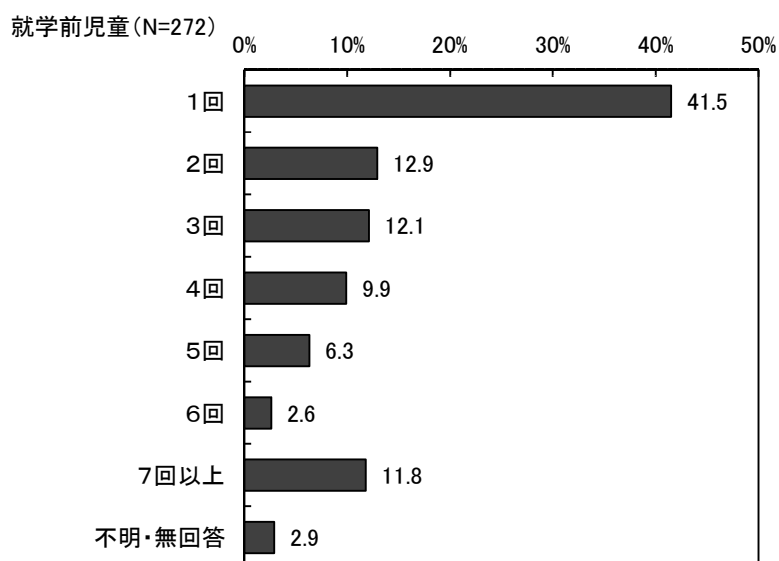
お子さんは、現在、地域子育て支援センター（サンサンランド等）を利用しているかについてみると、「利用していない」が61.5%となっています。

地域子育て支援センターを利用している方の1ヶ月あたりの利用回数をみると、「1回」が41.5%と最も高く、次いで「2回」が12.9%、「3回」が12.1%となっています。



「地域子育て支援センター（サンサンランド等）」を選ばれた方

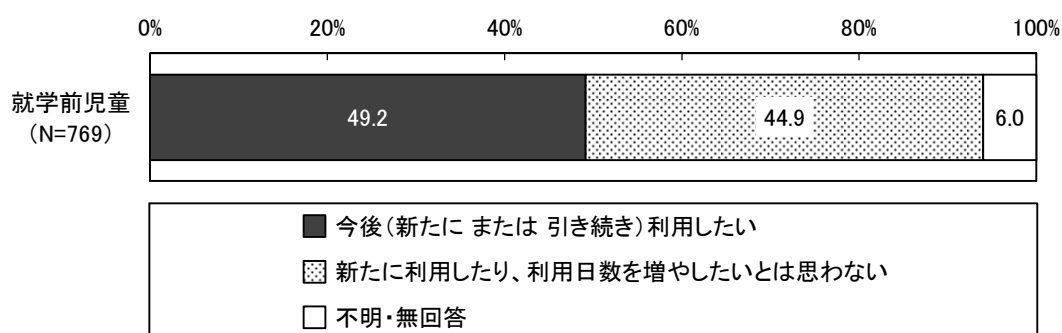
◎ 1ヶ月あたりの利用回数（数量回答）



問 7 - 2 地域子育て支援センターについて、今後利用したいと思いますか。(単数回答)

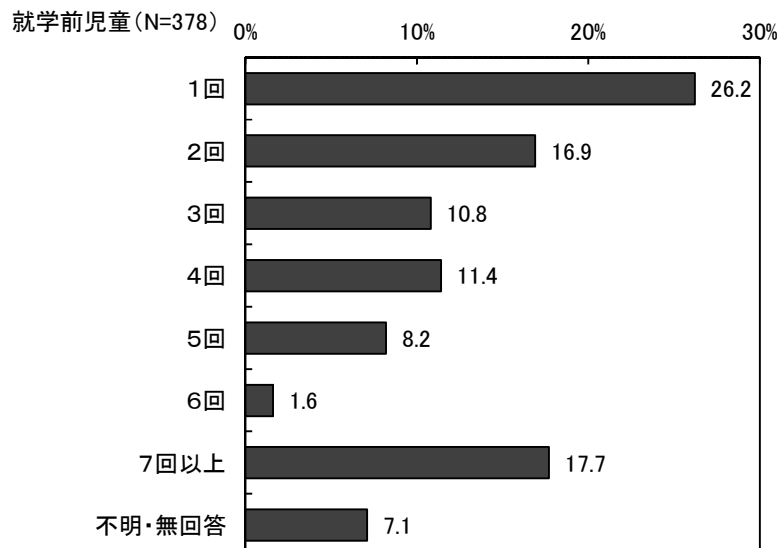
地域子育て支援センターについて、今後利用したいと思うかについてみると、「今後（新たに または 引き続き）利用したい」が49.2%となっています。

地域子育て支援センターを利用したい方の1ヶ月あたりの利用希望回数をみると、「1回」が26.2%と最も高く、次いで「7回以上」が17.7%、「2回」が16.9%となっています。



「今後（新たに または 引き続き）利用したい」を選ばれた方

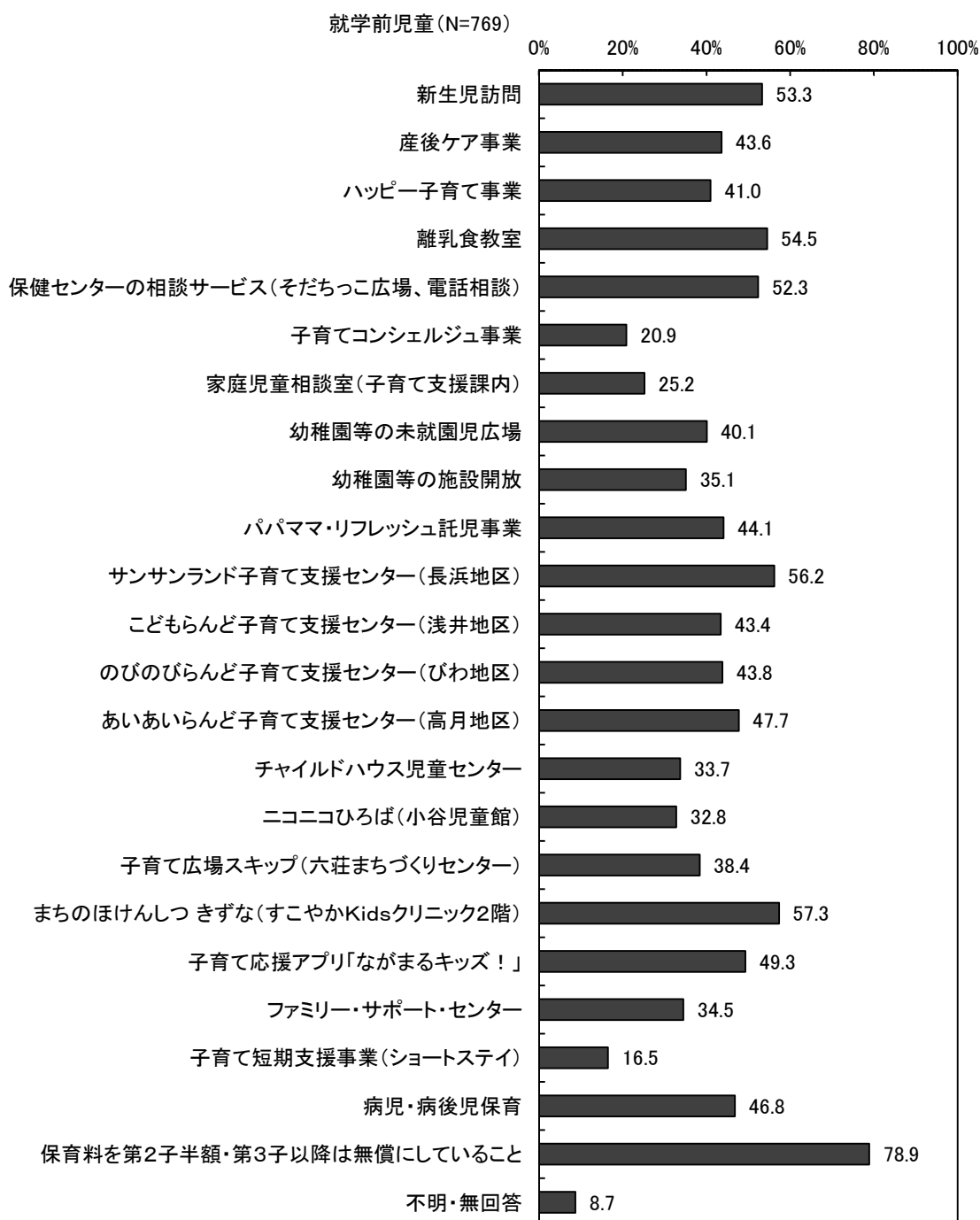
◎ 1ヶ月あたりの利用希望回数（数量回答）



問7-3 次のうち、知っているものやこれまで利用したことがあるもの、今後（も）利用したいものについて、お答えください。（複数回答）

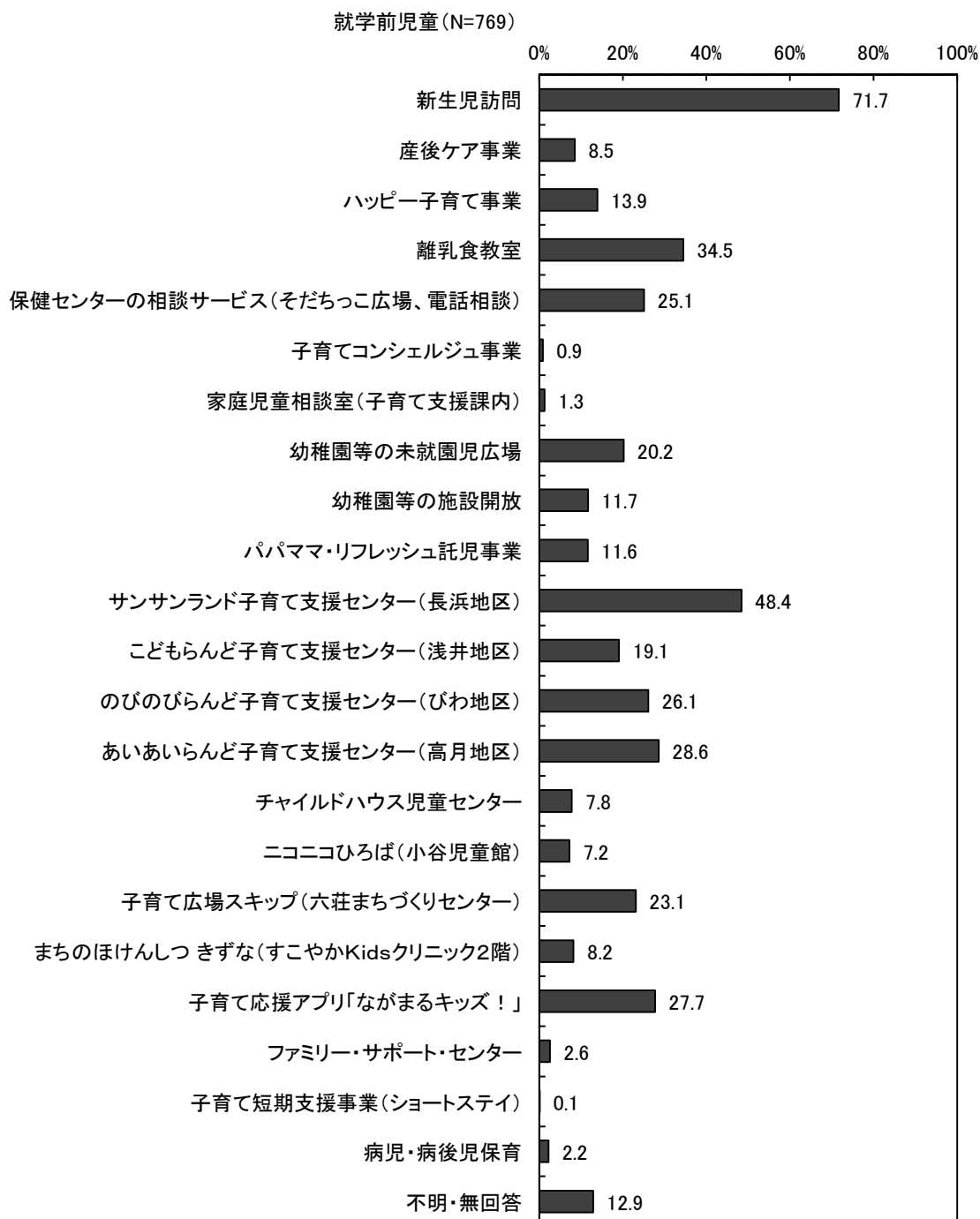
（1）名前や内容を知っている

地域の子育て支援に関して、名前や内容を知っているものについてみると、「保育料を第2子半額・第3子以降は無償にしていること」が78.9%と最も高く、次いで「まちのほけんしつ きずな（すこやかKidsクリニック2階）」が57.3%、「サンサンランド子育て支援センター（長浜地区）」が56.2%となっています。



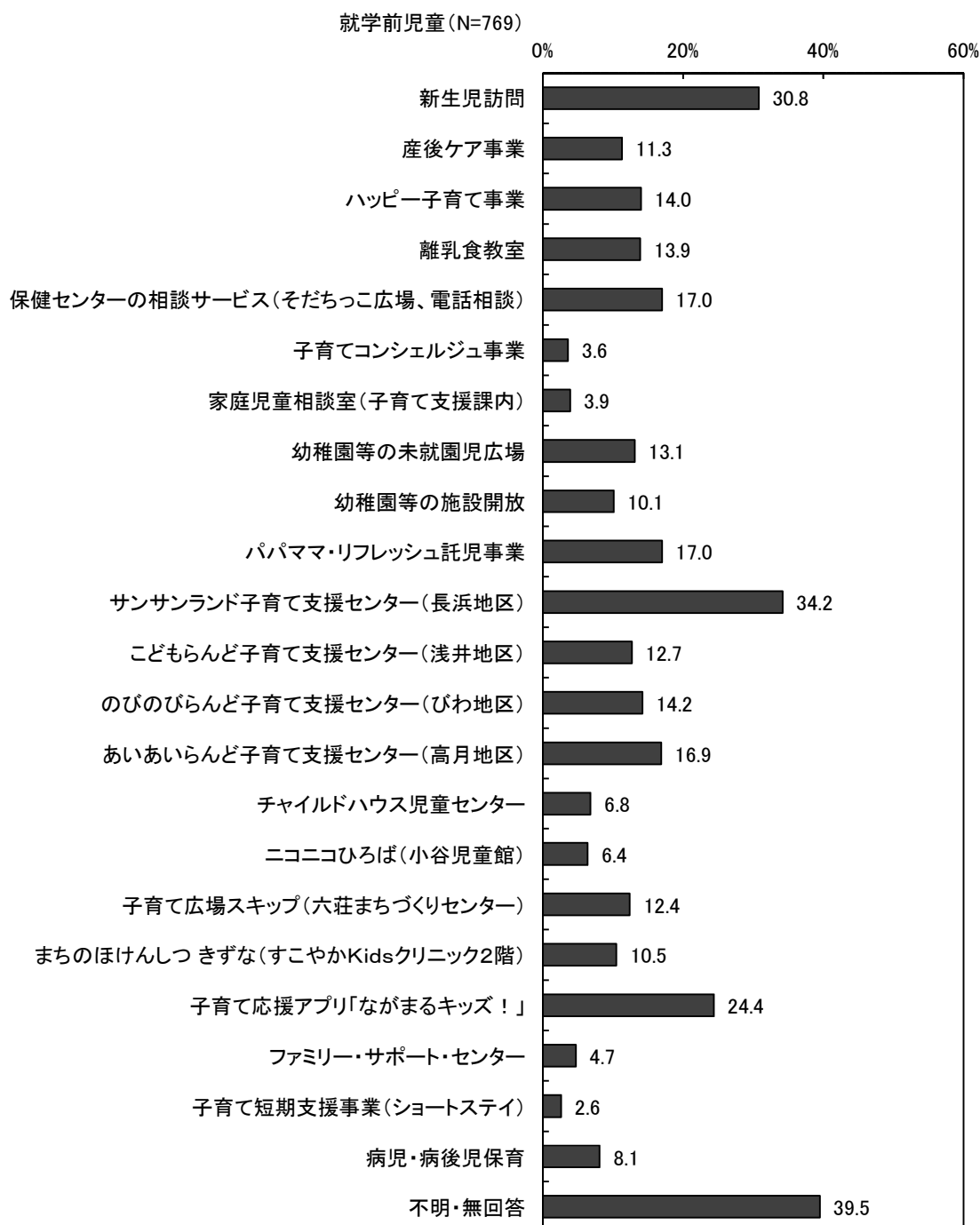
(2) これまでに利用したことがある

地域の子育て支援に関して、これまでに利用したことがあるものについてみると、「新生児訪問」が71.7%と最も高く、次いで「サンサンランド子育て支援センター（長浜地区）」が48.4%、「離乳食教室」が34.5%となっています。



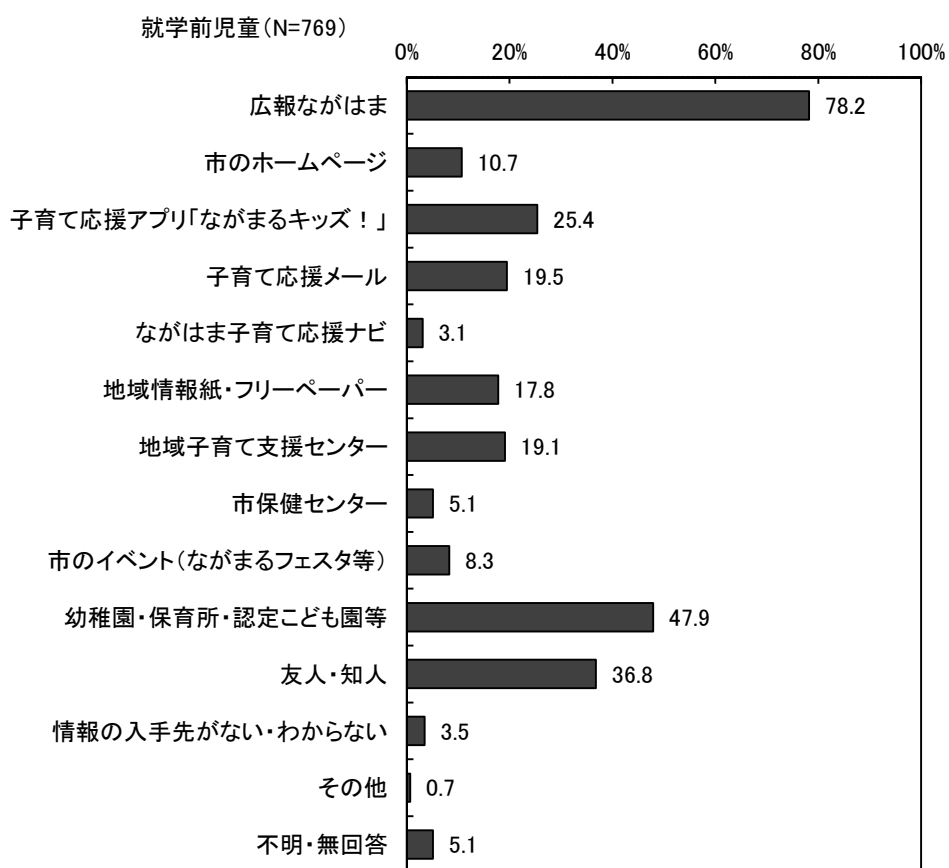
(3) 今後（も）利用したい

地域の子育て支援に関して、今後（も）利用したいものについてみると、「サンサンランド子育て支援センター（長浜地区）」が34.2%と最も高く、次いで「新生児訪問」が30.8%、「子育て応援アプリ『ながまるキッズ！』」が24.4%となっています。



問7-4 市の子育て情報をどこから入手していますか。(複数回答)

市の子育て情報をどこから入手しているかについてみると、「広報ながはま」が78.2%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所・認定こども園等」が47.9%、「友人・知人」が36.8%となっています。



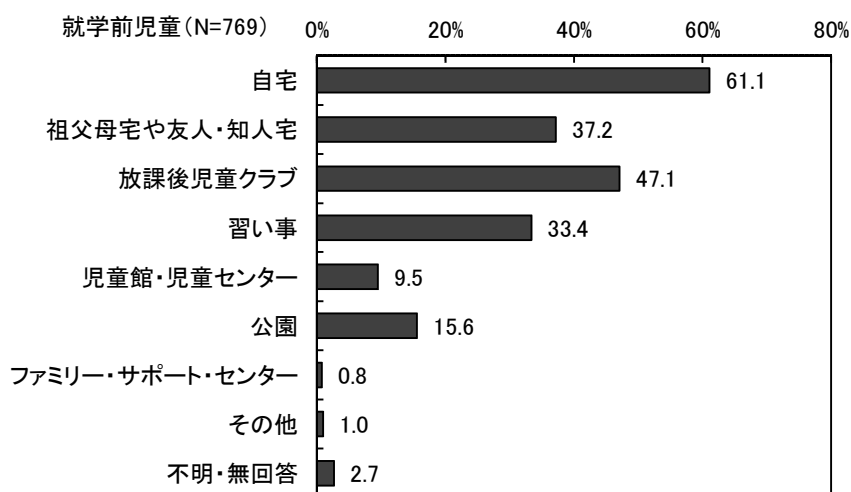
8 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問8－1 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

(1) 小学校1～3年生の間

お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいかについて、小学校1～3年生の間をみると、「自宅」が61.1%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が47.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が37.2%となっています。

過ごさせたい場所別の週あたりの希望日数についてみると、「5日」は自宅で28.9%、放課後児童クラブで52.8%とそれぞれ最も高くなっています。「2日」は祖父母宅や友人・知人宅で31.8%、公園で41.7%とそれぞれ最も高くなっています。



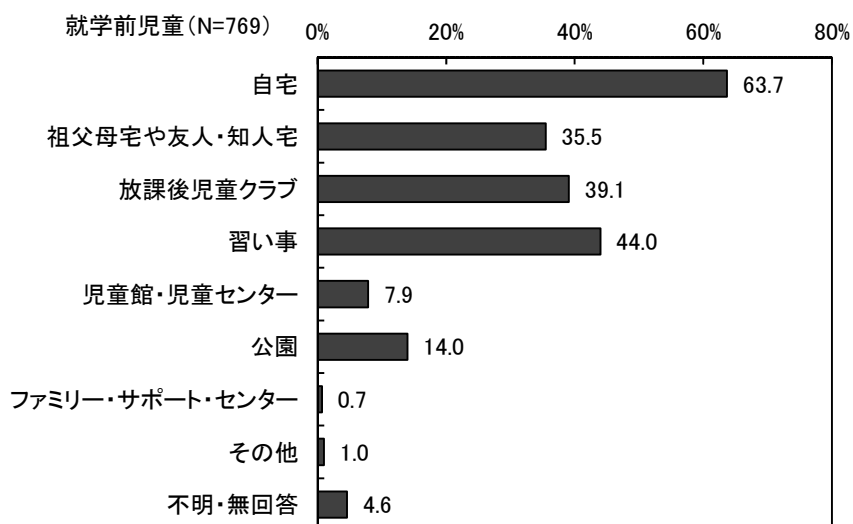
◎過ごさせたい場所別の週あたりの希望日数（数量回答）

希望日数 (週あたり)	自宅 (N=470)		人祖 ・父 知母 人宅 宅や 友		ブ放 課 後 児 童 ク ラ		習 い 事 (N=257)		ン児 タ童 ー館 ・ 児 童 セ		公 園 (N=120)		タポ ーファミ ・リ ・セ ン・サ		そ の 他 (N=8)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	45	9.6	72	25.2	25	6.9	122	47.5	25	34.2	25	20.8	2	33.3	2	25.0
2日	101	21.5	91	31.8	51	14.1	98	38.1	13	17.8	50	41.7	0	0.0	2	25.0
3日	93	19.8	42	14.7	47	13.0	17	6.6	9	12.3	22	18.3	0	0.0	0	0.0
4日	29	6.2	15	5.2	29	8.0	1	0.4	3	4.1	2	1.7	0	0.0	1	12.5
5日	136	28.9	39	13.6	191	52.8	2	0.8	13	17.8	10	8.3	3	50.0	2	25.0
6日	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	64	13.6	27	9.4	19	5.2	17	6.6	10	13.7	11	9.2	1	16.7	1	12.5

（２） 小学校４～６年生の間

お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいかについて、小学校４～６年生の間をみると、「自宅」が63.7%と最も高く、次いで「習い事」が44.0%、「放課後児童クラブ」が39.1%となっています。

過ごさせたい場所別の週あたりの希望日数についてみると、「５日」は自宅で31.2%、放課後児童クラブで43.5%とそれぞれ最も高くなっています。「２日」は祖父母宅や友人・知人宅で32.2%、習い事で44.7%、公園で37.0%とそれぞれ最も高くなっています。



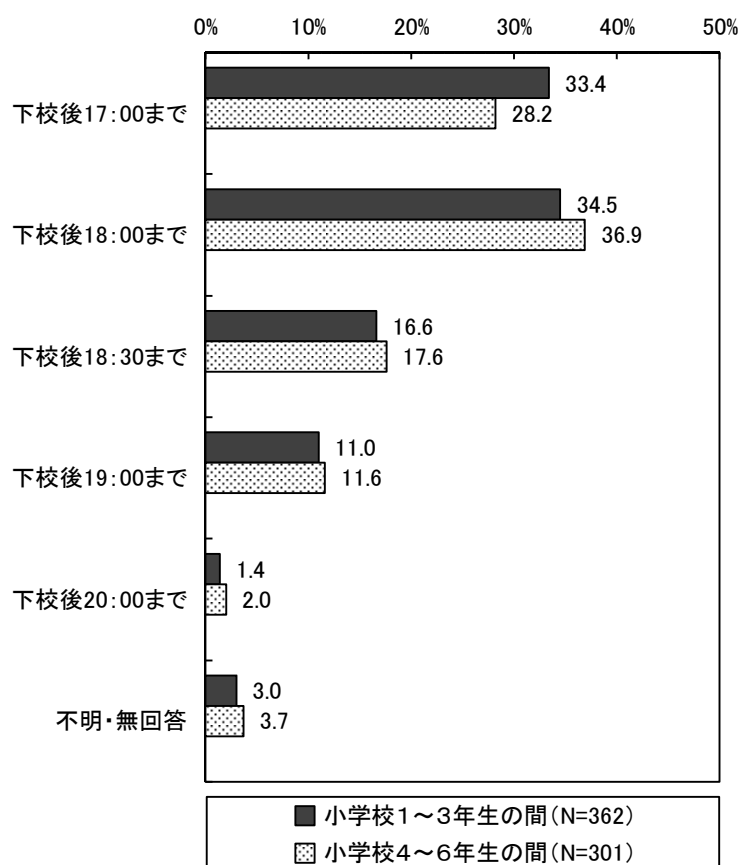
◎過ごさせたい場所別の週あたりの希望日数（数量回答）

希望日数 (週あたり)	自宅		人 祖 ・ 父 知 母 人 宅 宅 や 友		ブ 放 課 後 児 童 ク ラ		習 い 事		ン 児 タ 童 館 ・ 児 童 セ		公 園		タ ポ ー ファ ト ミ ・ リ セ ー ン ・ サ		そ の 他	
	(N=490)		(N=273)		(N=301)		(N=338)		(N=61)		(N=108)		(N=5)		(N=8)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	61	12.4	74	27.1	25	8.3	111	32.8	20	32.8	16	14.8	1	20.0	2	25.0
2日	103	21.0	88	32.2	48	15.9	151	44.7	18	29.5	40	37.0	0	0.0	1	12.5
3日	73	14.9	32	11.7	55	18.3	46	13.6	4	6.6	23	21.3	0	0.0	0	0.0
4日	32	6.5	11	4.0	27	9.0	5	1.5	1	1.6	3	2.8	0	0.0	0	0.0
5日	153	31.2	42	15.4	131	43.5	4	1.2	11	18.0	10	9.3	3	60.0	4	50.0
6日	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	66	13.5	26	9.5	15	5.0	21	6.2	7	11.5	16	14.8	1	20.0	1	12.5

問 8 - 1 で「放課後児童クラブ」を選ばれた方

問 8 - 2 下校したあと、何時まで放課後児童クラブを利用したいか、お答えください。(単数回答)

下校したあと、何時まで放課後児童クラブを利用したいかについて、小学校 1～3 年生の間をみると、「下校後 18：00 まで」が 34.5%と最も高く、次いで「下校後 17：00 まで」が 33.4%、「下校後 18：30 まで」が 16.6%となっています。小学校 4～6 年生の間をみると、「下校後 18：00 まで」が 36.9%と最も高く、次いで「下校後 17：00 まで」が 28.2%、「下校後 18：30 まで」が 17.6%となっています。

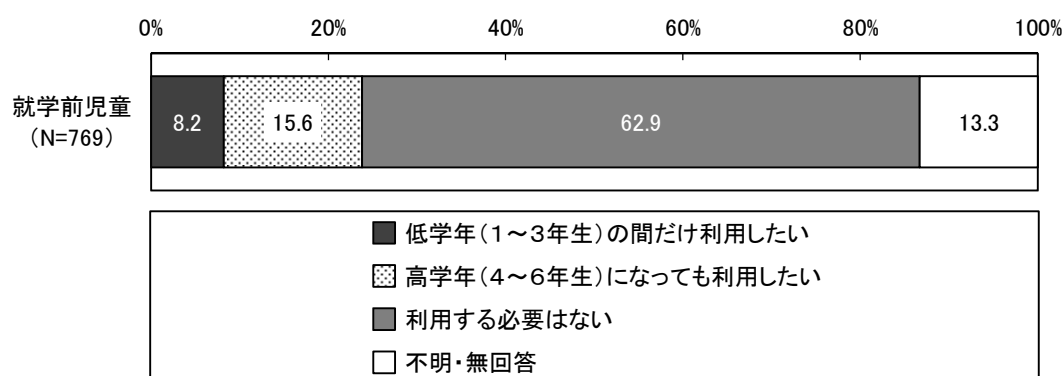


問 8－3 土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏・冬休み等）について、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（単数回答）

（１）土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 62.9%と最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 15.6%、「低学年（１～３年生）の間だけ利用したい」が 8.2%となっています。

土曜日に利用したい方の利用したい時間帯についてみると、開始時間は「９時前」が 57.9%と最も高く、次いで「９時台」が 30.6%、「１０時台」が 2.7%となっています。終了時間は「１８時台」が 47.5%と最も高く、次いで「１７時台」が 25.7%、「１６時台」が 17.5%となっています。

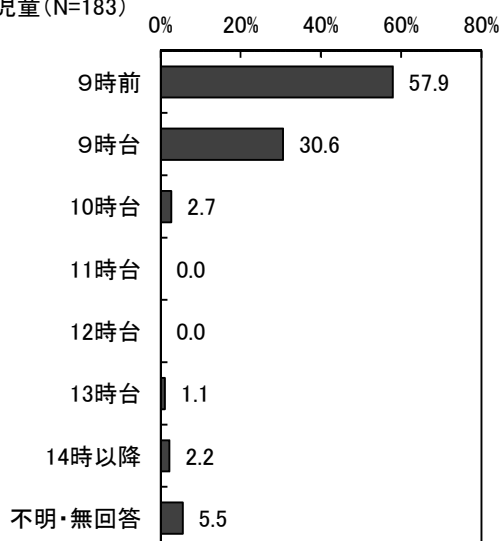


「低学年の間だけ利用したい」「高学年になっても利用したい」のいずれかを選ばれた方

◎利用したい時間帯（数量回答）

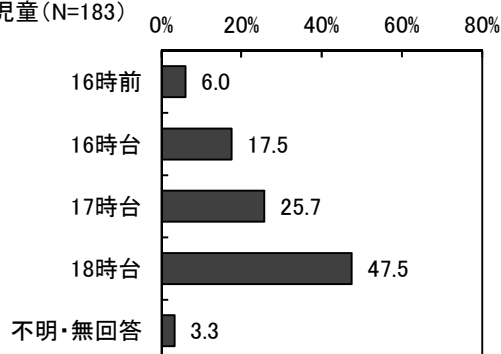
◎開始時間

就学前児童 (N=183)



◎終了時間

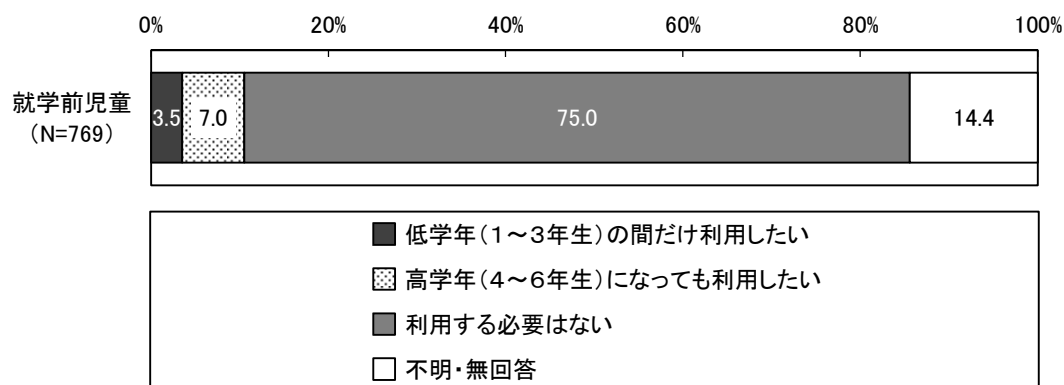
就学前児童 (N=183)



（２） 日曜日・祝日

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が75.0%と最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が7.0%、「低学年（１～３年生）の間だけ利用したい」が3.5%となっています。

日曜日・祝日に利用したい方の利用したい時間帯についてみると、開始時間は「９時前」が61.7%と最も高く、次いで「９時台」が32.1%、「10 時台」が4.9%となっています。終了時間は「18 時台」が55.6%と最も高く、次いで「17 時台」が25.9%、「16 時台」が11.1%となっています。

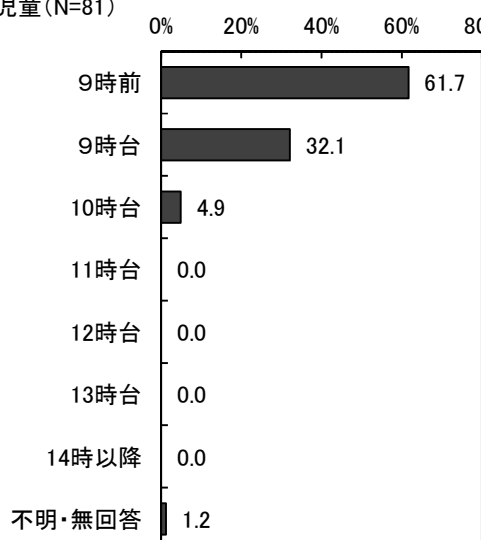


「低学年の間だけ利用したい」「高学年になっても利用したい」のいずれかを選ばれた方

◎利用したい時間帯（数量回答）

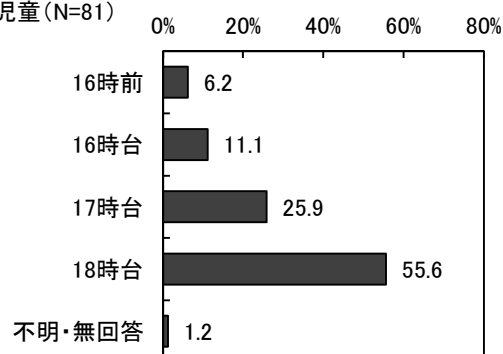
◎開始時間

就学前児童(N=81)



◎終了時間

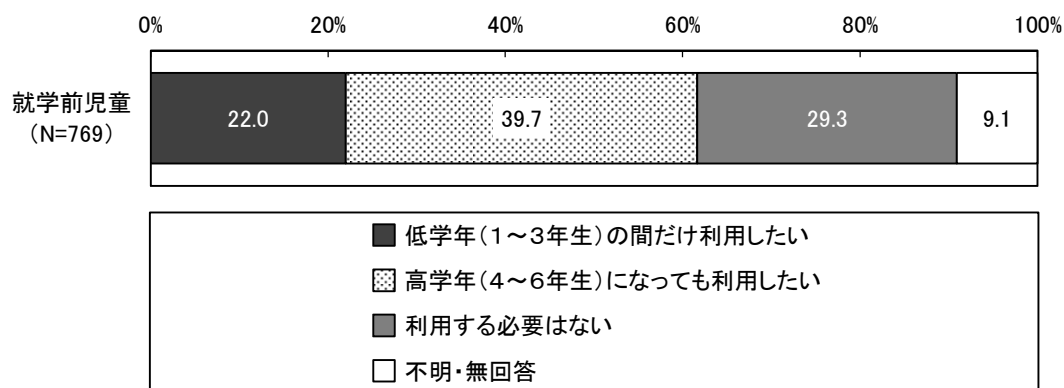
就学前児童(N=81)



(3) 長期の休み

長期の休みの放課後児童クラブの利用希望についてみると、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が39.7%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が29.3%、「低学年（１～３年生）の間だけ利用したい」が22.0%となっています。

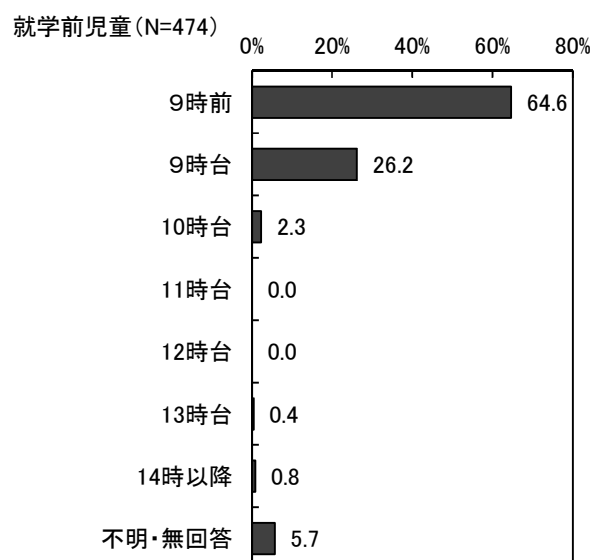
長期の休みに利用したい方の利用したい時間帯についてみると、開始時間は「９時前」が64.6%と最も高く、次いで「９時台」が26.2%、「10時台」が2.3%となっています。終了時間は「18時台」が42.6%と最も高く、次いで「17時台」が27.4%、「16時台」が15.6%となっています。



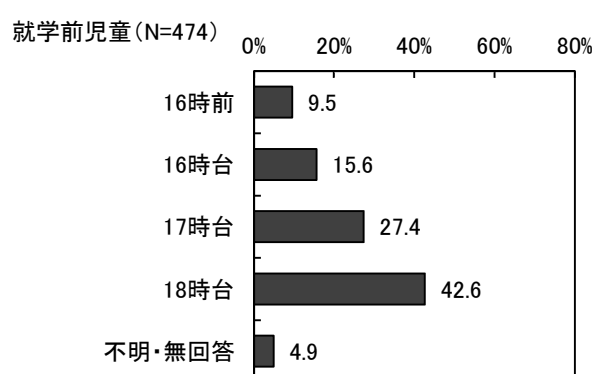
「低学年の間だけ利用したい」「高学年になっても利用したい」のいずれかを選ばれた方

◎利用したい時間帯（数量回答）

◎開始時間



◎終了時間

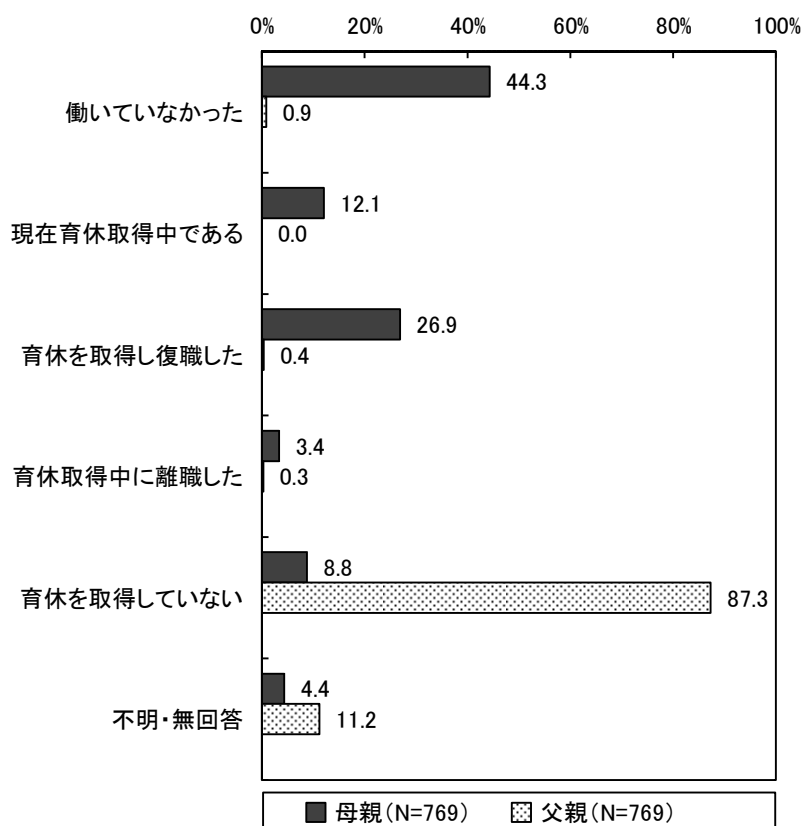


9 仕事と子育ての両立支援制度について

問9－1 お子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(単数回答)

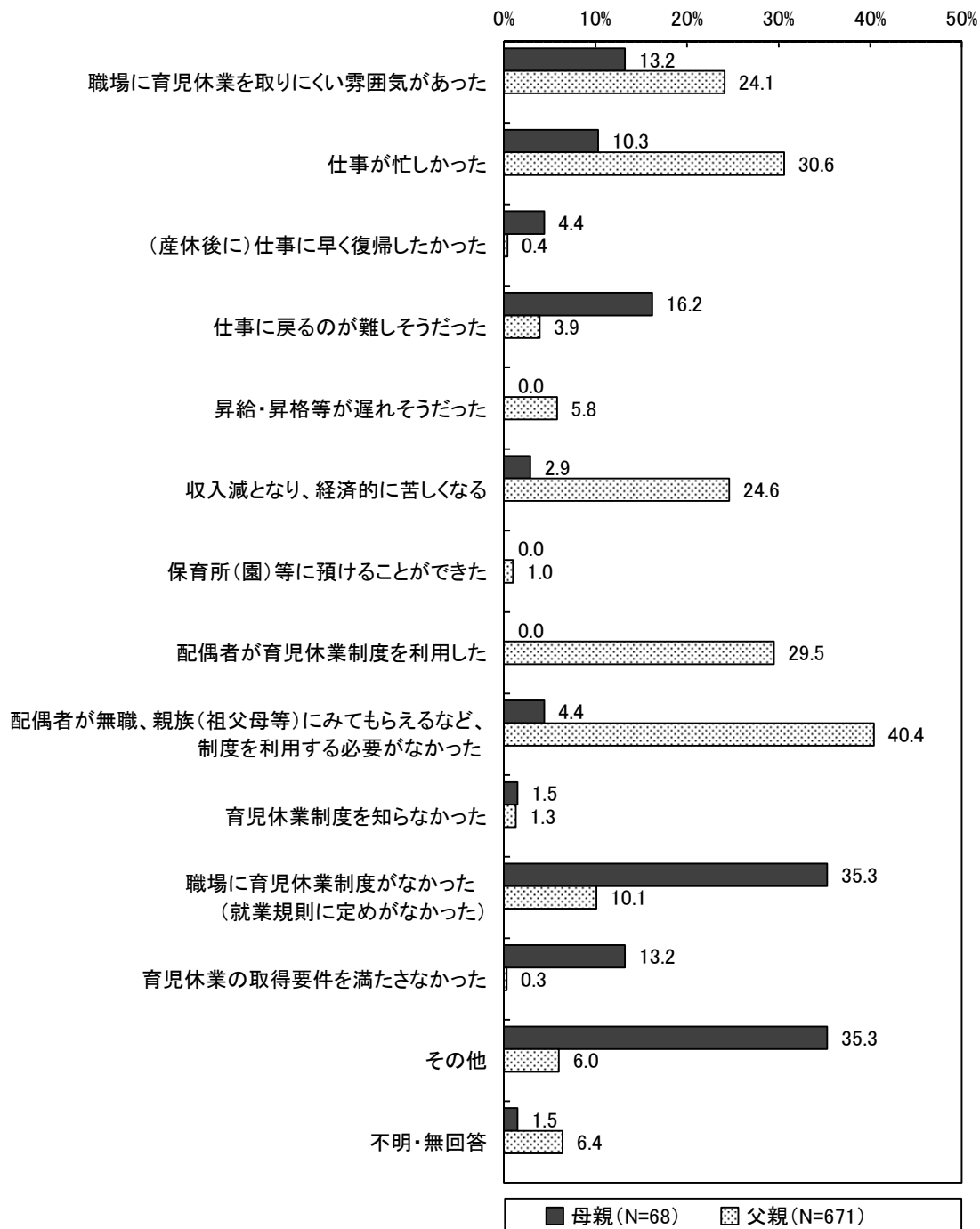
お子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得したかについて、母親をみると、「働いていなかった」が44.3%と最も高く、次いで「育休を取得し復職した」が26.9%、「現在育休取得中である」が12.1%となっています。父親をみると、「育休を取得していない」が87.3%と最も高く、次いで「働いていなかった」が0.9%、「育休を取得し復職した」が0.4%となっています。

育休を取得していない方の育休を取得していない理由について、母親をみると、「職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」「その他」がいずれも35.3%と最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」が16.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が13.2%となっています。父親をみると、「配偶者が無職、親族（祖父母等）にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が40.4%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が30.6%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が29.5%となっています。



「育休を取得していない」を選ばれた方

◎育休を取得していない理由（複数回答）

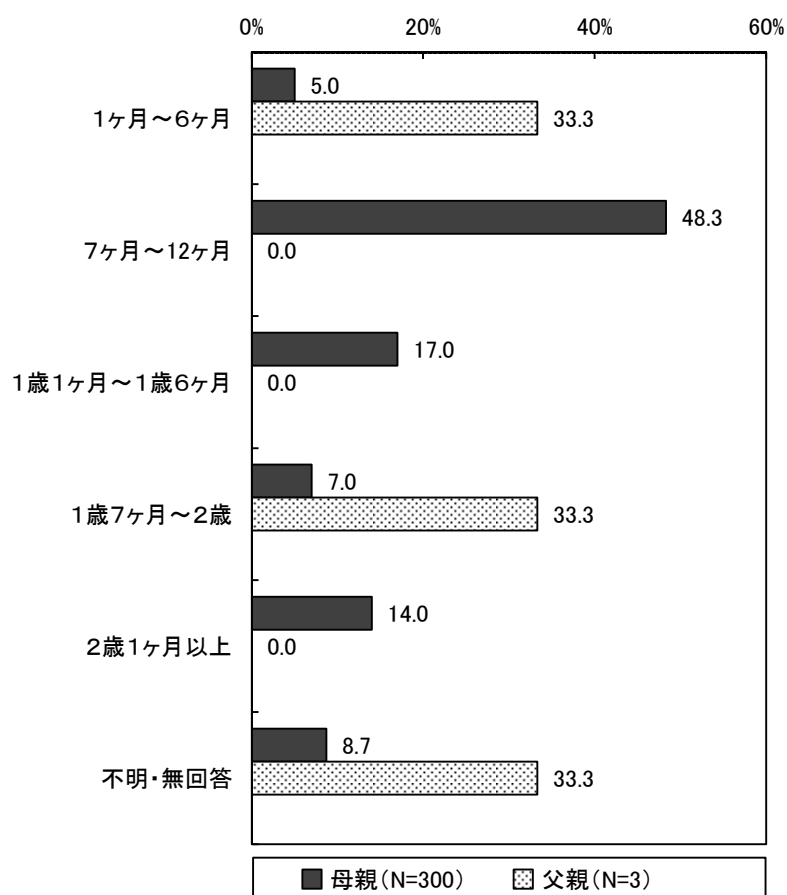


問9-1で「現在育休取得中である」「育休を取得し復職した」のいずれかを選ばれた方

問9-2 育児休業後の職場復帰について、実際に復帰する（した）時期と希望する（していた）時期をお答えください。（数量回答）

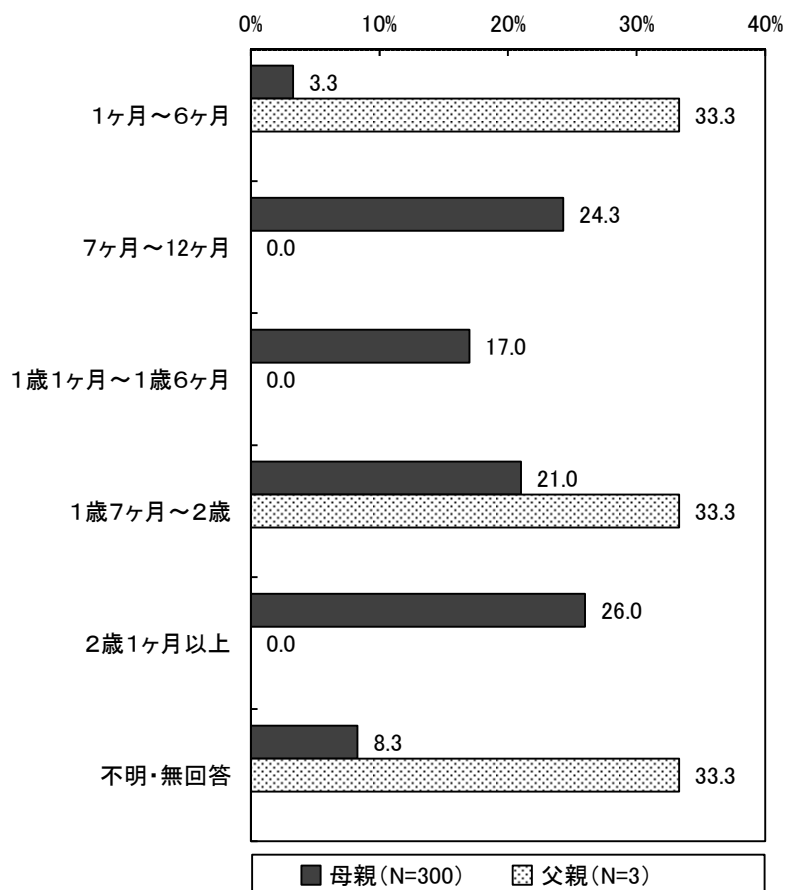
① 実際の復帰時期（子どもの年齢）

現在育休取得中である方、育休を取得し復職した方の実際に復帰する（した）時期について、母親をみると、「7ヶ月～12ヶ月」が48.3%と最も高く、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が17.0%、「2歳1ヶ月以上」が14.0%となっています。父親をみると、「1ヶ月～6ヶ月」「1歳7ヶ月～2歳」がいずれも33.3%となっています。



② 希望の復帰時期（子どもの年齢）

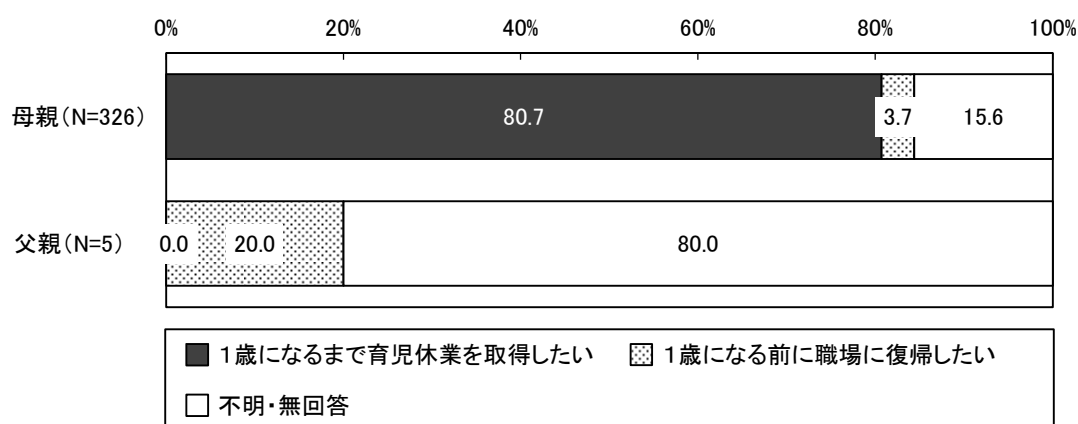
現在育休取得中である方、育休を取得し復職した方の希望の復帰時期について、母親をみると、「2歳1ヶ月以上」が26.0%と最も高く、次いで「7ヶ月～12ヶ月」が24.3%、「1歳7ヶ月～2歳」が21.0%となっています。父親をみると、「1ヶ月～6ヶ月」「1歳7ヶ月～2歳」がいずれも33.3%となっています。



問9-1で「現在育休取得中である」「育休を取得し復職した」のいずれかを選ばれた方

問9-3 お子さんが1歳になったときに、必ず利用できる保育所・認定こども園等がある（あった）場合、1歳になるまで育児休業を取得しますか（しましたか）。それとも1歳になる前に職場復帰しますか（しましたか）。（単数回答）

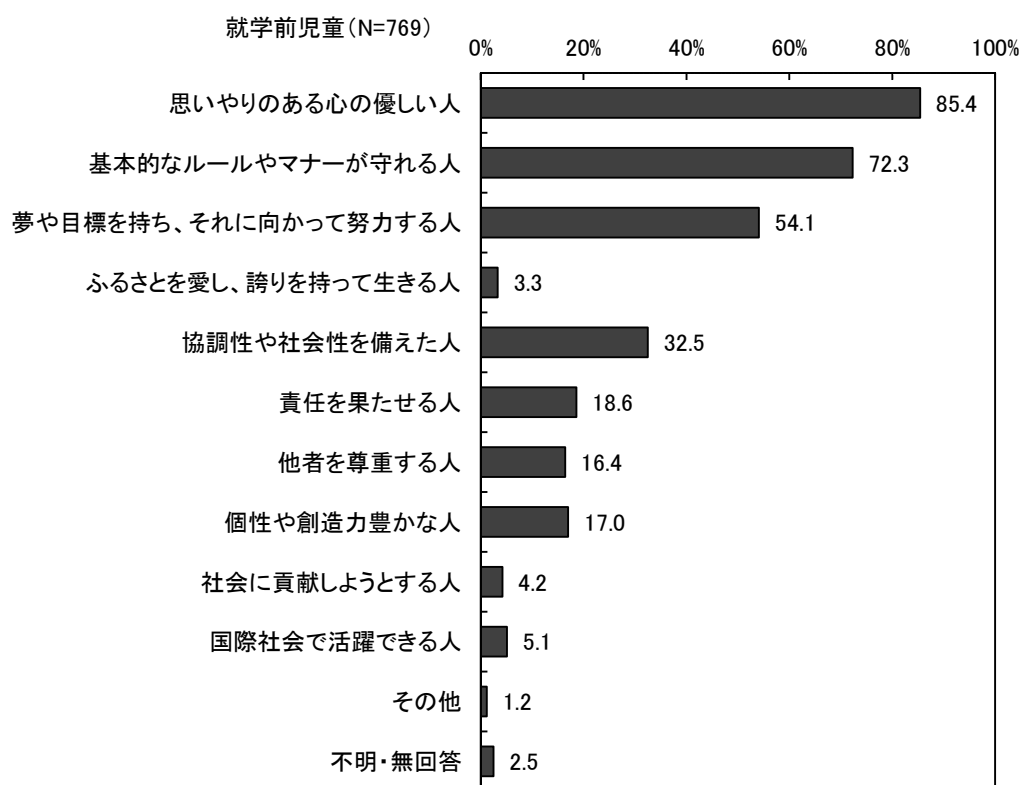
現在育休取得中である方、育休を取得し復職した方が、お子さんが1歳になったときに、必ず利用できる保育所・認定こども園等がある（あった）場合、1歳になるまで育児休業を取得するか（したか）について、母親をみると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が80.7%となっています。父親をみると、「1歳になる前に職場に復帰したい」が20.0%となっています。



10 めざす子どもの姿と親の思いについて

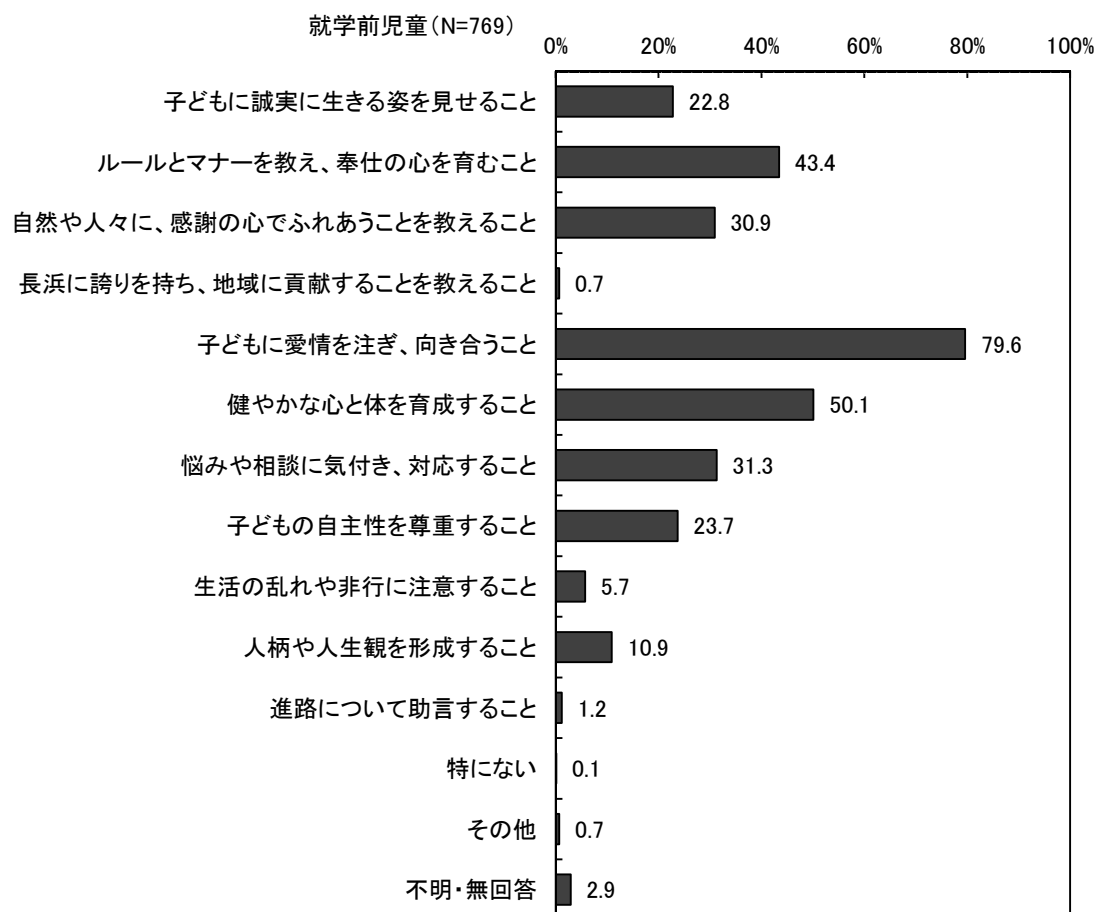
問 10－1 お子さんにどのような人に成長してほしいですか。(複数回答)

お子さんにどのような人に成長してほしいかについてみると、「思いやりのある心の優しい人」が85.4%と最も高く、次いで「基本的なルールやマナーが守れる人」が72.3%、「夢や目標を持ち、それに向かって努力する人」が54.1%となっています。



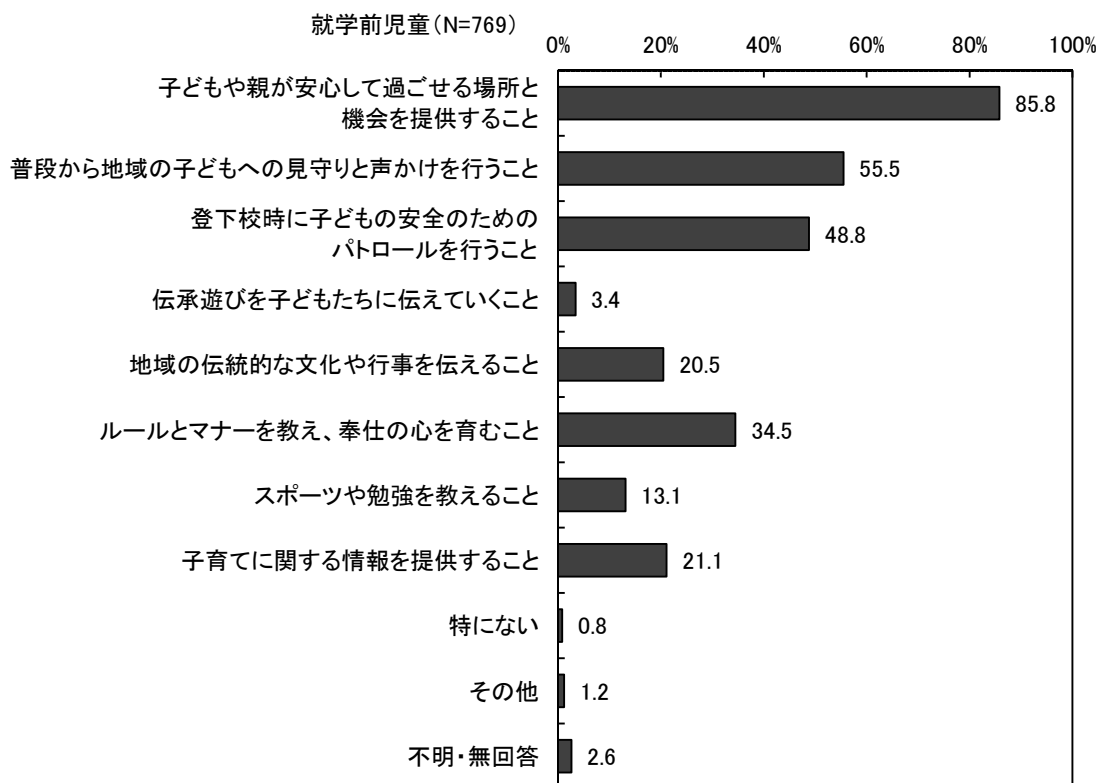
問 10－2 お子さんの成長について家庭が担う役割は何だと思われますか。（複数回答）

お子さんの成長について家庭が担う役割は何だと思うかについてみると、「子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと」が 79.6%と最も高く、次いで「健やかな心と体を育成すること」が 50.1%、「ルールとマナーを教え、奉仕の心を育むこと」が 43.4%となっています。



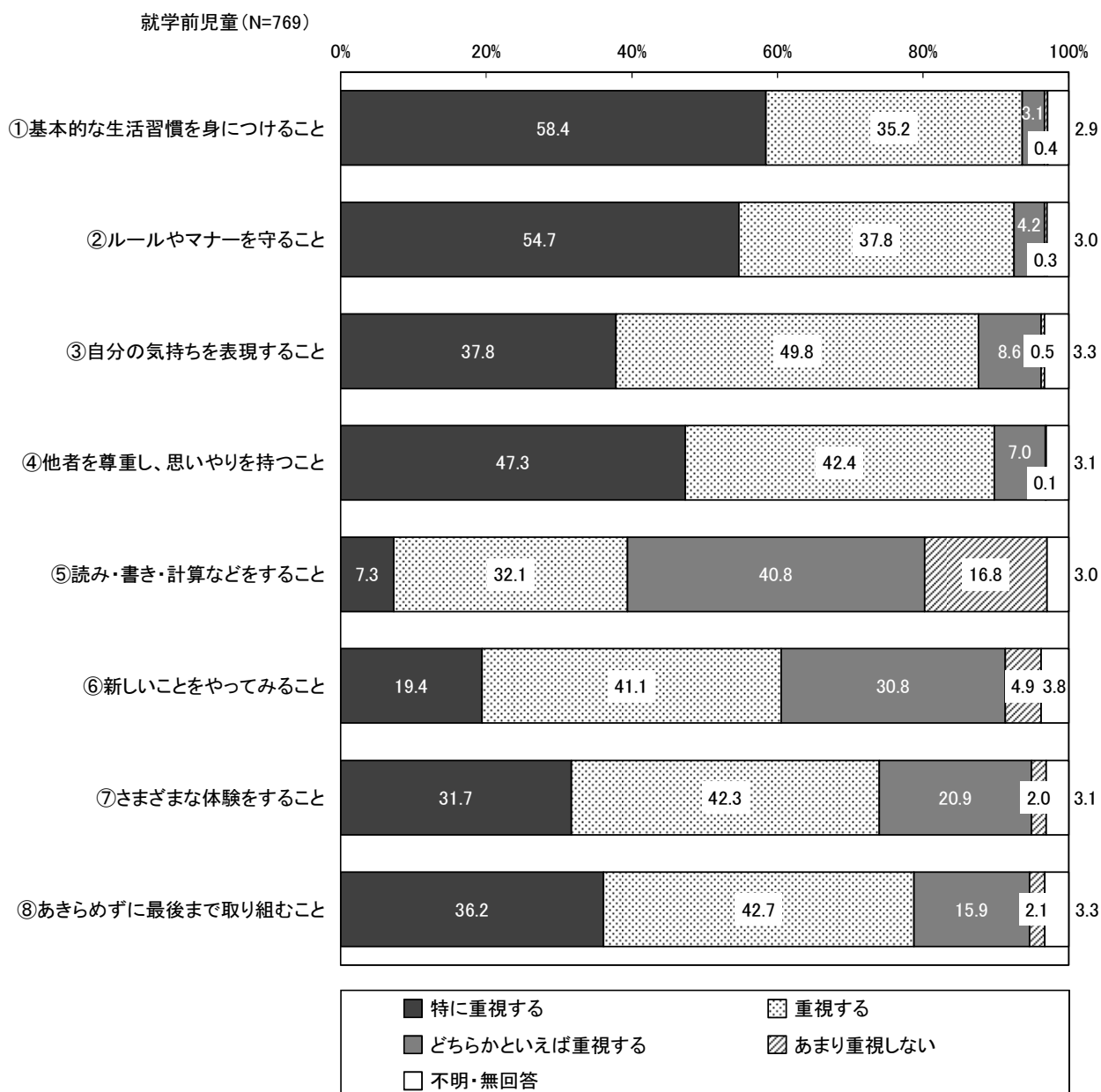
問 10－3 お子さんの成長について地域に期待する役割は何ですか。（複数回答）

お子さんの成長について地域に期待する役割についてみると、「子どもや親が安心して過ごせる場所と機会を提供すること」が 85.8%と最も高く、次いで「普段から地域の子どもへの見守りと声かけを行うこと」が 55.5%、「登下校時に子どもの安全のためのパトロールを行うこと」が 48.8%となっています。



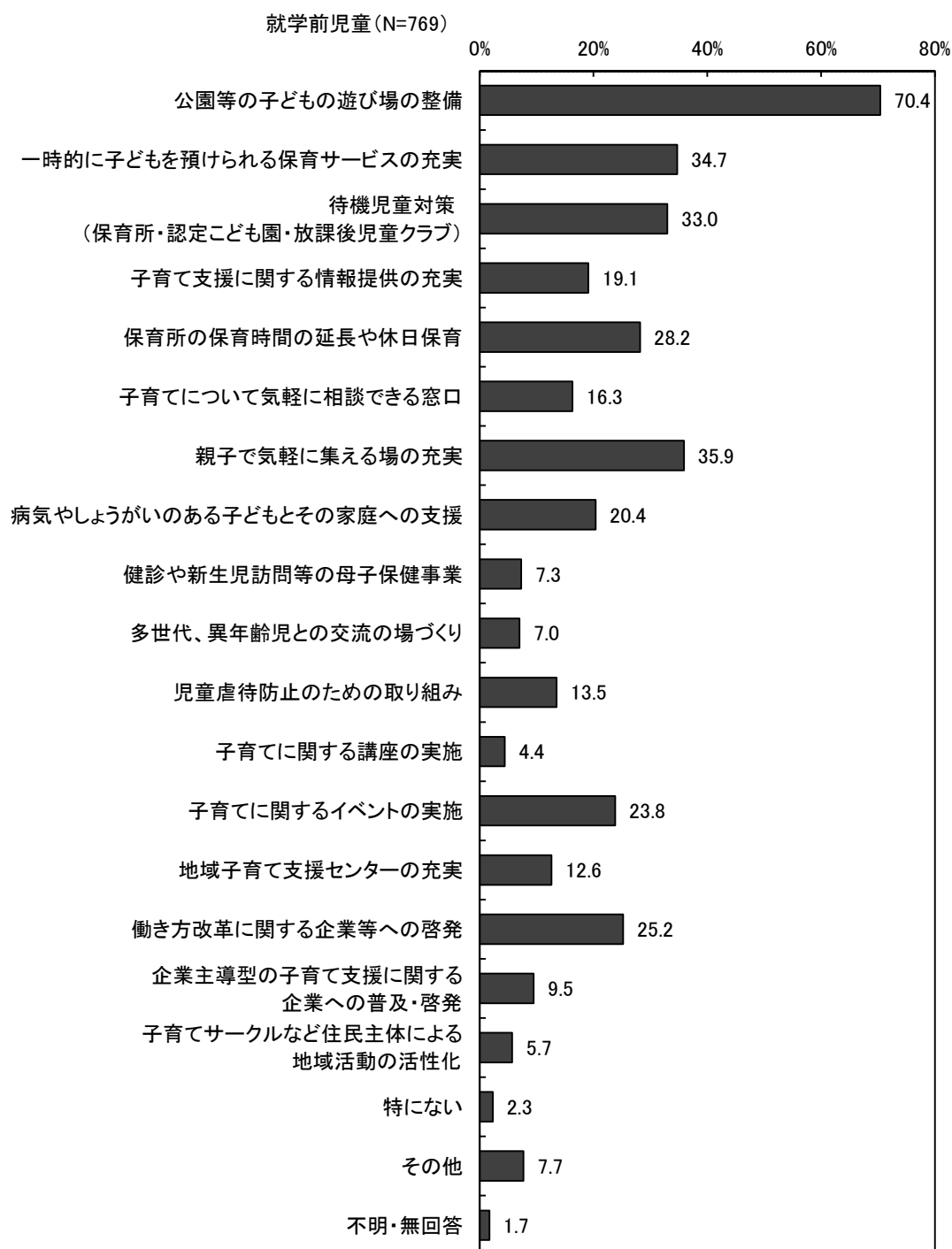
問 10－4 お子さんが就学するまでに重視することは何ですか。(単数回答)

お子さんが就学するまでに重視することについてみると、基本的な生活習慣を身につけること、ルールやマナーを守ること、他者を尊重し、思いやりを持つことで「特に重視する」が4割以上と高くなっています。



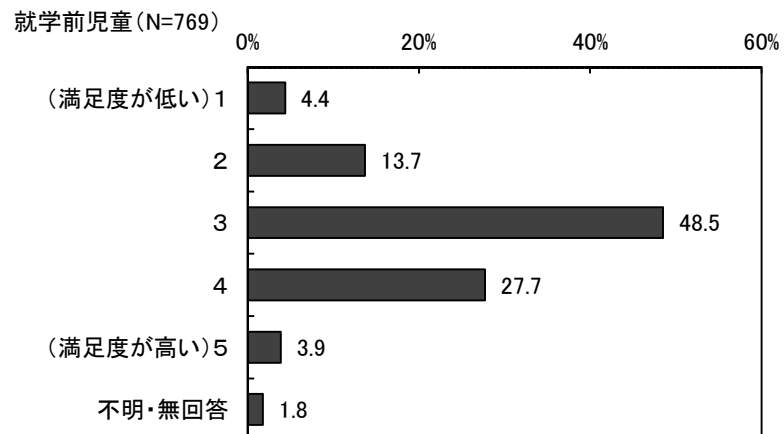
問 10－5 長浜市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいものは何ですか。（複数回答）

長浜市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいものについてみると、「公園等の子どもの遊び場の整備」が 70.4%と最も高く、次いで「親子で気軽に集える場の充実」が 35.9%、「一時的に子どもを預けられる保育サービスの充実」が 34.7%となっています。



問 10－6 長浜市における子育ての環境や支援について、満足度を 1～5 の数値でお答えください。
(単数回答)

長浜市における子育ての環境や支援についての満足度を 5 段階でみると、「3」が 48.5%と最も高く、次いで「4」が 27.7%、「2」が 13.7%となっています。



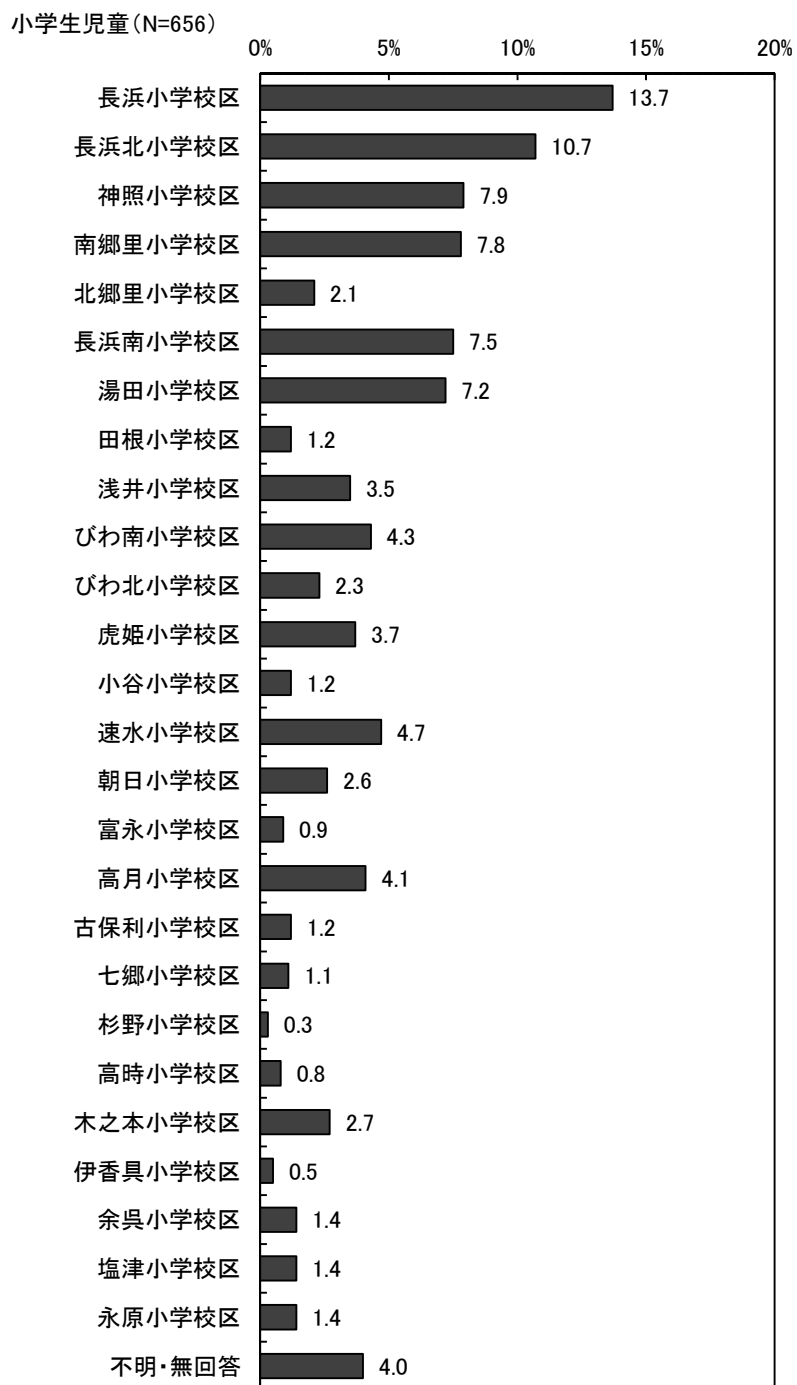
Ⅲ. 小学生児童用調査結果



1 お子さんご家族の状況について

問 1 - 1 お住まいの地区をお答えください。(単数回答)

お住まいの小学校区についてみると、「長浜小学校区」が 13.7%と最も高く、次いで「長浜北小学校区」が 10.7%、「神照小学校区」が 7.9%となっています。

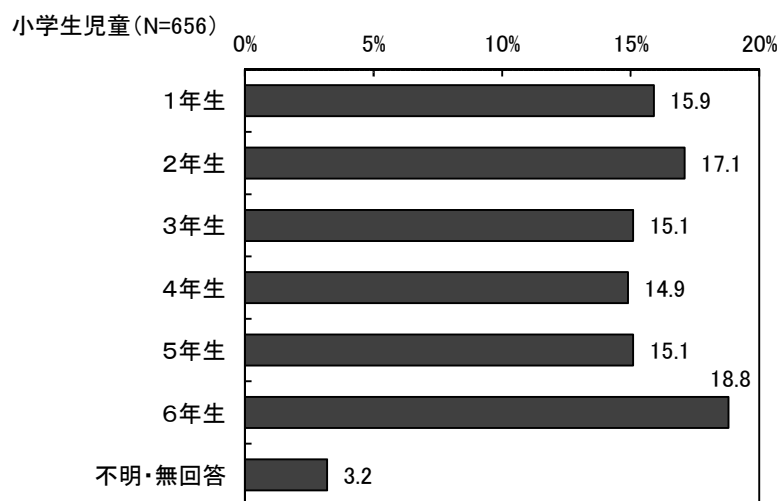


問1－2 （1）お子さんの学年、（2）きょうだいの人数についてお答えください。

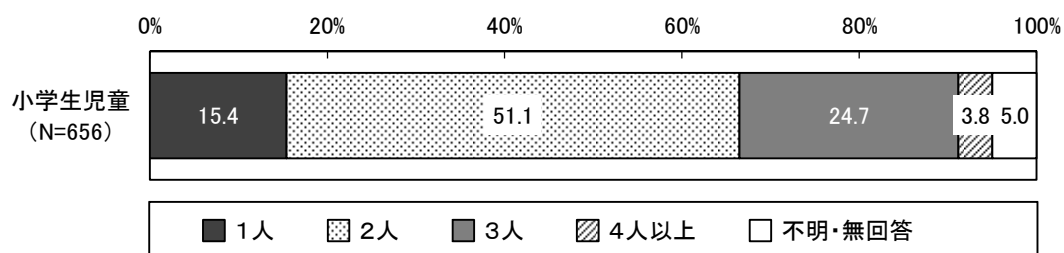
お子さんの学年についてみると、「6年生」が18.8%と最も高く、次いで「2年生」が17.1%、「1年生」が15.9%となっています。

きょうだいの人数については、「2人」が51.1%と最も高く、次いで「3人」が24.7%、「1人」が15.4%となっています。

（1）お子さんの学年（単数回答）

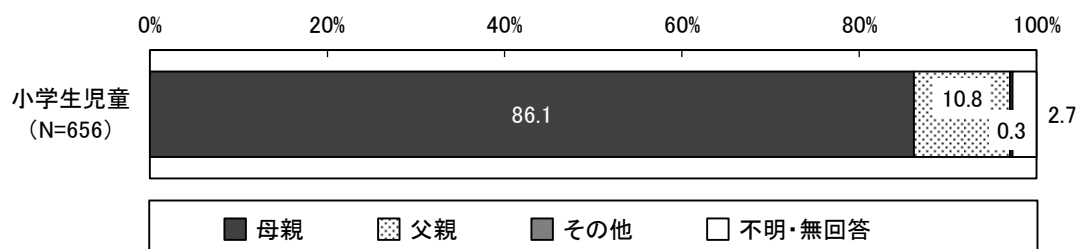


（2）きょうだいの人数（単数回答）



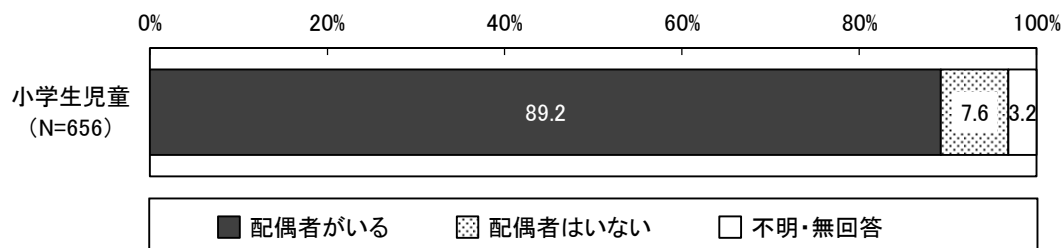
問 1－3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(単数回答)

この調査票にご回答いただく方についてみると、「母親」が86.1%と最も高くなっています。



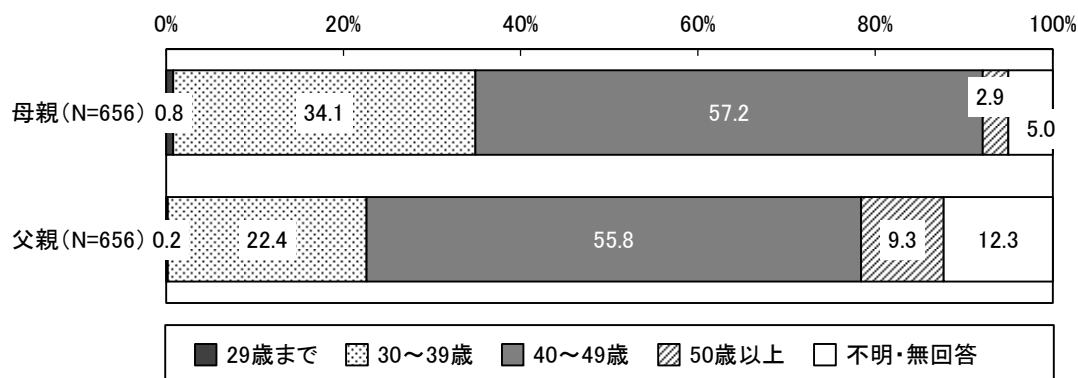
問 1－4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(単数回答)

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてみると、「配偶者がいる」が89.2%となっています。



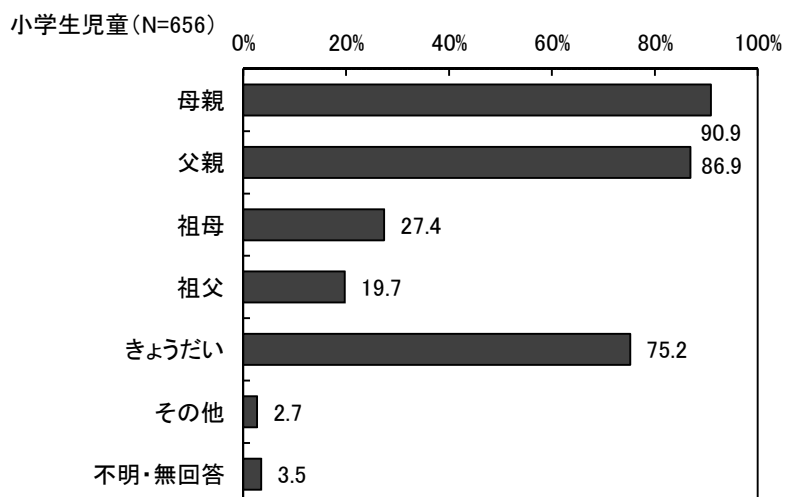
問 1 - 5 母親、父親の年齢についてお答えください。(単数回答)

母親、父親の年齢についてみると、母親は「40～49 歳」が 57.2%と最も高く、次いで「30～39 歳」が 34.1%、「50 歳以上」が 2.9%となっています。父親も「40～49 歳」が 55.8%と最も高く、次いで「30～39 歳」が 22.4%、「50 歳以上」が 9.3%となっています。



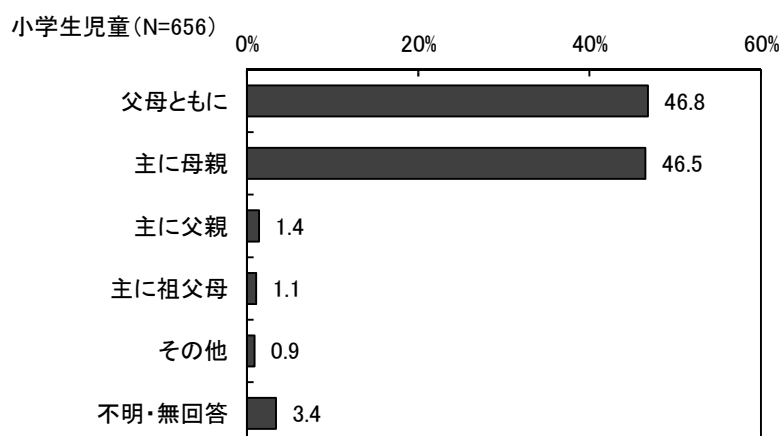
問 1 - 6 同居の家族はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(複数回答)

同居の家族についてみると、「母親」が 90.9%と最も高く、次いで「父親」が 86.9%、「きょうだい」が 75.2%となっています。



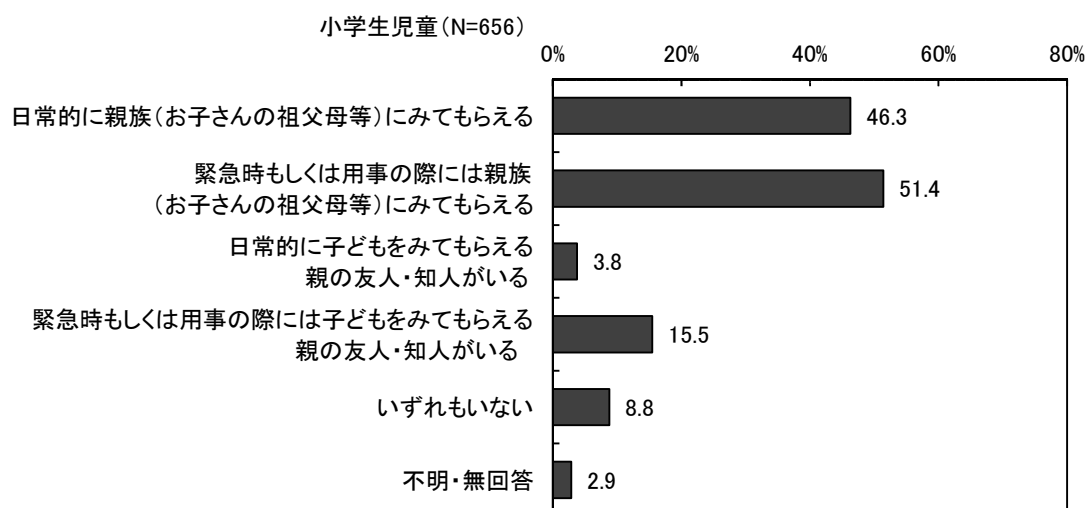
問1－7 子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（単数回答）

子育て（教育を含む）を主に行っている方についてみると、「父母ともに」が46.8%と最も高く、次いで「主に母親」が46.5%、「主に父親」が1.4%となっています。



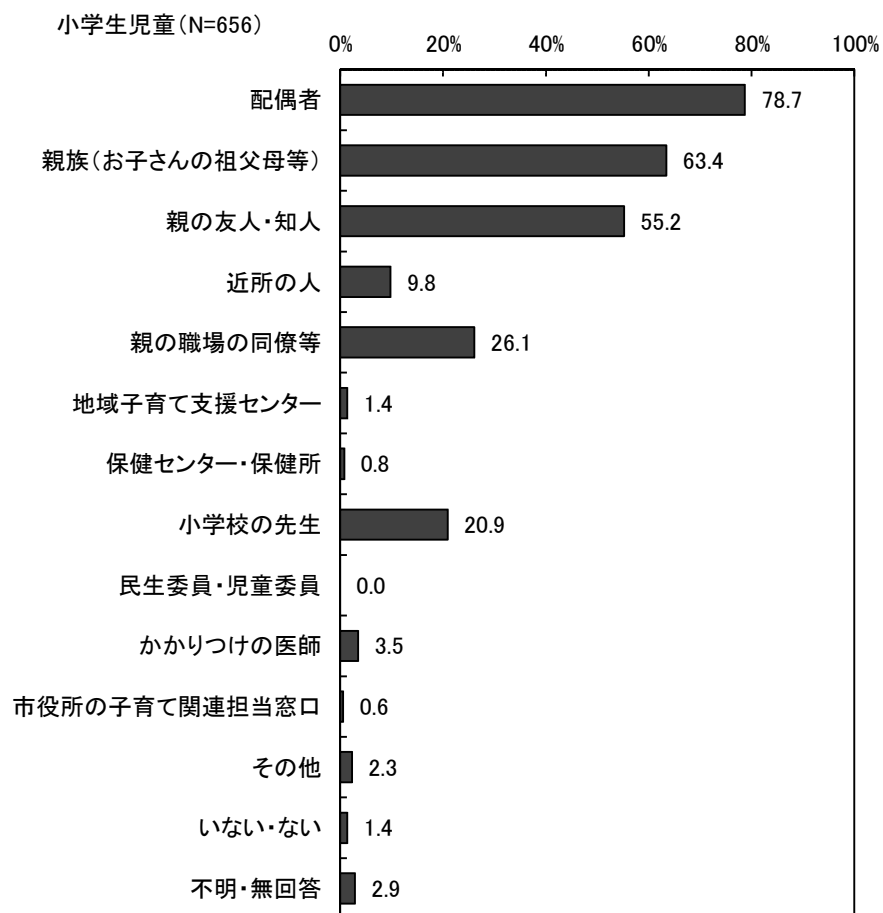
問1－8 日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（複数回答）

日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人についてみると、「緊急時もしくは用事の際には親族（お子さんの祖父母等）にみてもらえる」が51.4%と最も高く、次いで「日常的に親族（お子さんの祖父母等）にみてもらえる」が46.3%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる親の友人・知人がいる」が15.5%となっています。



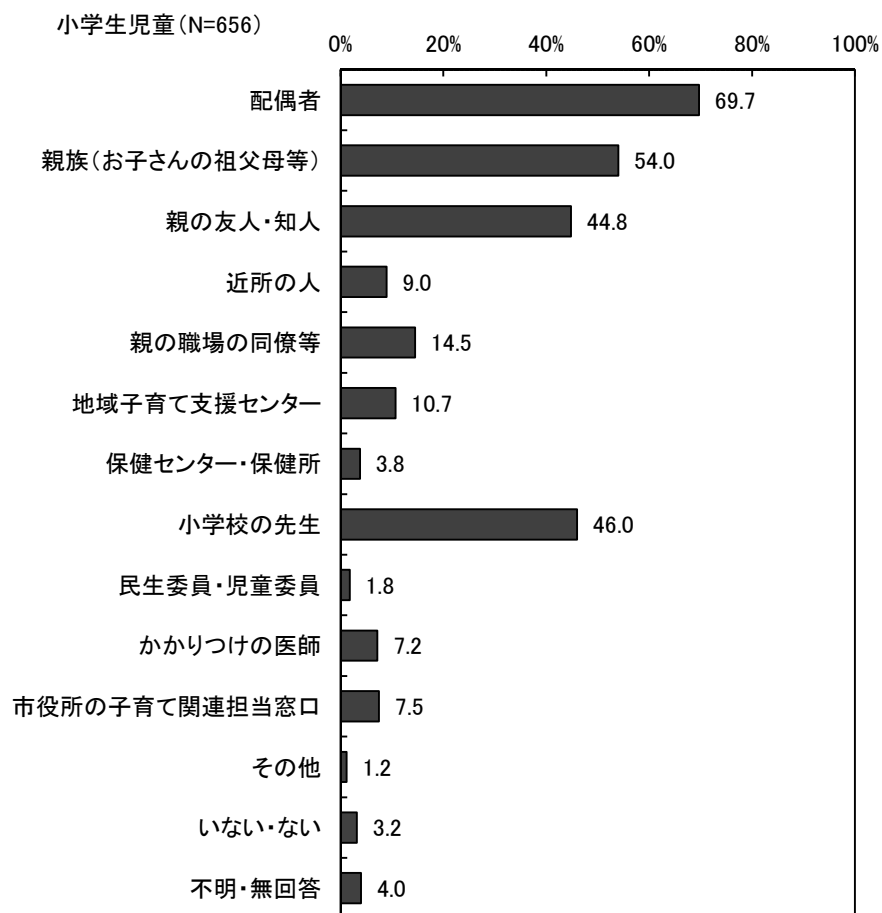
問1－9 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談している先は、誰（どこ）ですか。（複数回答）

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談している先についてみると、「配偶者」が78.7%と最も高く、次いで「親族（お子さんの祖父母等）」が63.4%、「親の友人・知人」が55.2%となっています。



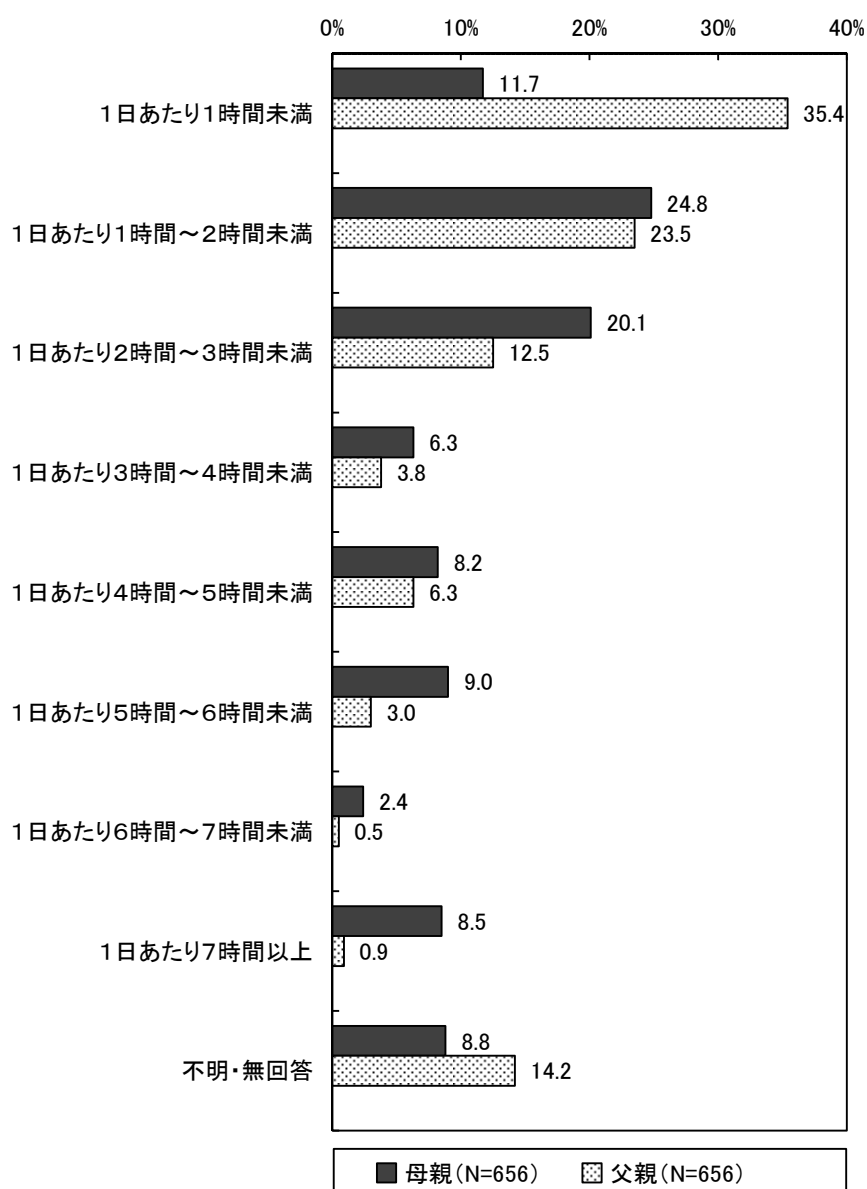
問1－10 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談したい先は、誰（どこ）ですか。
（複数回答）

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談したい先についてみると、「配偶者」が69.7%と最も高く、次いで「親族（お子さんの祖父母等）」が54.0%、「小学校の先生」が46.0%となっています。



問 1－11 保護者の方は、1週間の間に何時間くらい、お子さんとの会話の時間を持っていますか。
(数量回答)

保護者の方は、1週間の間に何時間くらい、お子さんとの会話の時間を持っているかについてみると、母親は「1日あたり1時間～2時間未満」が24.8%と最も高く、次いで「1日あたり2時間～3時間未満」が20.1%、「1日あたり1時間未満」が11.7%となっています。父親は「1日あたり1時間未満」が35.4%と最も高く、次いで「1日あたり1時間～2時間未満」が23.5%、「1日あたり2時間～3時間未満」が12.5%となっています。



※1日平均で算出しています。

2 保護者の就労状況について

問2－1 保護者の就労状況（自営業、家族従事者を含む）について、（1）母親（2）父親の、それぞれの①現在の状況と②今後1年以内の希望（実現見込みがある）をお答えください。

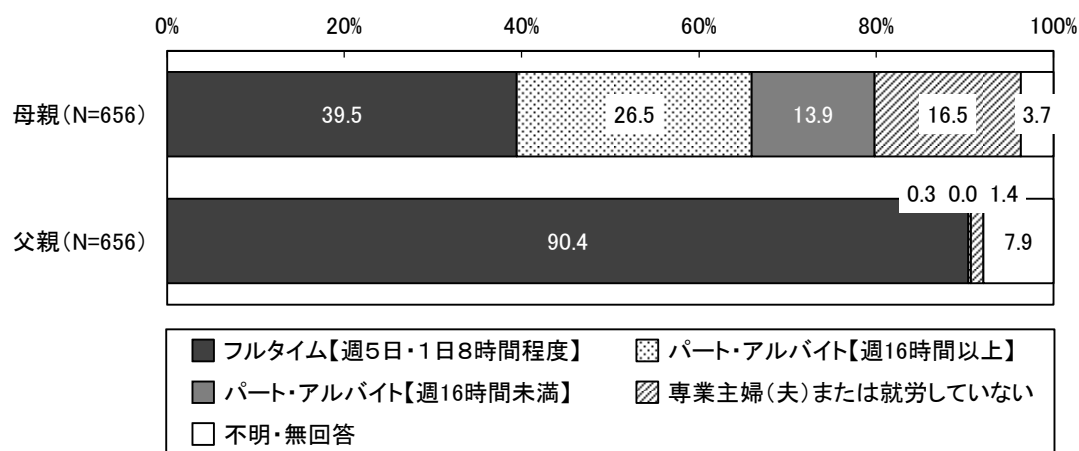
保護者の就労状況（自営業、家族従業者を含む）について、現在の状況をみると、母親は「フルタイム」が39.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【週16時間以上】」が26.5%、「専業主婦または就労していない」が16.5%となっています。

父親は「フルタイム」が90.4%と最も高く、次いで「専業主夫または就労していない」が1.4%、「パート・アルバイト【週16時間以上】」が0.3%となっています。

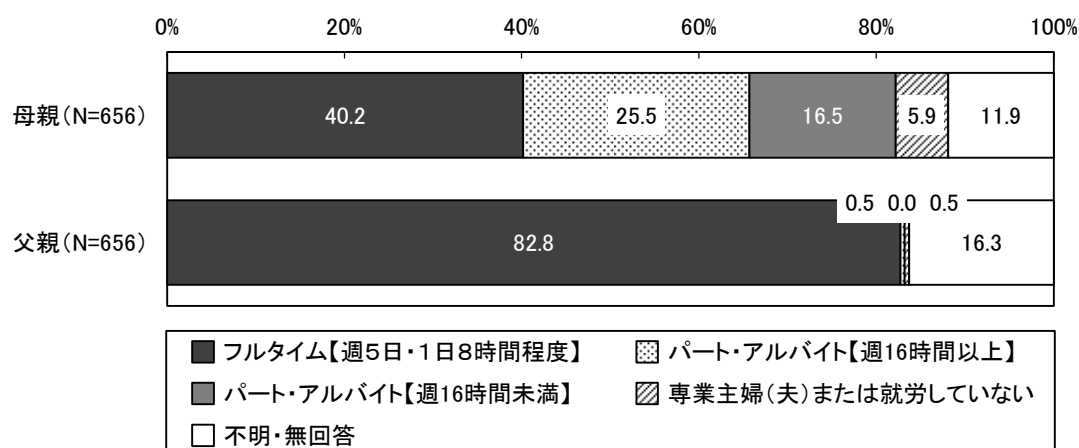
今後1年以内の希望についてみると、母親は「フルタイム」が40.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【週16時間以上】」が25.5%、「パート・アルバイト【週16時間未満】」が16.5%となっています。

父親は「フルタイム」が82.8%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【週16時間以上】」「専業主夫または就労していない」がいずれも0.5%となっています。

① 現在の状況（単数回答）



② 今後1年以内の希望（単数回答）

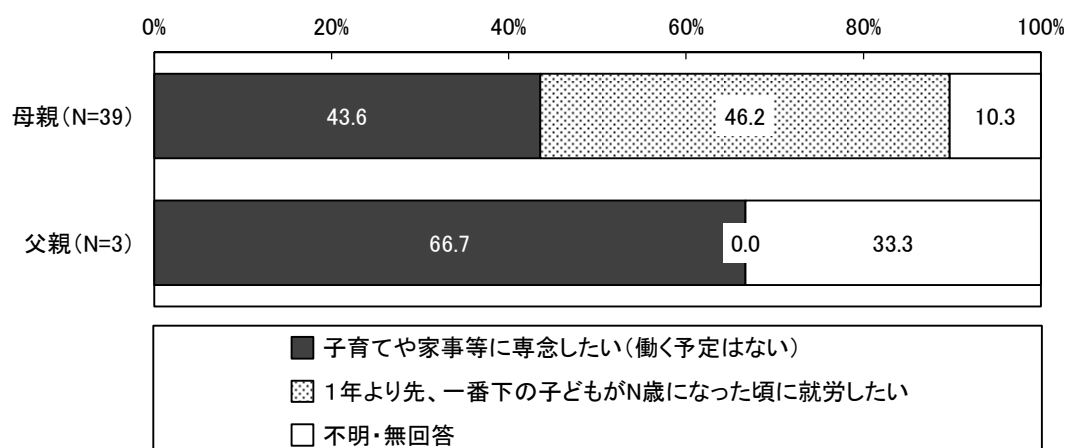


問2-1②で「専業主婦（夫）または就労していない」を選ばれた方

問2-2 1年よりも先、将来的に、就労したいという希望はありますか。（単数回答）

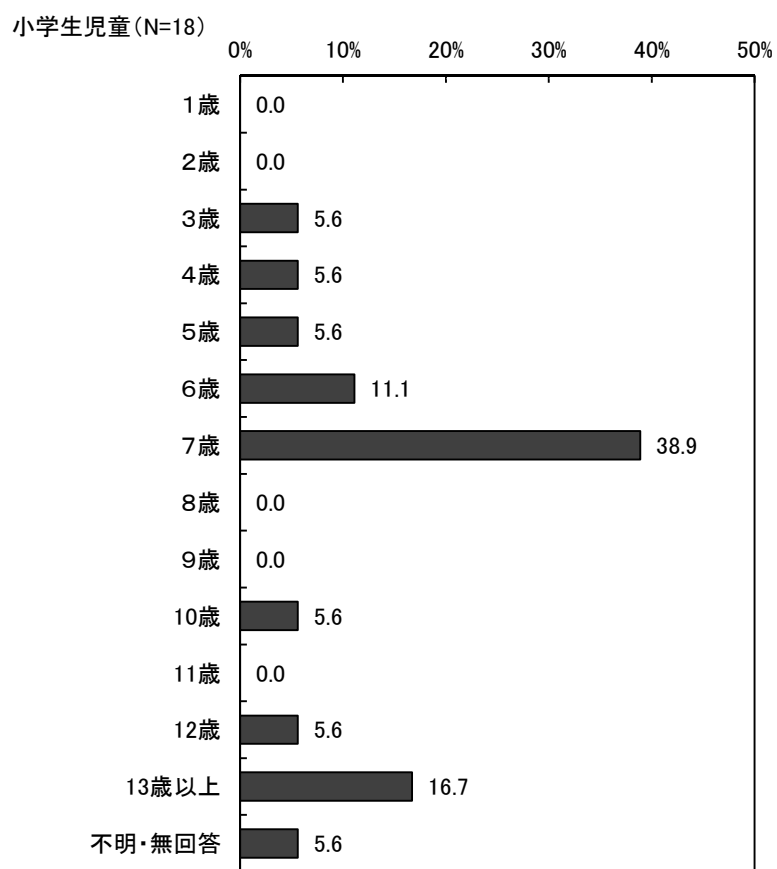
今後1年以内に就労していない方の1年よりも先、将来的に、就労したい希望はあるかについてみると、母親は「1年より先、一番下の子どもがN歳になった頃に就労したい」が46.2%、「子育てや家事等に専念したい（働く予定はない）」が43.6%となっています。父親は「子育てや家事等に専念したい（働く予定はない）」が66.7%となっています。

一番下の子どもがN歳になった頃に就労したいとする方の就労を希望する一番下の子どもの年齢についてみると、「7歳」が38.9%と最も高く、次いで「13歳以上」が16.7%、「6歳」が11.1%となっています。



「1年より先、一番下の子どもがN歳になった頃に就労したい」を選ばれた方

◎就労を希望する一番下の子どもの年齢（数量回答）

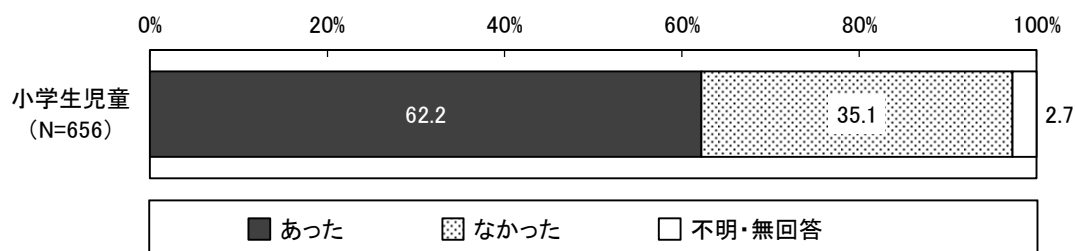


※父親の回答はありませんでした。

3 お子さんの病気の際の対応について

問3-1 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校へ行けなかったことはありますか。
(単数回答)

この1年間に、お子さんが病気やケガで学校へ行けなかったことはあるかについてみると、「あった」が62.2%となっています。

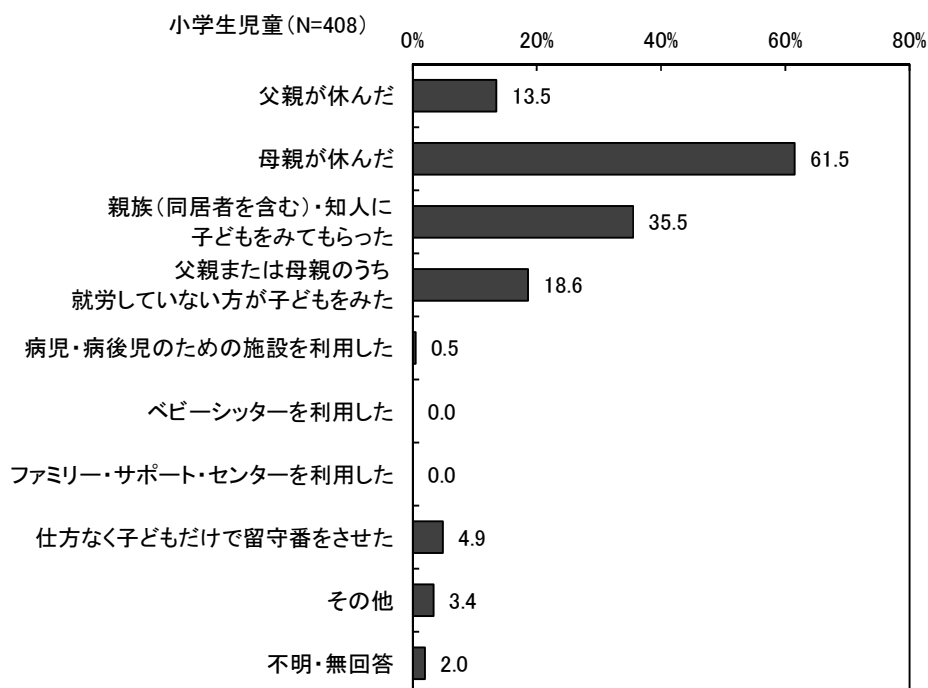


問3-1で「あった」を選ばれた方

問3-2 お子さんが学校へ行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法と、それぞれの日数をお答えください。(複数回答)

お子さんが学校へ行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法についてみると、「母親が休んだ」が61.5%と最も高く、次いで「親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった」が35.5%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が18.6%となっています。

対処方法別の日数(年間)についてみると、「1日」は父親が休んだ場合で49.1%、母親が休んだ場合で29.1%、親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった場合で30.3%、仕方なく子どもだけで留守番させた場合で35.0%と、それぞれ最も高くなっています。



◎対処方法別の日数（年間）（数量回答）

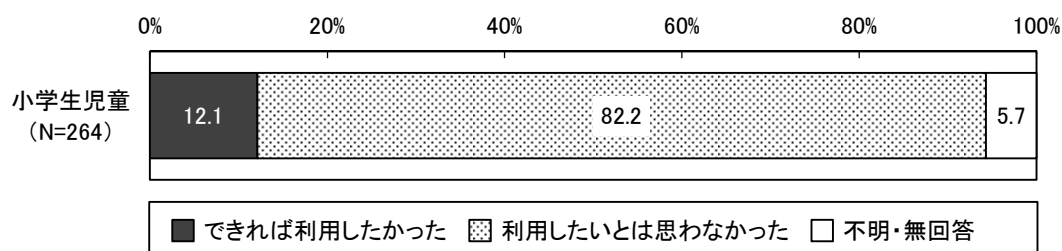
日数(年間)	父親が休んだ (N=55)		母親が休んだ (N=251)		親子含む家族（同居者も） (N=145)		いのちをなみちまたが労は子し母どて親 (N=76)		病児・病後児の施設後を児利用 (N=2)		ベビーシッターを利用した (N=0)		ファミリー・リ・サ (N=0)		仕方なく留守番をも (N=20)		その他 (N=14)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	27	49.1	73	29.1	44	30.3	15	19.7	1	50.0	0	0.0	0	0.0	7	35.0	5	35.7
2日	14	25.5	50	19.9	34	23.4	18	23.7	1	50.0	0	0.0	0	0.0	5	25.0	2	14.3
3日	11	20.0	40	15.9	23	15.9	12	15.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	25.0	2	14.3
4日	0	0.0	13	5.2	5	3.4	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.0	0	0.0
5日	2	3.6	36	14.3	14	9.7	8	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6日	0	0.0	5	2.0	4	2.8	4	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	8	3.2	7	4.8	6	7.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	3	1.2	2	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日	1	1.8	11	4.4	3	2.1	4	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	10.0	0	0.0
11日以上	0	0.0	4	1.6	4	2.8	4	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	7	2.8	5	3.4	4	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	35.7

問3-2で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかを選ばれた方

問3-3 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
(単数回答)

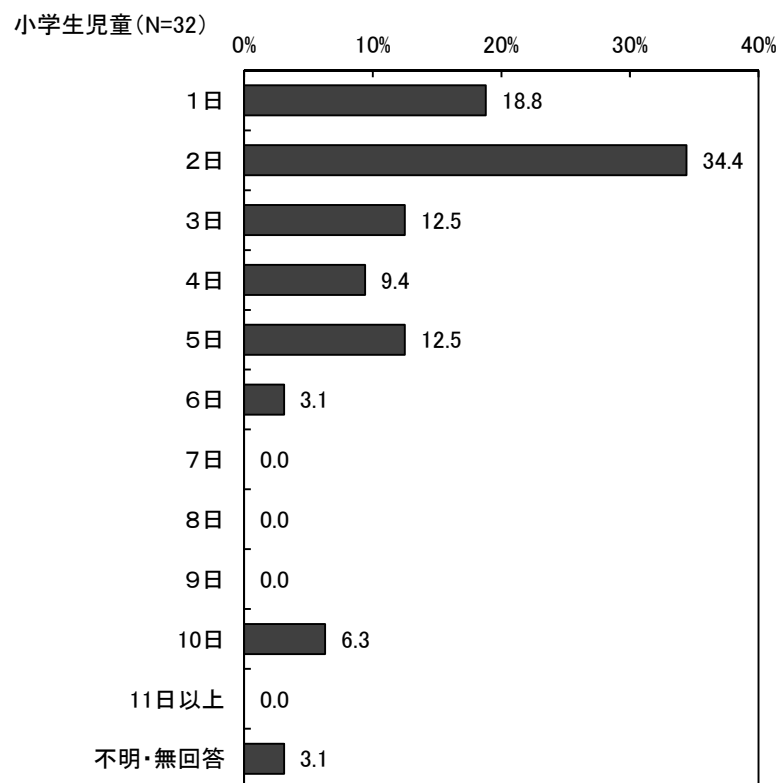
お子さんが学校へ行けなかった場合に、この1年間に父親または母親が休んで対処した方が、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思われたかについてみると、「利用したいとは思わなかった」が82.2%となっています。

できれば利用したかったと思われた方の利用したかった日数をみると、「2日」が34.4%と最も高く、次いで「1日」が18.8%、「3日」「5日」がいずれも12.5%となっています。



「できれば利用したかった」を選ばれた方

◎利用したかった日数（数量回答）

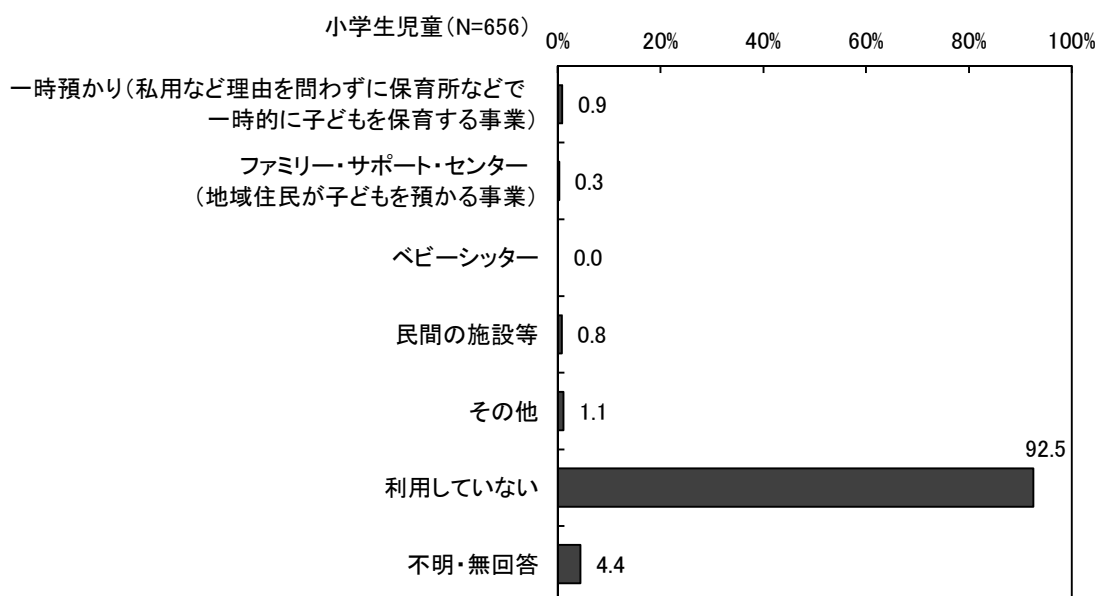


4 不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問4－1 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（複数回答）

お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業についてみると、「利用していない」が92.5%と最も高く、次いで「その他」が1.1%、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が0.9%となっています。

利用している事業別の利用日数（年間）をみると、「11日以上」は一時預かりで33.3%、民間の施設等で60.0%とそれぞれ最も高くなっています。



「利用していない」以外を選ばれた方

◎利用している事業別の利用日数（年間）（数量回答）

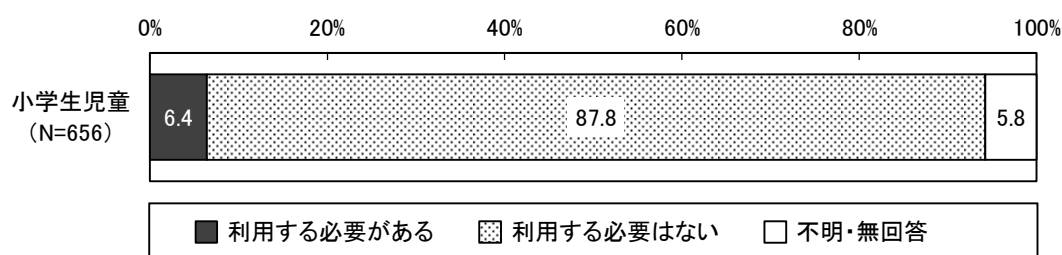
日数(年間)	一時預かり (N=6)		ファミリー・センター (N=2)		ベビーシッター (N=0)		民間の施設等 (N=5)		その他 (N=7)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	1	14.3
2日	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	1	16.7	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	1	16.7	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11日以上	2	33.3	0	0.0	0	0.0	3	60.0	2	28.6
不明・無回答	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	4	57.1

問4-2 不定期の一時預かり事業を利用する必要がありますか。（単数回答）

不定期の一時預かり事業を利用する必要があるかについてみると、「利用する必要はない」が87.8%となっています。

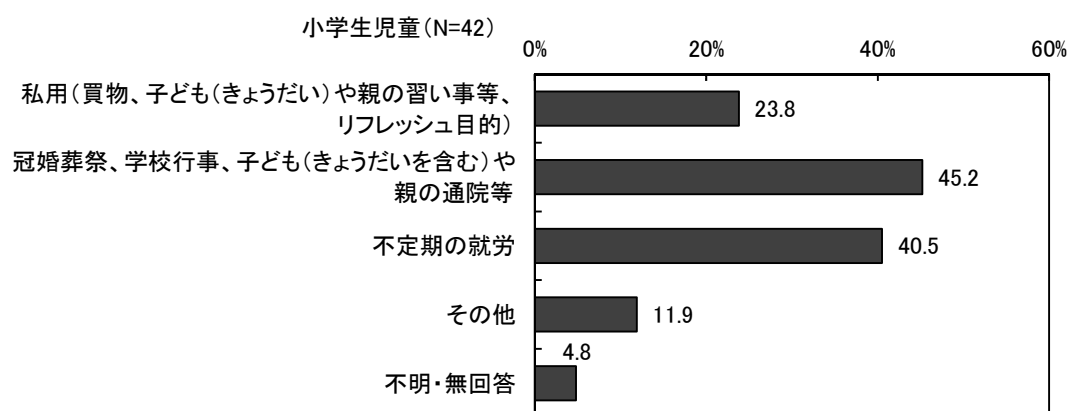
利用する必要がある方の利用目的をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院等」が45.2%と最も高く、次いで「不定期の就労」が40.5%、「私用（買物、子ども（きょうだい）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」が23.8%となっています。

利用する必要がある方の利用目的別の日数（年間）をみると、「11日以上」は私用で60.0%、冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等で26.3%、不定期の就労で58.8%とそれぞれ最も高くなっています。



「利用する必要がある」を選ばれた方

◎利用目的（複数回答）



「利用する必要がある」を選ばれた方

◎利用目的別の日数（年間）（数量回答）

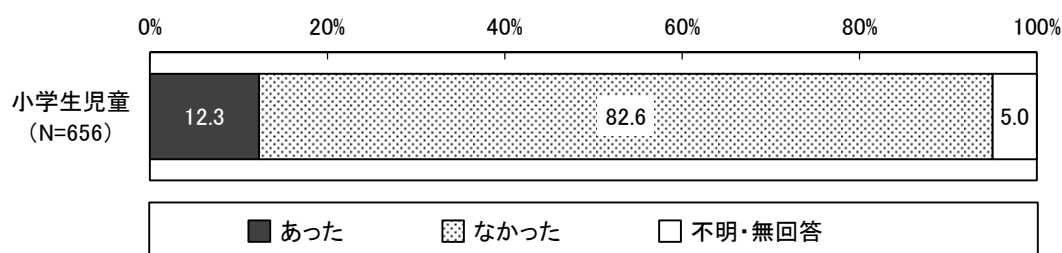
日数(年間)	合 計		私 用		親 行 冠 の 事 婚 通 子 葬 院 祭 、 等 ど 、 学 校		不 定 期 の 就 労		そ の 他	
	(N=42)		(N=10)		(N=19)		(N=17)		(N=5)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	3	7.1	0	0.0	4	21.1	1	5.9	1	20.0
2日	3	7.1	0	0.0	1	5.3	1	5.9	0	0.0
3日	3	7.1	0	0.0	3	15.8	1	5.9	0	0.0
4日	2	4.8	1	10.0	0	0.0	1	5.9	0	0.0
5日	3	7.1	1	10.0	1	5.3	2	11.8	1	20.0
6日	2	4.8	1	10.0	1	5.3	0	0.0	0	0.0
7日	1	2.4	1	10.0	1	5.3	0	0.0	1	20.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日	3	7.1	0	0.0	3	15.8	1	5.9	0	0.0
11日以上	18	42.9	6	60.0	5	26.3	10	58.8	0	0.0
不明・無回答	4	9.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0

問４－３ この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（単数回答）

この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについてみると、「なかった」が82.6%となっています。

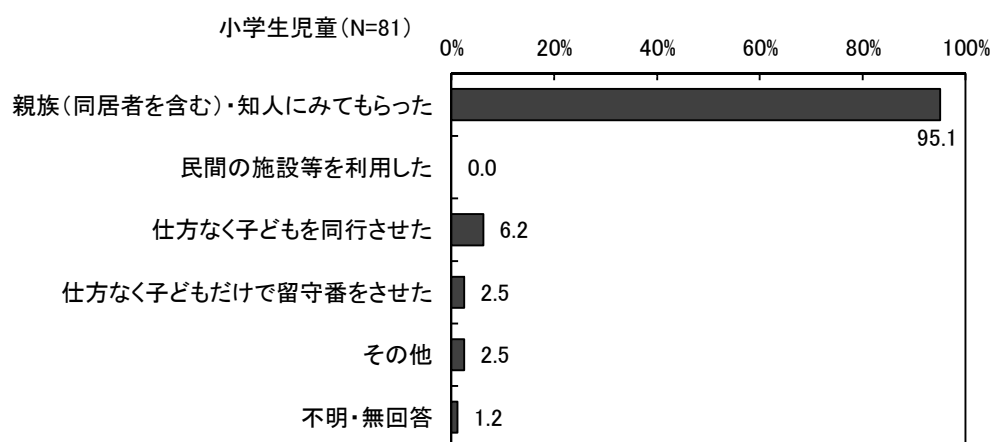
保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった方の対処方法についてみると、「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」が95.1%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が6.2%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」「その他」がいずれも2.5%となっています。

保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった方の対処方法別の泊数（年間）をみると、「１泊」は「親族・知人にみてもらった」で35.1%となっています。



「あった」を選ばれた方

◎対処方法（複数回答）



「あった」を選ばれた方

◎対処方法別の泊数（年間）（数量回答）

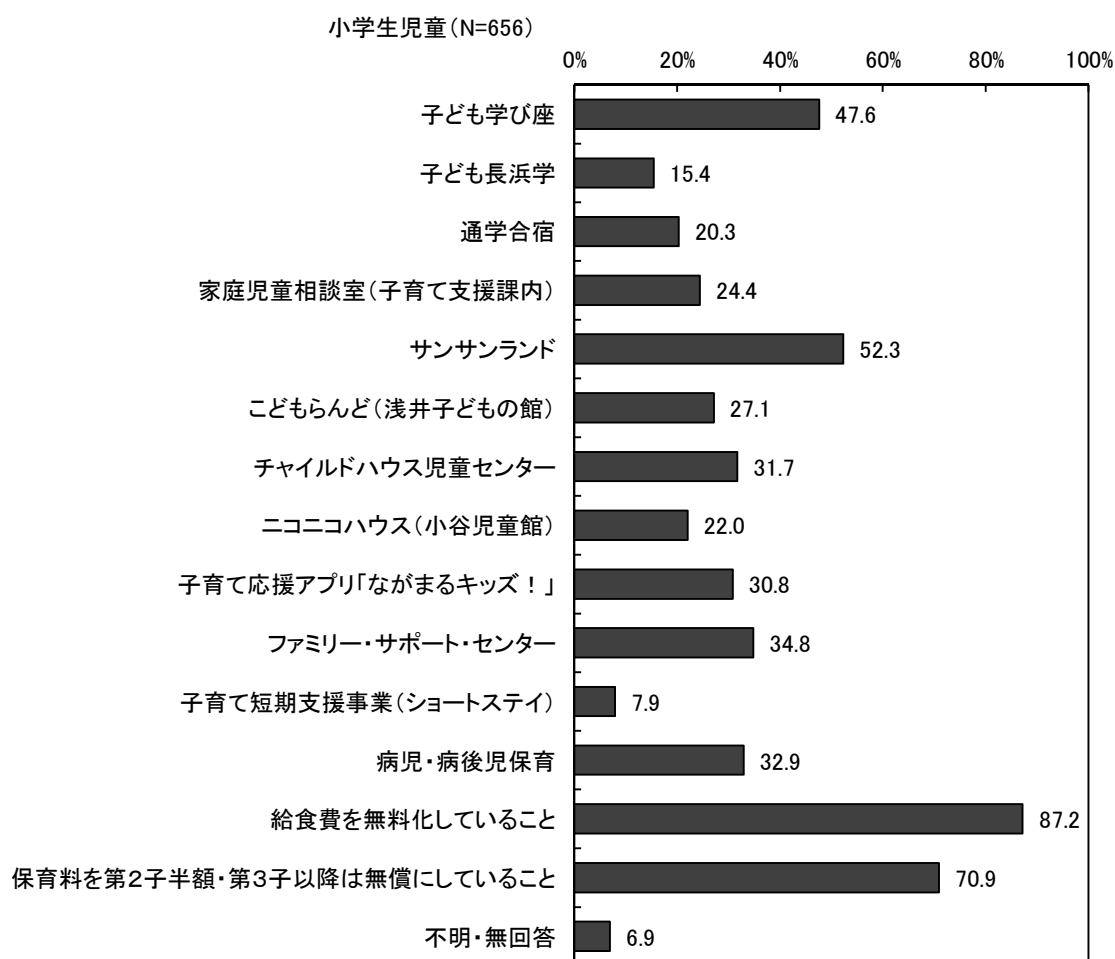
泊数（年間）	て親 も族 ら・ つ知 た人 にみ (N=77)		利 民 用 間 し の た 施 設 等 を (N=0)		を 仕 同 方 行 な さ く せ 子 た ど も (N=5)		さ だ 仕 せ け 方 た で な く 留 守 子 番 ど を も (N=2)		そ の 他 (N=2)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	27	35.1	0	0.0	4	80.0	1	50.0	0	0.0
2泊	14	18.2	0	0.0	1	20.0	1	50.0	0	0.0
3泊	10	13.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4泊	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5泊	8	10.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6泊	2	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊	4	5.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11泊以上	3	3.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0
不明・無回答	6	7.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0

5 地域の子育て支援について

問5－1 次のうち、知っているものやこれまで利用したことがあるもの、今後（も）利用したいものについて、お答えください。（複数回答）

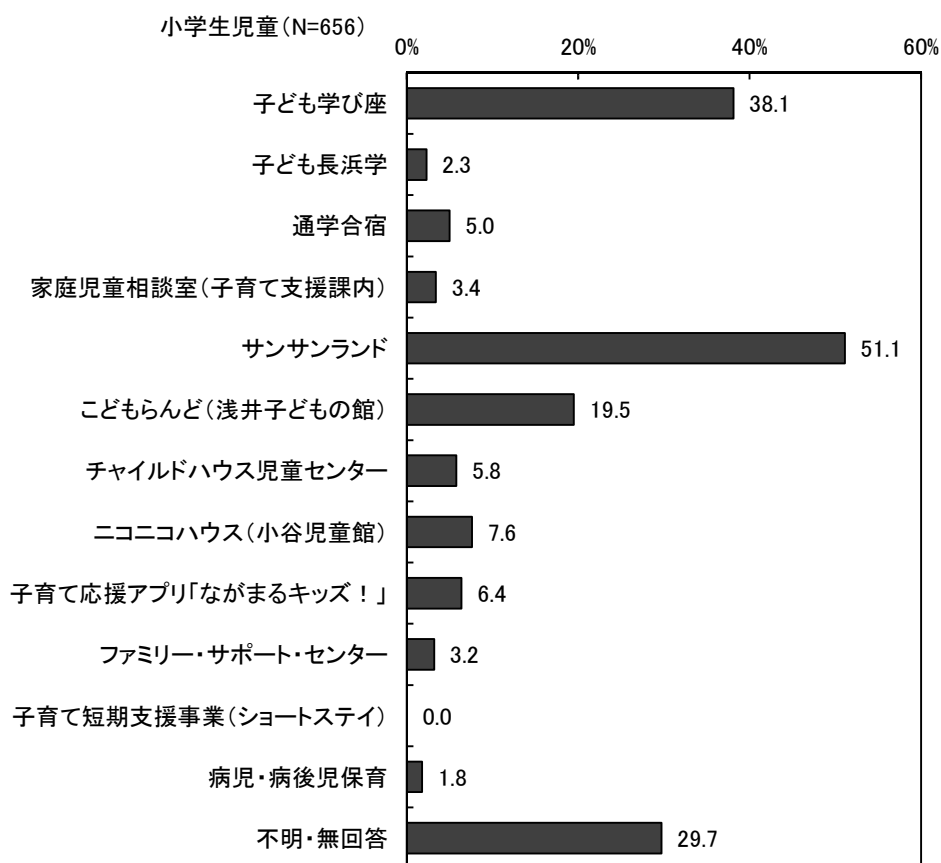
（1）名前や内容を知っている

地域の子育て支援に関して、名前や内容を知っているものについてみると、「給食費を無料化していること」が87.2%と最も高く、次いで「保育料を第2子半額・第3子以降は無償にしていること」が70.9%、「サンサンランド」が52.3%となっています。



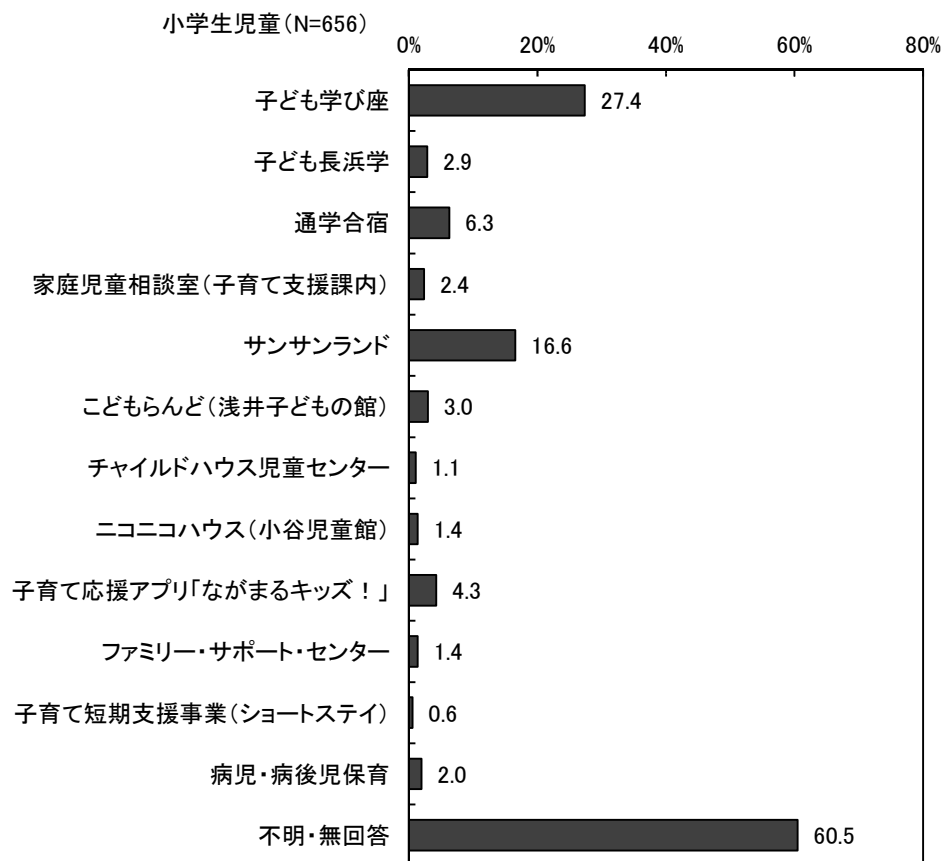
(2) これまでに利用したことがある

地域の子育て支援に関して、これまでに利用したことがあるものについてみると、「サンサンランド」が 51.1%と最も高く、次いで「子ども学び座」が 38.1%、「こどもらんど（浅井子どもの館）」が 19.5%となっています。



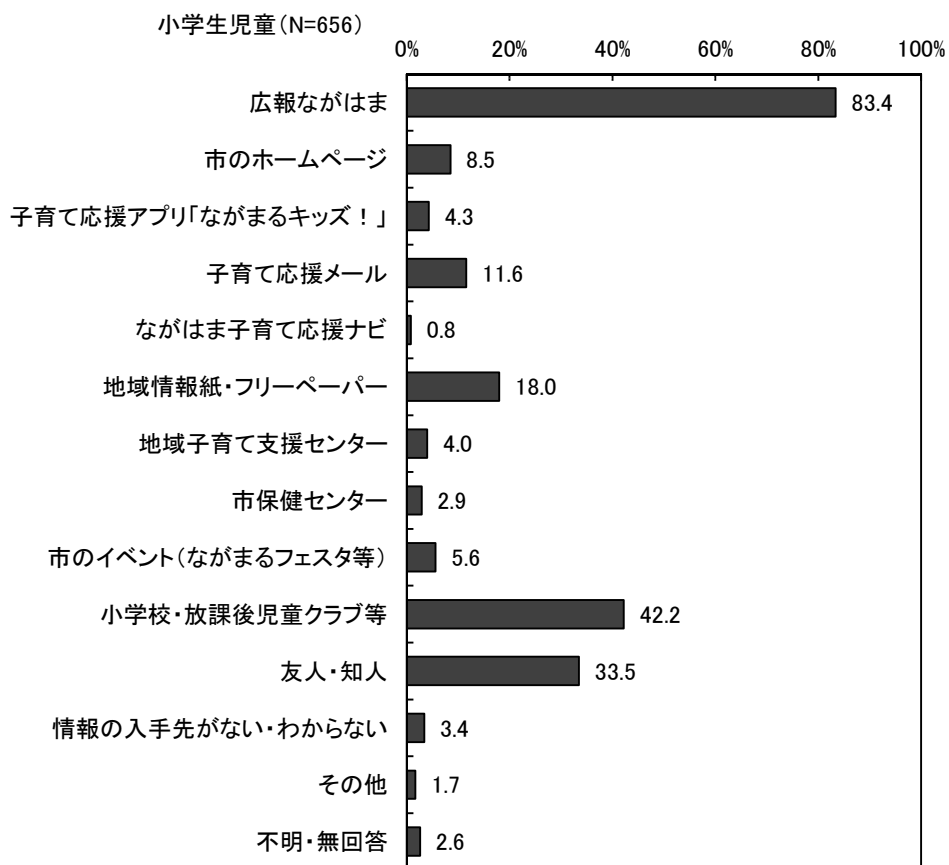
(3) 今後（も）利用したい

地域の子育て支援に関して、今後（も）利用したいものについてみると、「子ども学び座」が27.4%と最も高く、次いで「サンサンランド」が16.6%、「通学合宿」が6.3%となっています。



問5－2 市の子育て情報をどこから入手していますか。(複数回答)

市の子育て情報をどこから入手しているかについてみると、「広報ながはま」が83.4%と最も高く、次いで「小学校・放課後児童クラブ等」が42.2%、「友人・知人」が33.5%となっています。



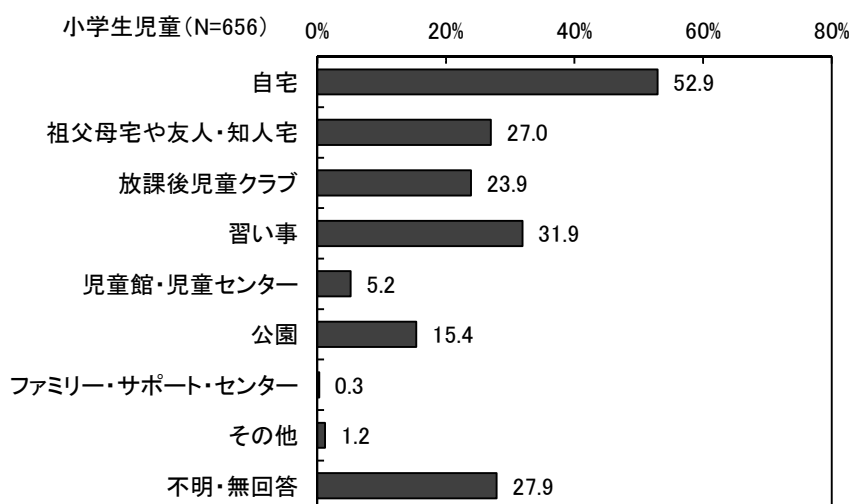
6 放課後の過ごし方について

問6-1 お子さんには、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

(1) 小学校1～3年生の間

お子さんには、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいかについて、小学校1～3年生の間をみると、「自宅」が52.9%と最も高く、次いで「習い事」が31.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が27.0%となっています。

過ごさせたい場所別の週あたりの希望日数についてみると、「5日」は自宅で23.1%、放課後児童クラブで52.2%とそれぞれ最も高くなっています。「2日」は祖父母宅や友人・知人宅で41.8%、習い事で44.0%、公園で40.6%とそれぞれ最も高くなっています。



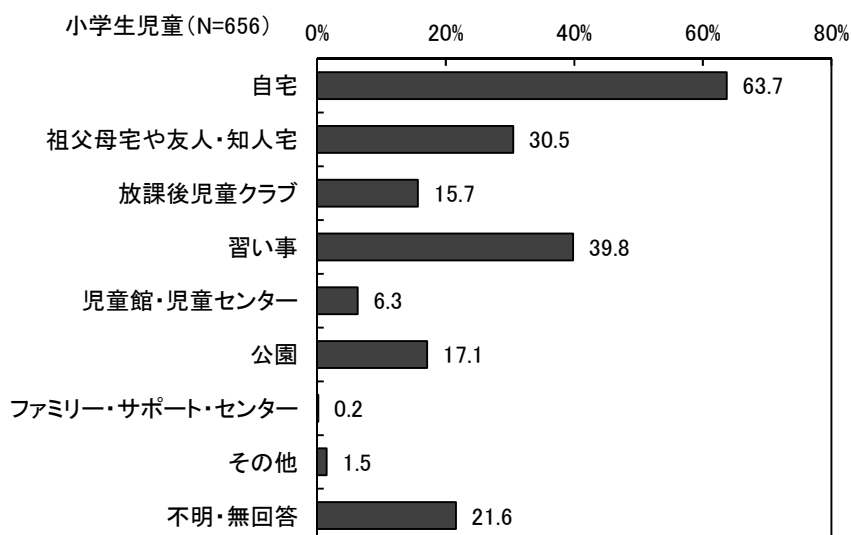
◎過ごさせたい場所別の週あたりの希望日数 (数量回答)

希望日数 (週あたり)	自宅		祖父母宅や友人・知人宅		放課後児童クラブ		習い事		児童館・児童センター		公園		ファミリー・サポート・センター		その他	
	(N=347)		(N=177)		(N=157)		(N=209)		(N=34)		(N=101)		(N=2)		(N=8)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	33	9.5	48	27.1	10	6.4	72	34.4	12	35.3	21	20.8	1	50.0	3	37.5
2日	72	20.7	74	41.8	19	12.1	92	44.0	9	26.5	41	40.6	0	0.0	3	37.5
3日	73	21.0	12	6.8	21	13.4	27	12.9	3	8.8	25	24.8	0	0.0	0	0.0
4日	31	8.9	6	3.4	15	9.6	9	4.3	1	2.9	2	2.0	0	0.0	1	12.5
5日	80	23.1	23	13.0	82	52.2	2	1.0	4	11.8	5	5.0	1	50.0	0	0.0
6日	7	2.0	1	0.6	1	0.6	0	0.0	1	2.9	1	1.0	0	0.0	0	0.0
7日	29	8.4	3	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	22	6.3	10	5.6	9	5.7	7	3.3	4	11.8	4	4.0	0	0.0	1	12.5

（２） 小学校４～６年生の間

お子さんには、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいかについて、小学校４～６年生の間をみると、「自宅」が63.7%と最も高く、次いで「習い事」が39.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」が30.5%となっています。

過ごさせたい場所別の週あたりの希望日数についてみると、「５日」は放課後児童クラブで51.5%、自宅で25.6%と最も高くなっています。「２日」は習い事で47.1%、公園で36.6%、祖父母宅や友人・知人宅で35.0%と最も高くなっています。



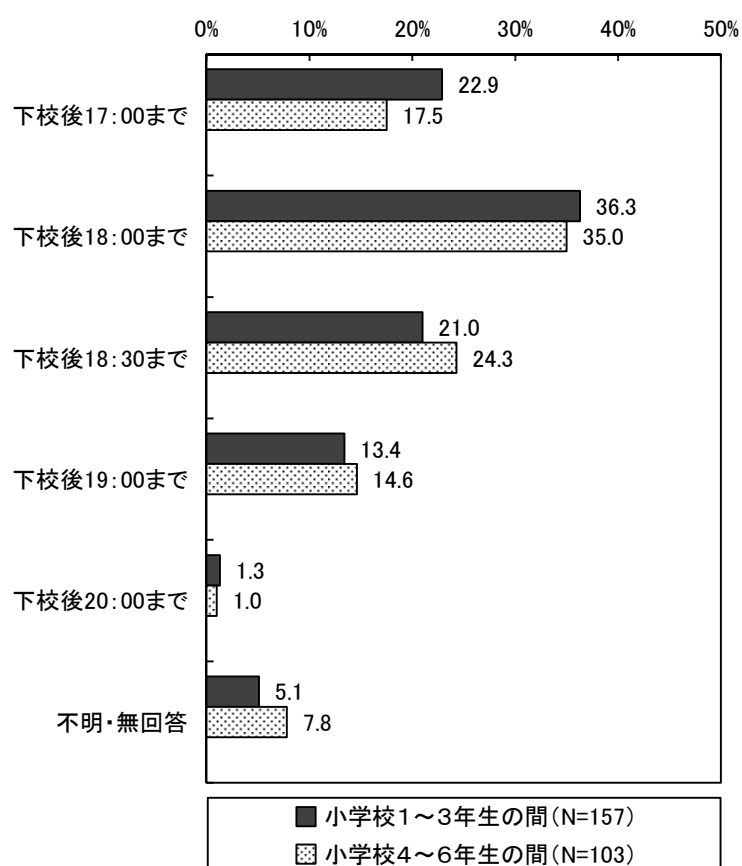
◎過ごさせたい場所別の週あたりの希望日数（数量回答）

希望日数 (週あたり)	自宅		人 祖 ・ 父 知 母 人 宅 宅 や 友		ブ 放 課 後 児 童 ク ラ		習 い 事		ン 児 タ 童 ー 館 ・ 児 童 セ		公 園		タ ポ フ ー ー ア ー ト ミ ・ リ セ ー ン ・ サ		そ の 他	
	(N=418)		(N=200)		(N=103)		(N=261)		(N=41)		(N=112)		(N=1)		(N=10)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	43	10.3	66	33.0	9	8.7	56	21.5	13	31.7	32	28.6	0	0.0	3	30.0
2日	69	16.5	70	35.0	19	18.4	123	47.1	14	34.1	41	36.6	0	0.0	4	40.0
3日	82	19.6	21	10.5	12	11.7	44	16.9	6	14.6	21	18.8	1	100.0	0	0.0
4日	59	14.1	5	2.5	6	5.8	18	6.9	3	7.3	5	4.5	0	0.0	1	10.0
5日	107	25.6	25	12.5	53	51.5	7	2.7	3	7.3	8	7.1	0	0.0	1	10.0
6日	9	2.2	1	0.5	0	0.0	1	0.4	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0
7日	31	7.4	2	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	18	4.3	10	5.0	4	3.9	12	4.6	2	4.9	2	1.8	0	0.0	1	10.0

問6-1で「放課後児童クラブ」を選ばれた方

問6-2 下校したあと、何時まで放課後児童クラブを利用したいか、お答えください。(単数回答)

下校したあと、何時まで放課後児童クラブを利用したいかについて、小学校1～3年生の間をみると、「下校後18：00まで」が36.3%と最も高く、次いで「下校後17：00まで」が22.9%、「下校後18：30まで」が21.0%となっています。小学校4～6年生の間をみると、「下校後18：00まで」が35.0%と最も高く、次いで「下校後18：30まで」が24.3%、「下校後17：00まで」が17.5%となっています。

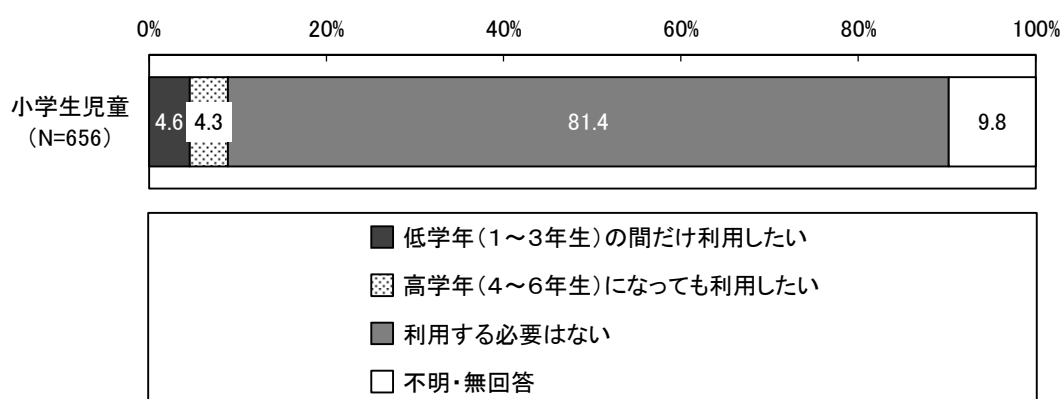


問6-3 土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏・冬休み等）について、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（単数回答）

（1）土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が81.4%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間だけ利用したい」が4.6%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が4.3%となっています。

土曜日に利用したい方の利用したい時間帯についてみると、開始時間は「8時台」が53.4%と最も高く、次いで「7時台」が20.7%、「9時台」が19.0%となっています。終了時間は「18時台」が39.3%と最も高く、次いで「17時台」が25.0%、「19時台」が12.5%となっています。

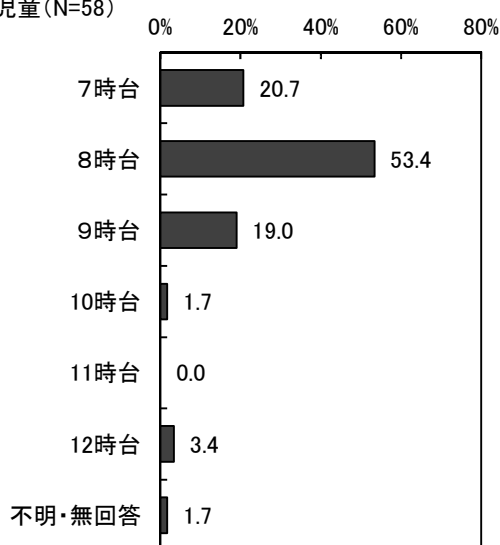


「低学年の間だけ利用したい」「高学年になっても利用したい」のいずれかを選ばれた方

◎利用したい時間帯（数量回答）

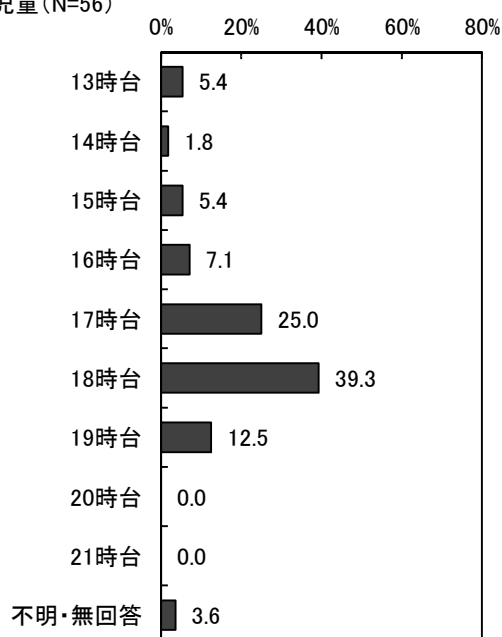
◎開始時間

小学生児童(N=58)



◎終了時間

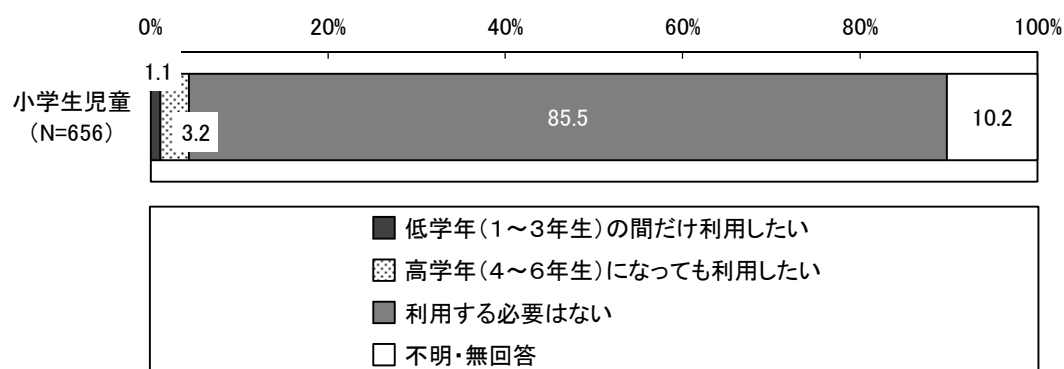
小学生児童(N=56)



（２） 日曜日・祝日

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が85.5%と最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が3.2%、「低学年（１～３年生）の間だけ利用したい」が1.1%となっています。

日曜日・祝日に利用したい方の利用したい時間帯についてみると、開始時間は「８時台」が46.4%と最も高く、次いで「９時台」が25.0%、「７時台」が17.9%となっています。終了時間は「18時台」が50.0%と最も高く、次いで「17時台」が21.4%、「19時台」が10.7%となっています。

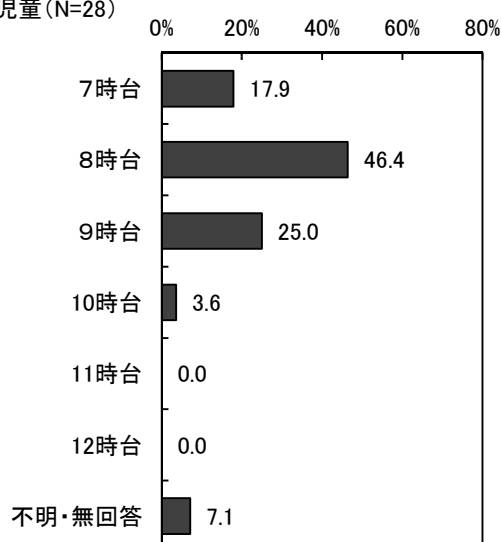


「低学年の間だけ利用したい」「高学年になっても利用したい」のいずれかを選ばれた方

◎利用したい時間帯（数量回答）

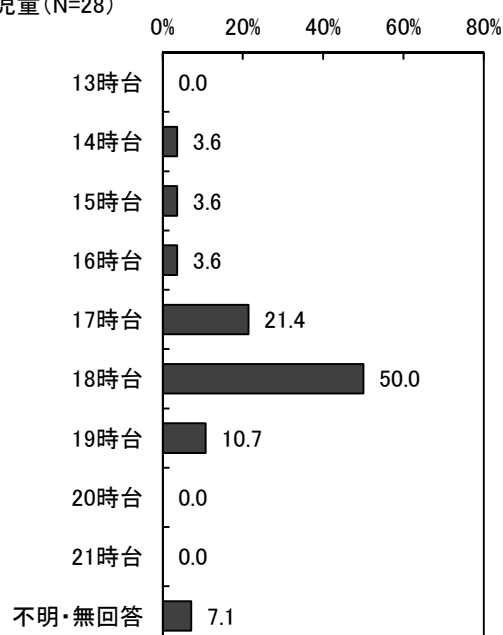
◎開始時間

小学生児童 (N=28)



◎終了時間

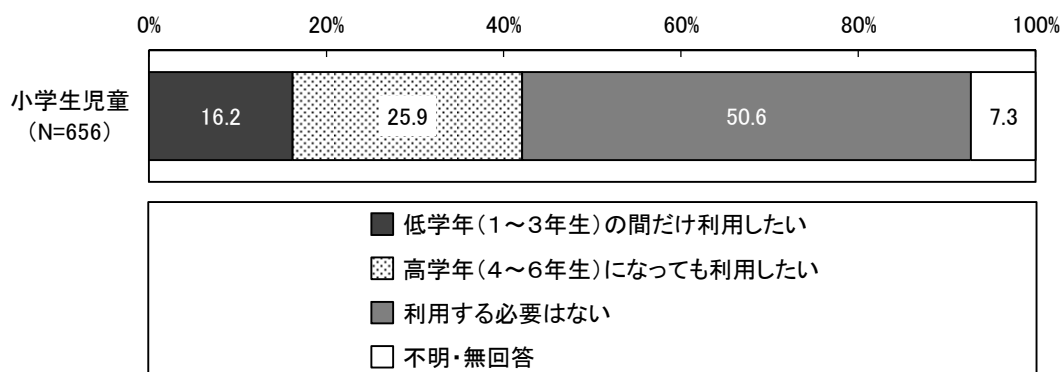
小学生児童 (N=28)



（３） 長期の休み

長期の休みの放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が50.6%と最も高く、次いで、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が25.9%、「低学年（１～３年生）の間だけ利用したい」が16.2%となっています。

長期の休みに利用したい方の利用したい時間帯についてみると、開始時間は「８時台」が52.2%と最も高く、次いで「７時台」が25.7%、「９時台」が17.0%となっています。終了時間は「18時台」が40.7%と最も高く、次いで「17時台」が29.7%、「16時台」が9.9%となっています。

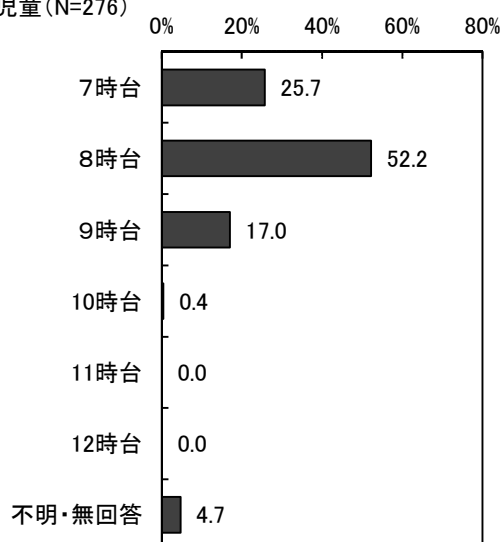


「低学年の間だけ利用したい」「高学年になっても利用したい」のいずれかを選ばれた方

◎利用したい時間帯（数量回答）

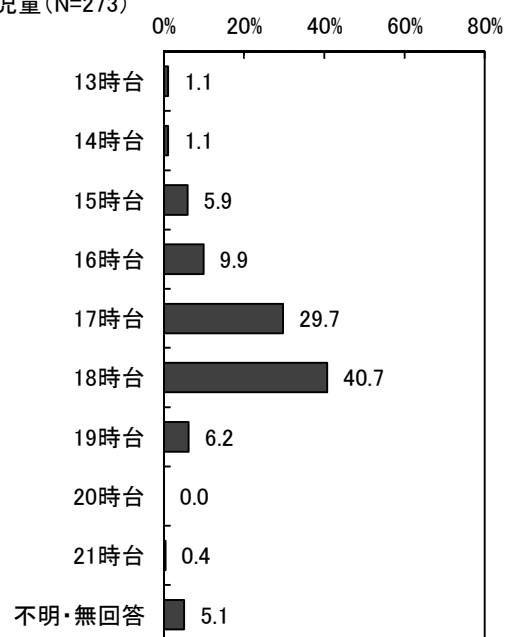
◎開始時間

小学生児童(N=276)



◎終了時間

小学生児童(N=273)

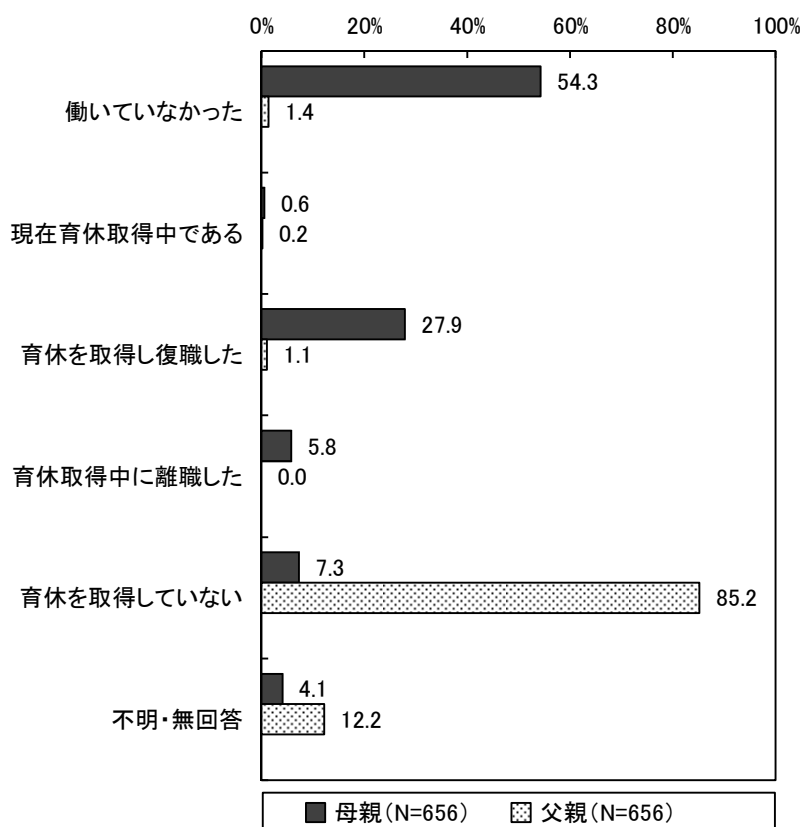


7 仕事と子育ての両立支援制度について

問7-1 お子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(単数回答)

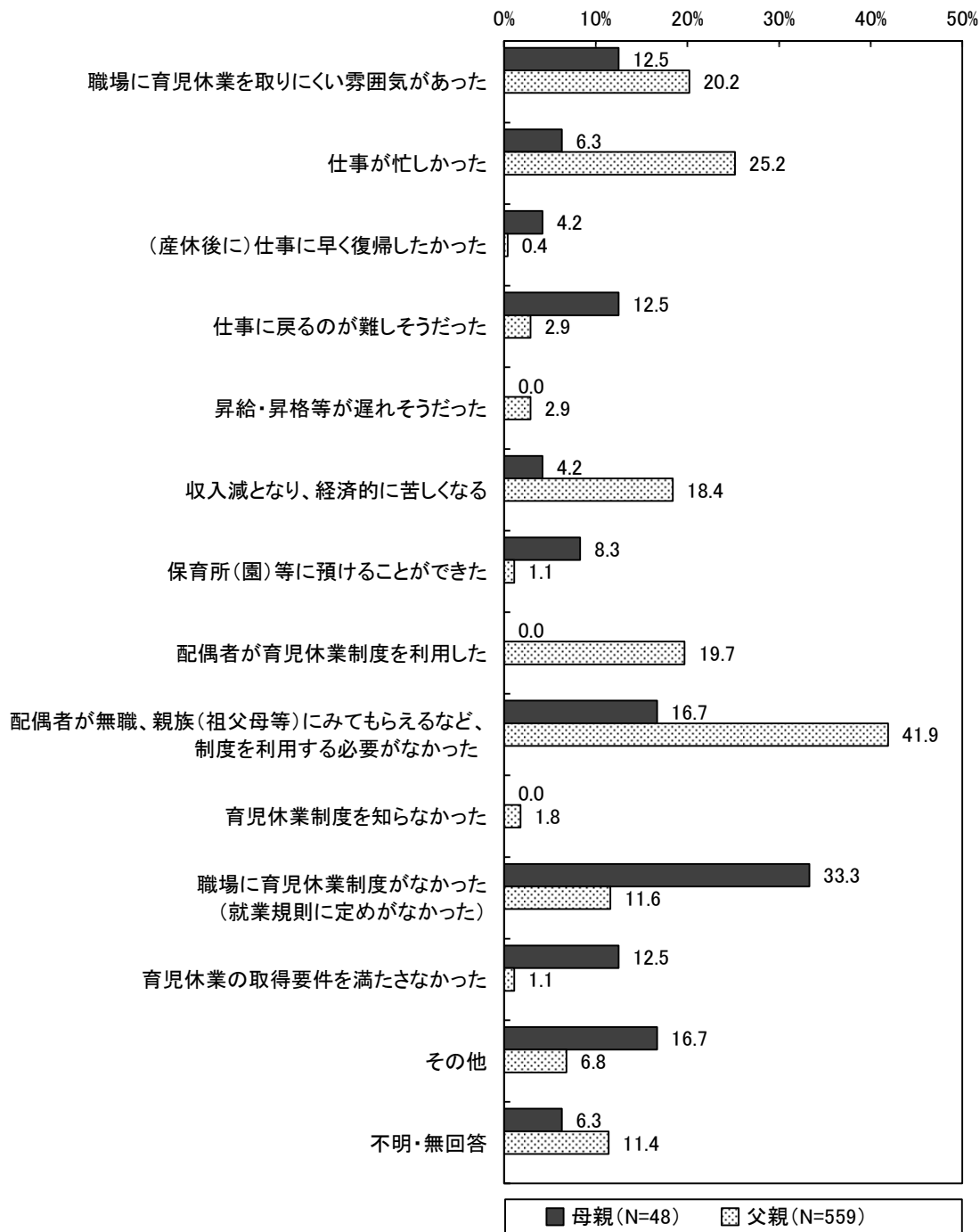
お子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得したかについて、母親をみると、「働いていなかった」が54.3%と最も高く、次いで「育休を取得し復職した」が27.9%、「育休を取得していない」が7.3%となっています。父親をみると、「育休を取得していない」が85.2%と最も高く、次いで「働いていなかった」が1.4%、「育休を取得し復職した」が1.1%となっています。

育休を取得していない方の育休を取得していない理由について、母親をみると、「職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が33.3%と最も高く、次いで「配偶者が無職、親族（祖父母等）にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」「その他」がいずれも16.7%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事に戻るのが難しそうだった」「育児休業の取得要件を満たさなかった」がいずれも12.5%となっています。父親をみると、「配偶者が無職、親族（祖父母等）にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が41.9%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が25.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が20.2%となっています。



「育休を取得していない」を選ばれた方

◎育休を取得していない理由（複数回答）

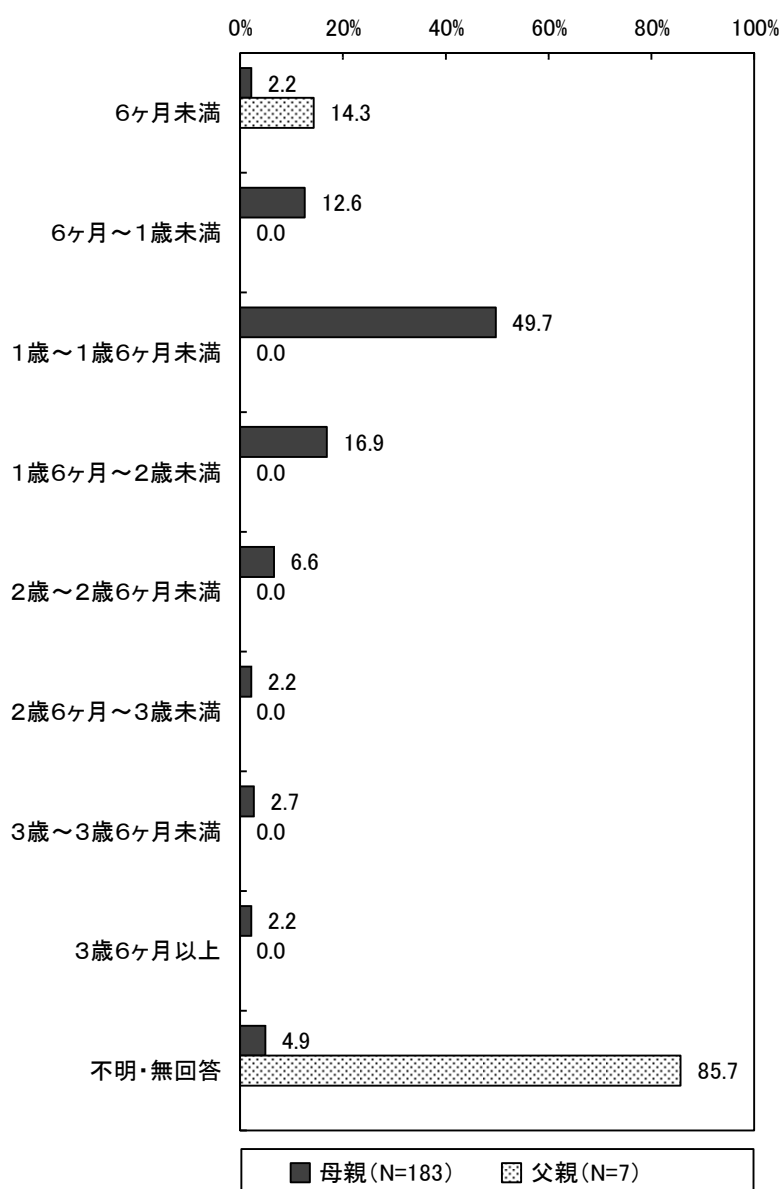


問7-1で「現在育休取得中である」「育休を取得し復職した」のいずれかを選ばれた方

問7-2 育児休業後の職場復帰について、実際に復帰する（した）時期と希望する（していた）時期をお答えください。（数量回答）

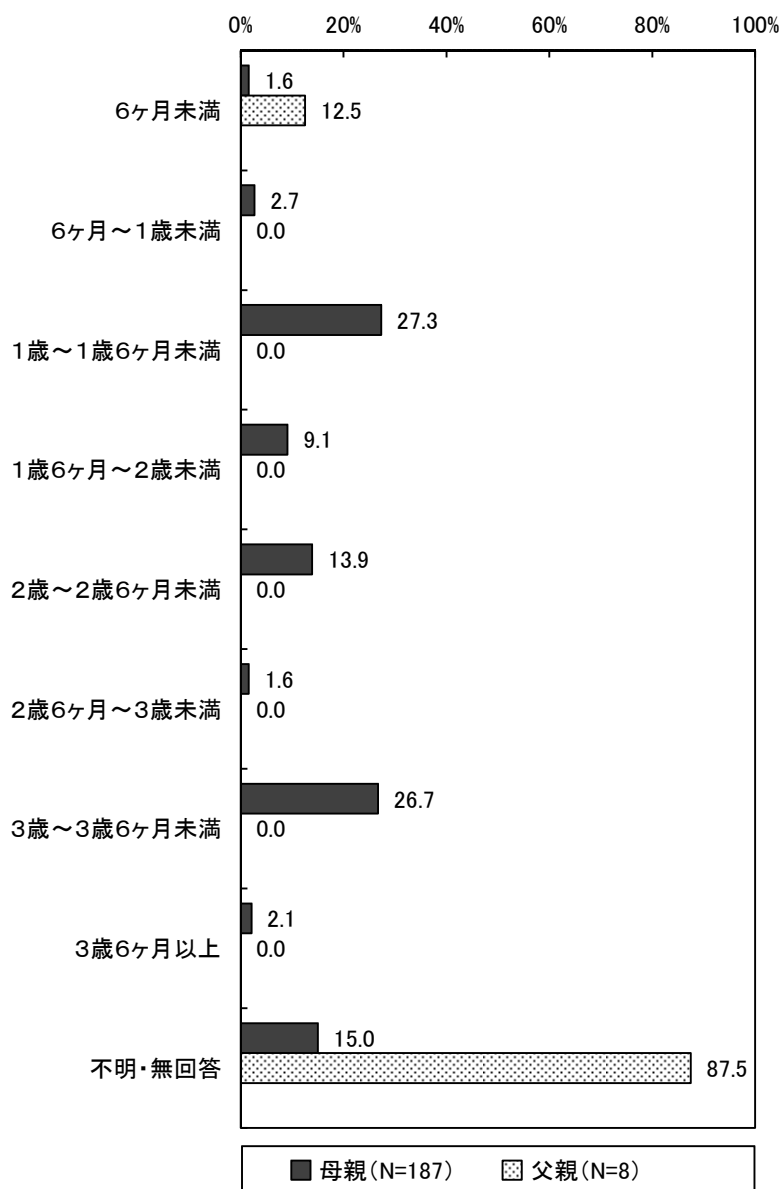
① 実際の復帰時期（子どもの年齢）

現在育休を取得中である、育休を取得し復職した方の実際に復帰する（した）時期について、母親をみると、「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が49.7%と最も高く、次いで「1歳6ヶ月～2歳未満」が16.9%、「6ヶ月～1歳未満」が12.6%となっています。父親をみると、「6ヶ月未満」が14.3%となっています。



② 希望の復帰時期（子どもの年齢）

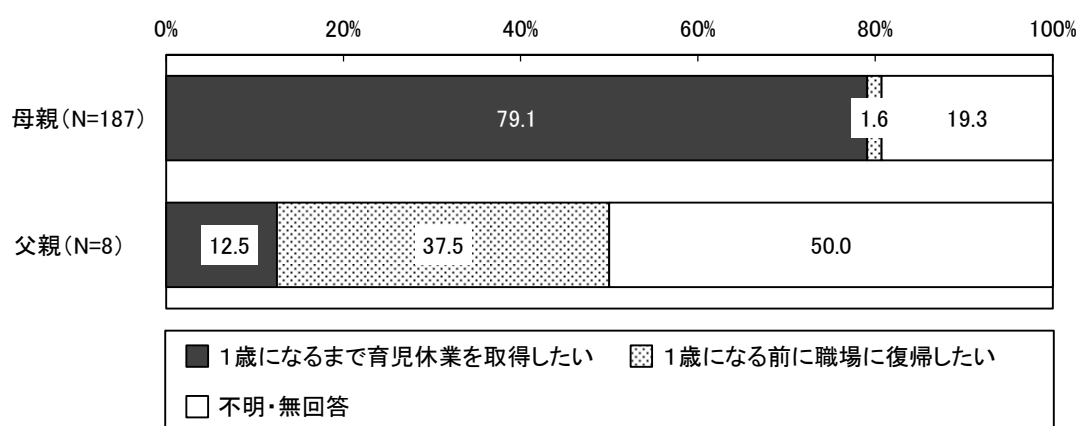
現在育休取得中である、育休を取得し復職した方の希望の復帰時期について、母親をみると、「1歳～1歳6ヶ月未満」が27.3%と最も高く、次いで「3歳～3歳6ヶ月未満」が26.7%、「2歳～2歳6ヶ月未満」が13.9%となっています。父親をみると、「6ヶ月未満」が12.5%となっています。



問7-1で「現在育休取得中である」「育休を取得し復職した」のいずれかを選ばれた方

問7-3 お子さんが1歳になったときに、必ず利用できる保育所・認定こども園等がある（あった）場合、1歳になるまで育児休業を取得しますか（しましたか）。それとも1歳になる前に職場復帰しますか（しましたか）。（単数回答）

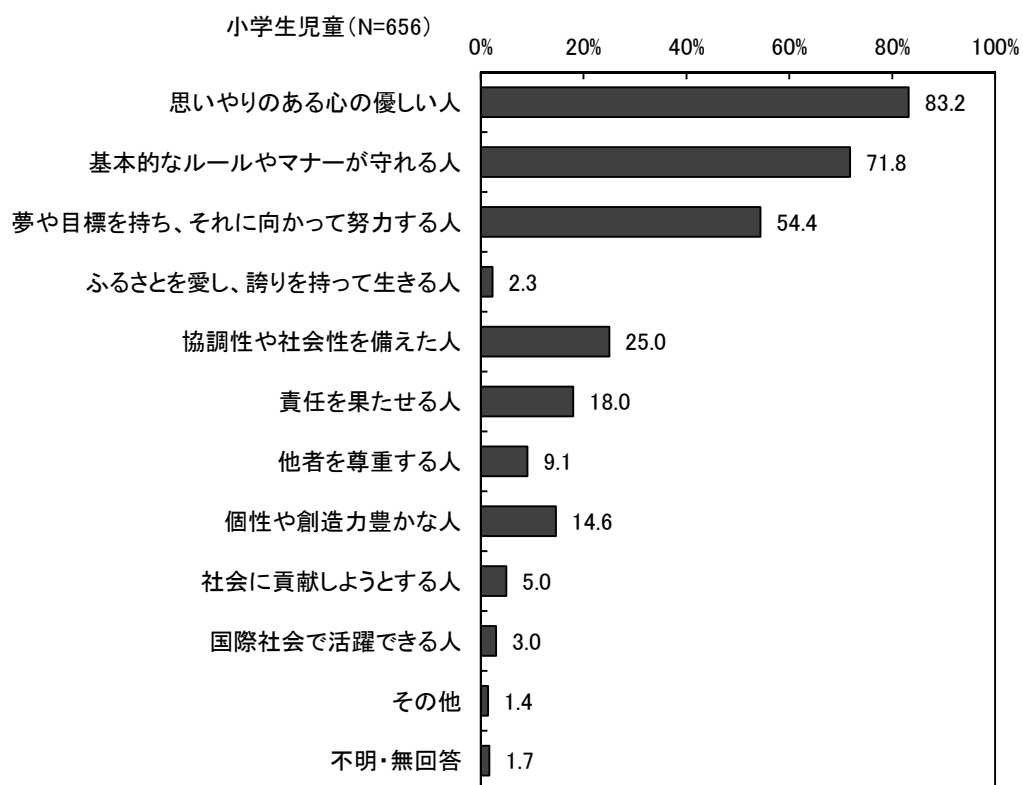
現在育休取得中である、育休を取得し復職した方が、お子さんが1歳になったときに、必ず利用できる保育所・認定こども園等がある（あった）場合、1歳になるまで育児休業を取得するか（したか）について、母親をみると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が79.1%となっています。父親をみると、「1歳になる前に職場に復帰したい」が37.5%となっています。



8 めざす子どもの姿と親の思いについて

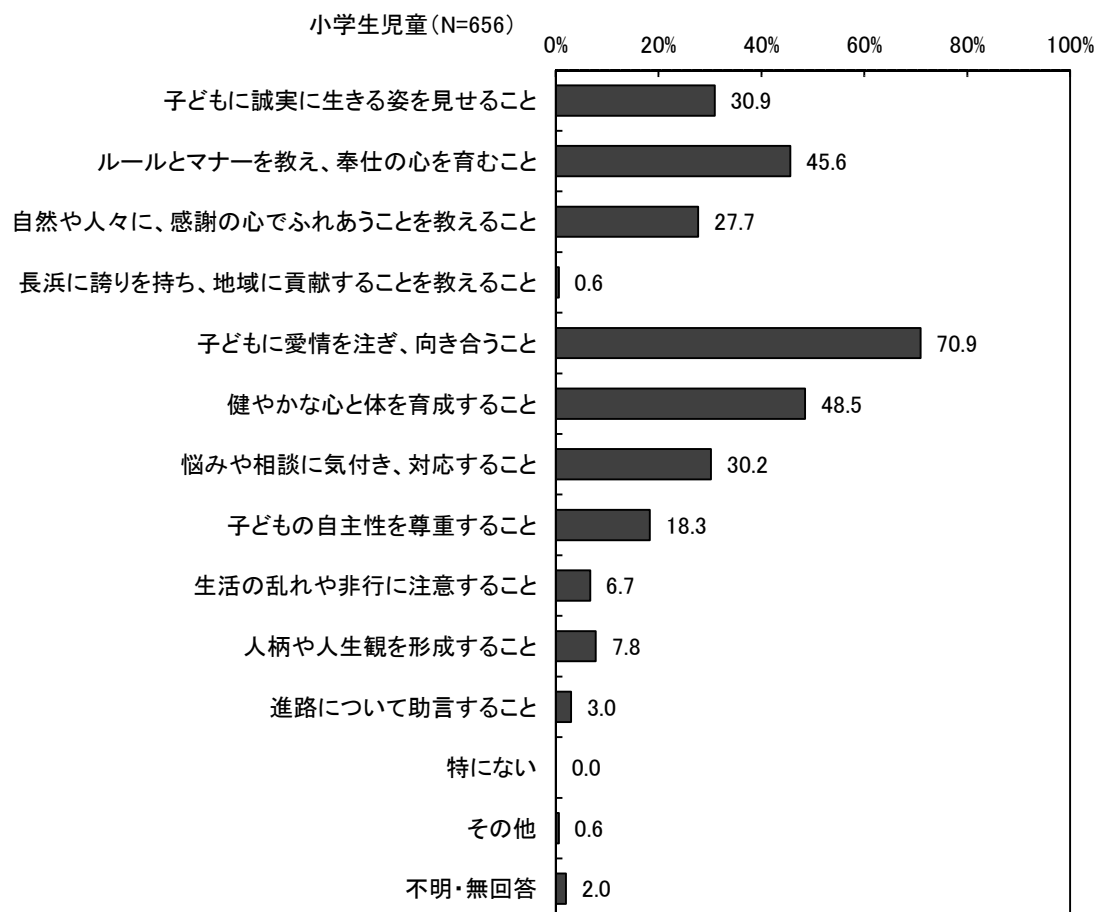
問8－1 お子さんにどのような人に成長してほしいですか。(複数回答)

お子さんにどのような人に成長してほしいかについてみると、「思いやりのある心の優しい人」が83.2%と最も高く、次いで「基本的なルールやマナーが守れる人」が71.8%、「夢や目標を持ち、それに向かって努力する人」が54.4%となっています。



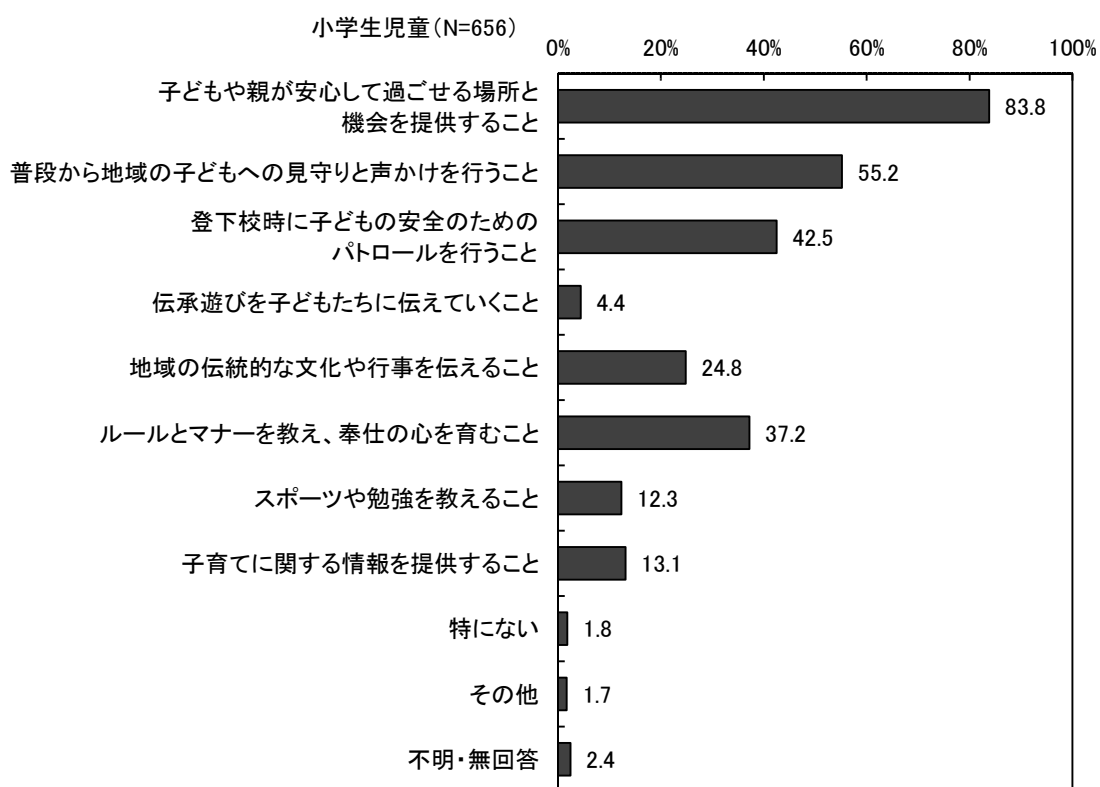
問 8－2 お子さんの成長について家庭が担う役割は何だと思われますか。(複数回答)

お子さんの成長について家庭が担う役割は何と思うかについてみると、「子どもに愛情を注ぎ、向き合うこと」が 70.9%と最も高く、次いで「健やかな心と体を育成すること」が 48.5%、「ルールとマナーを教え、奉仕の心を育むこと」が 45.6%となっています。



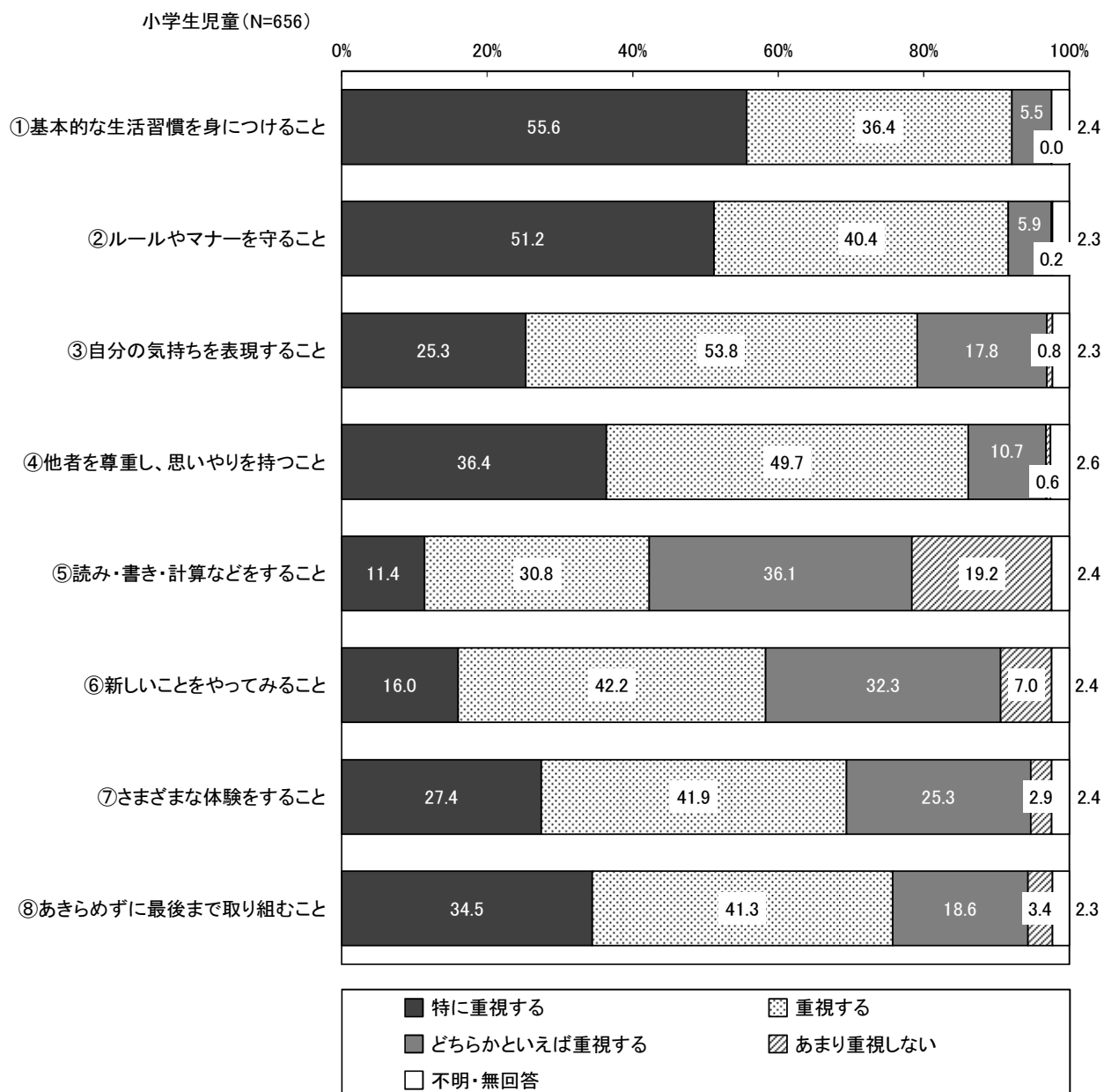
問 8 - 3 お子さんの成長について地域に期待する役割は何ですか。(複数回答)

お子さんの成長について地域に期待する役割についてみると、「子どもや親が安心して過ごせる場所と機会を提供すること」が 83.8%と最も高く、次いで「普段から地域の子どもへの見守りと声かけを行うこと」が 55.2%、「登下校時に子どもの安全のためのパトロールを行うこと」が 42.5%となっています。



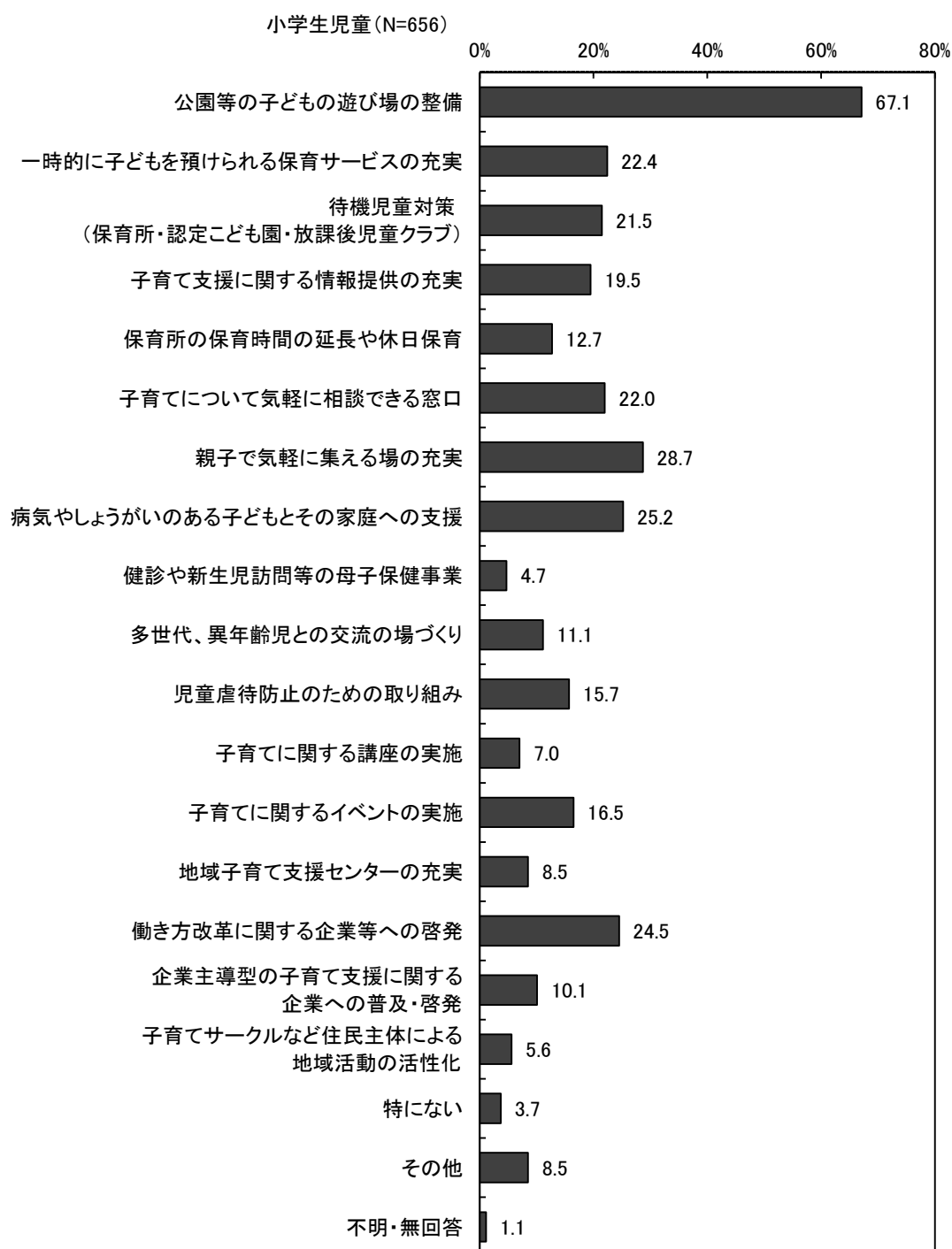
問8－4 お子さんが就学するまでに重視していたことは何ですか。(単数回答)

お子さんが就学するまでに重視していたことは何かについてみると、基本的な生活習慣を身につけること、ルールやマナーを守ることで「特に重視する」が5割以上と高くなっています。



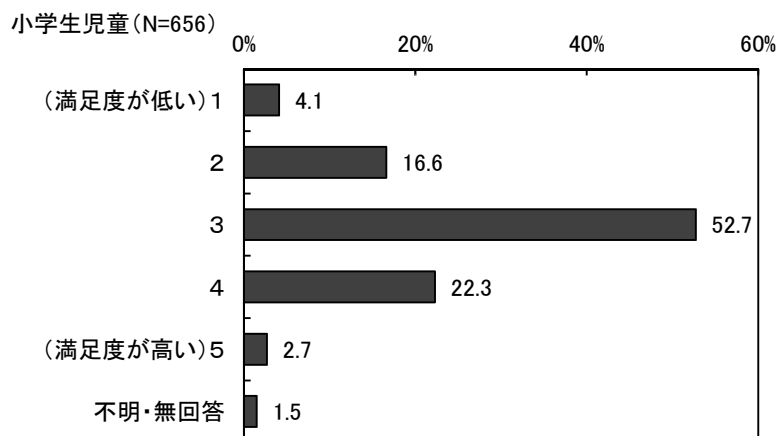
問 8－5 長浜市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいものは何ですか。（複数回答）

長浜市の子ども・子育て施策でさらに充実させてほしいものについてみると、「公園等の子どもの遊び場の整備」が 67.1%と最も高く、次いで「親子で気軽に集える場の充実」が 28.7%、「病気やしょうがいのある子どもとその家庭への支援」が 25.2%となっています。



問 8－6 長浜市における子育ての環境や支援について、満足度を 1～5 の数値でお答えください。
(単数回答)

長浜市における子育ての環境や支援についての満足度を 5 段階でみると、「3」が 52.7%と最も高く、次いで「4」が 22.3%、「2」が 16.6%となっています。



IV. 前回調査結果比較



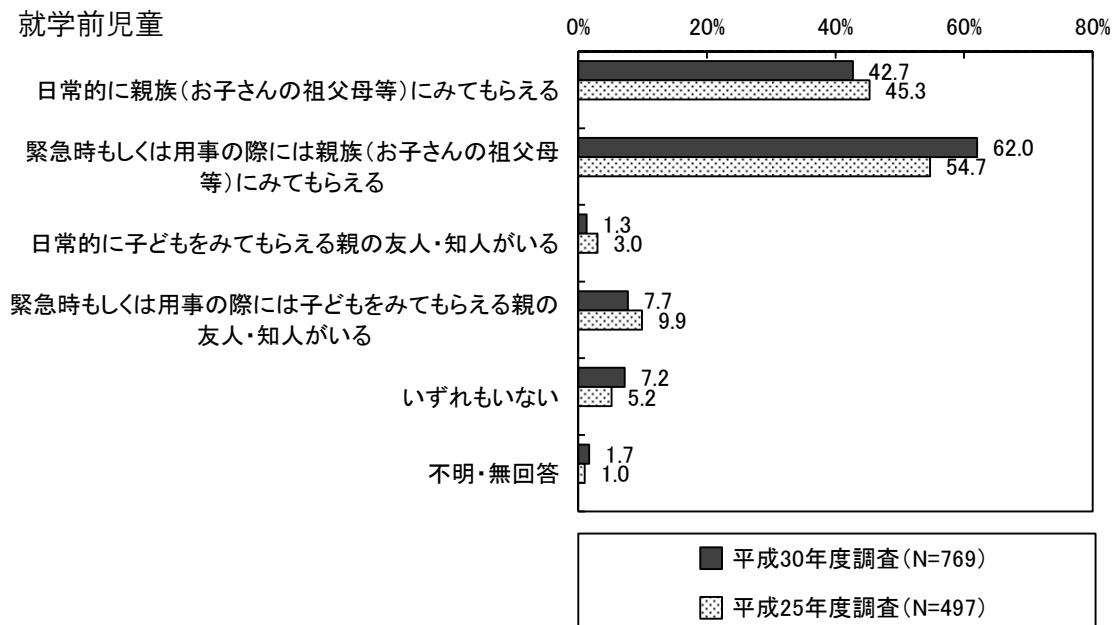
1 子育ての状況について

1. 子どもをみてもらえる親族・知人の有無（複数回答） 就学前〔問1－8〕・小学生〔問1－8〕

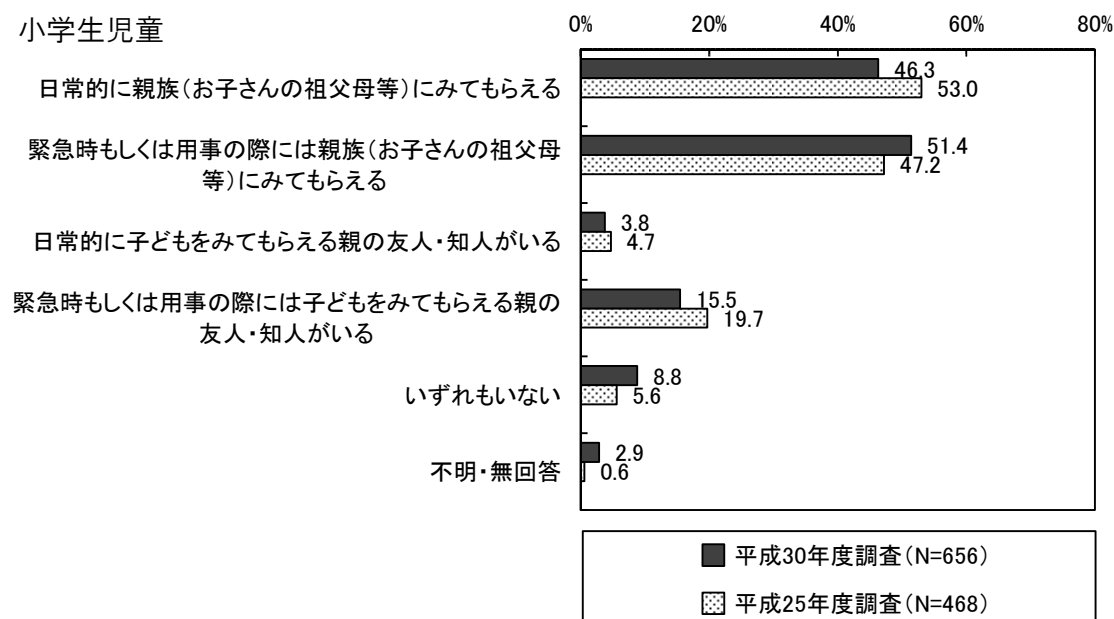
子どもをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、就学前児童調査、小学生児童調査ともに「緊急時もしくは用事の際には親族（お子さんの祖父母等）にみてもらえる」が最も高くそれぞれ 62.0%、51.4%となっており、次いで「日常的に親族（お子さんの祖父母等）にみてもらえる」がそれぞれ 42.7%、46.3%となっています。

前回調査と比較すると、就学前児童・小学生児童ともに「日常的に親族（お子さんの祖父母等）にみてもらえる」が減少し、「緊急時もしくは用事の際には親族（お子さんの祖父母等）にみてもらえる」が増加しています。また、「いずれもない」も増加しています。

（1）就学前児童



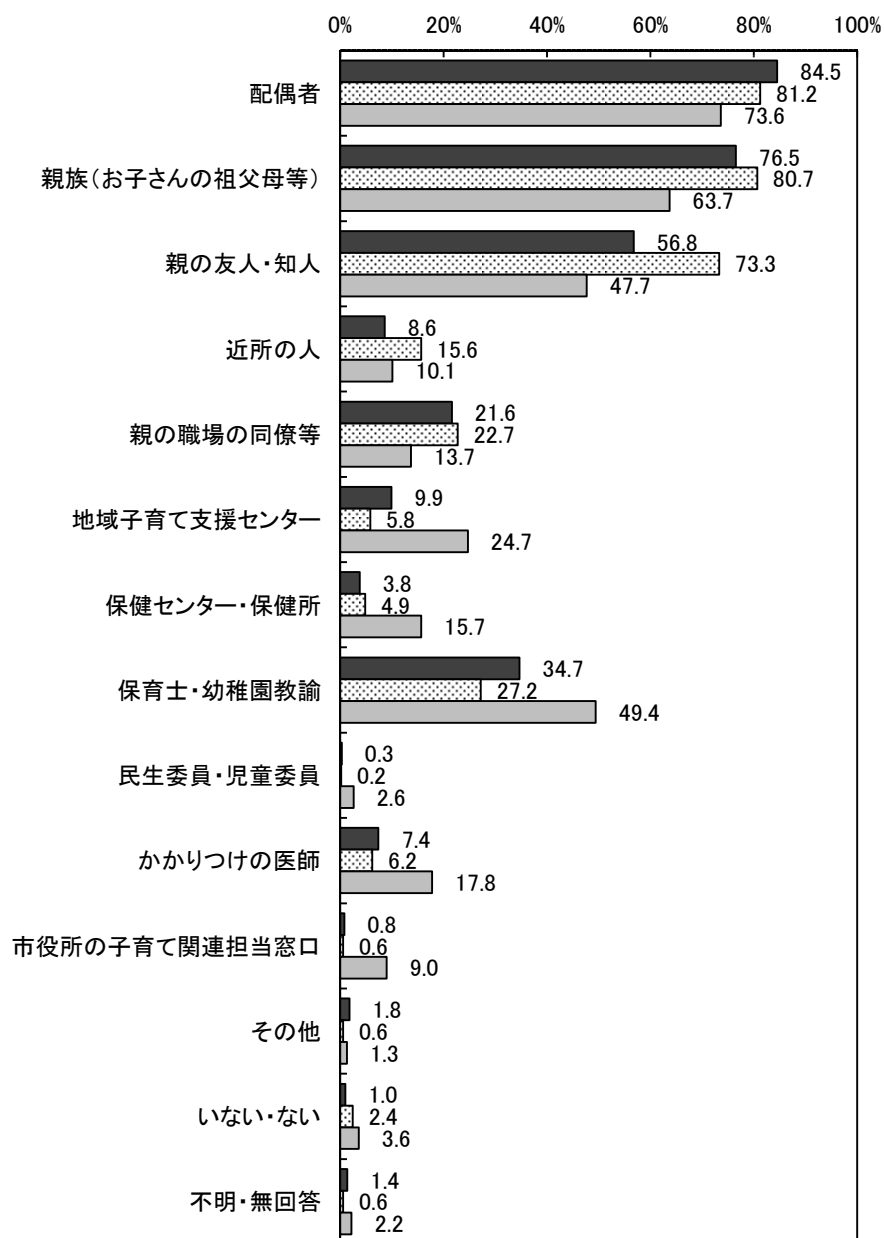
（2）小学生児童



2. 子育てに関して気軽に相談している・したい先（複数回答）就学前（問1-9・1-10）・小学生（問1-9・1-10）

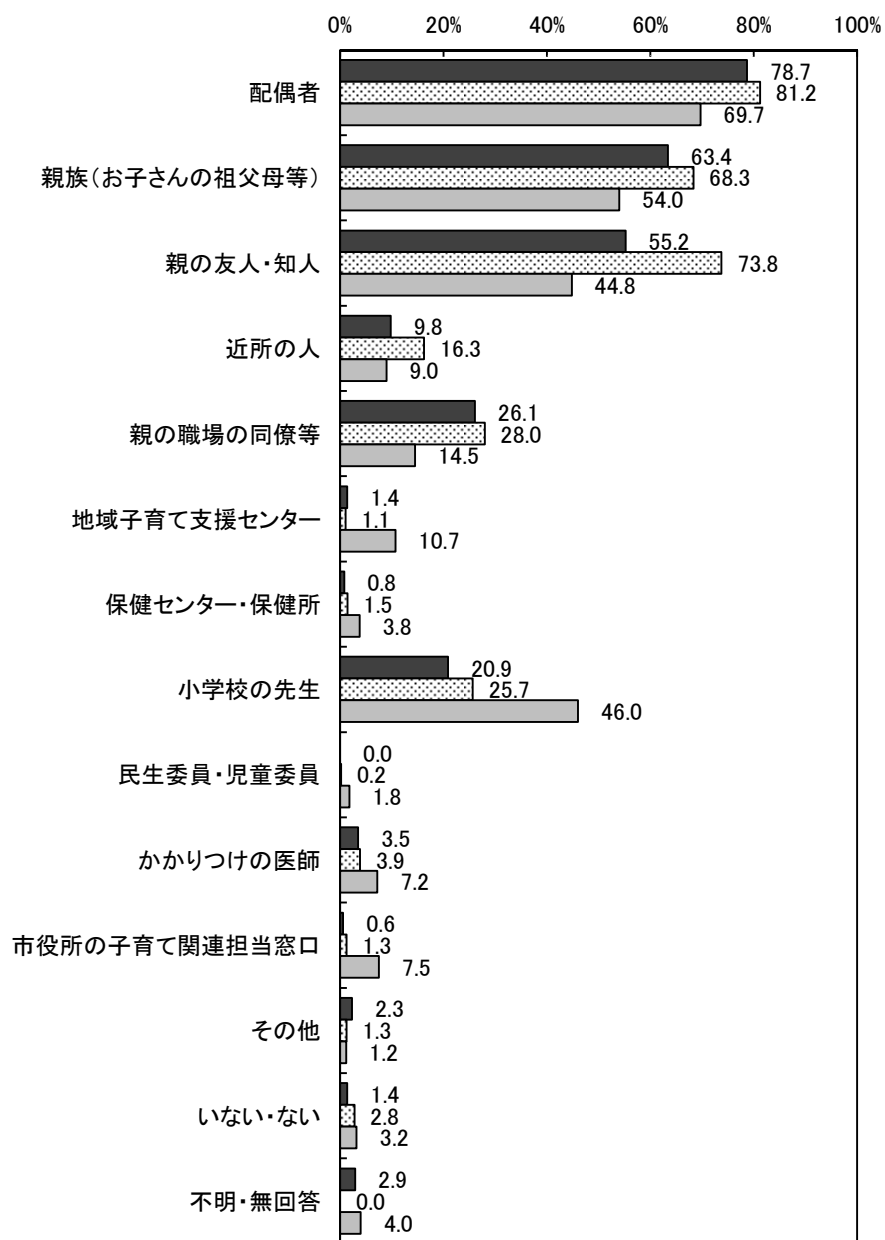
子育てに関して気軽に相談している先・したい先についてみると、相談している先としての回答割合に対して相談したい先の割合が比較的高いのは、「地域子育て支援センター」「保健センター・保健所」「保育士・幼稚園教諭／小学校の先生」「かかりつけの医師」「市役所の子育て関連担当窓口」となっています。

（1）就学前児童



■相談している先 平成30年度調査 (N=769)
 □相談している先 平成25年度調査 (N=497)
 □相談したい先 平成30年度調査 (N=769)

(2) 小学生児童



■相談している先
平成30年度調査(N=656)

□点相談している先
平成25年度調査(N=468)

□白相談したい先
平成30年度調査(N=656)

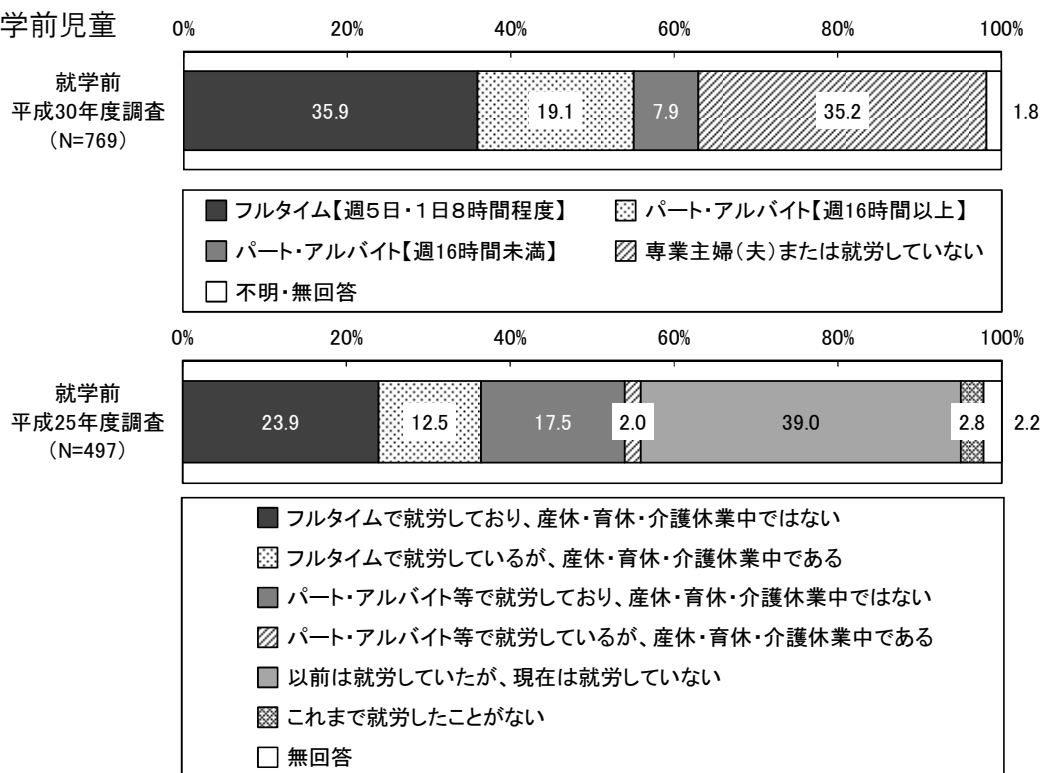
2 保護者の就労状況について

1. 母親の現在の就労状況（単数回答） 就学前〔問2-1〕・小学生〔問2-1〕

母親の現在の就労状況についてみると、就学前児童調査では「フルタイムで就労」が 35.9%と最も高く、次いで「就労していない」が 35.2%、「パート・アルバイト等で就労」が 27.0%となっています。小学生児童調査では「フルタイムで就労」が 39.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労」が 40.4%、「就労していない」が 16.5%となっています。

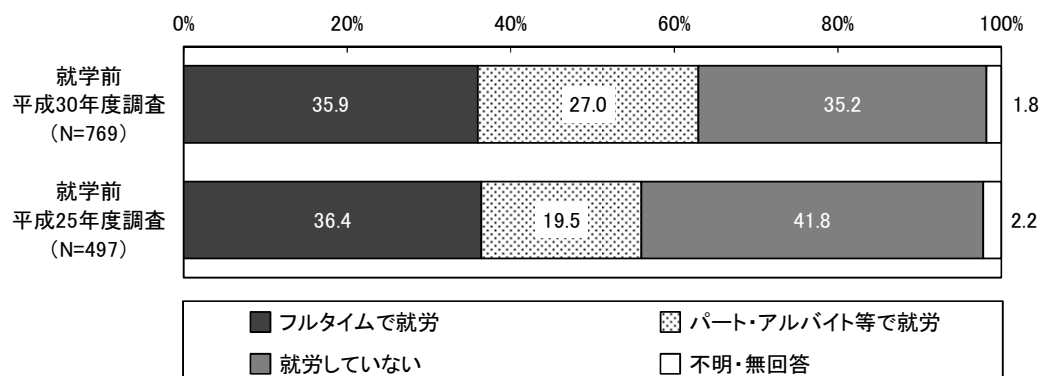
前回調査と比較すると、就学前児童で「パート・アルバイト等で就労」が 7.5 ポイント増加、小学生児童で「フルタイムで就労」が 10.9 ポイント増加しています。

（1）就学前児童

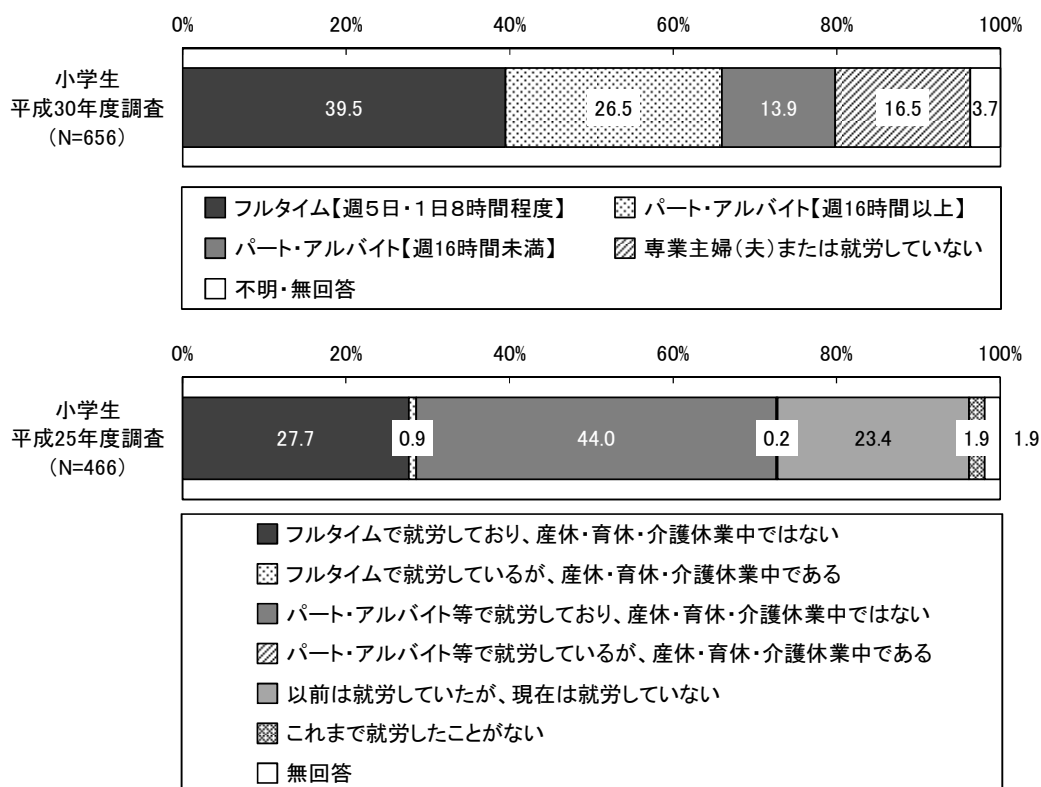


<再掲> ※平成 30 年度調査について、「パート・アルバイト」をまとめて集計。

※平成 25 年度調査について、産休・育休・介護休について、それぞれ「フルタイムで就労」「パート・アルバイト等で就労」にまとめて集計。

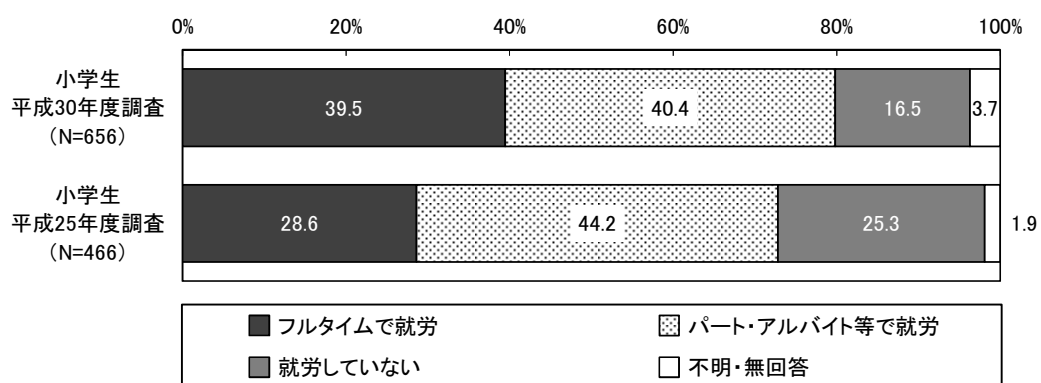


(2) 小学生児童



＜再掲＞※平成30年度調査について、「パート・アルバイト」をまとめて集計。

※平成25年度調査について、産休・育休・介護休について、それぞれ「フルタイムで就労」「パート・アルバイト等で就労」にまとめて集計。

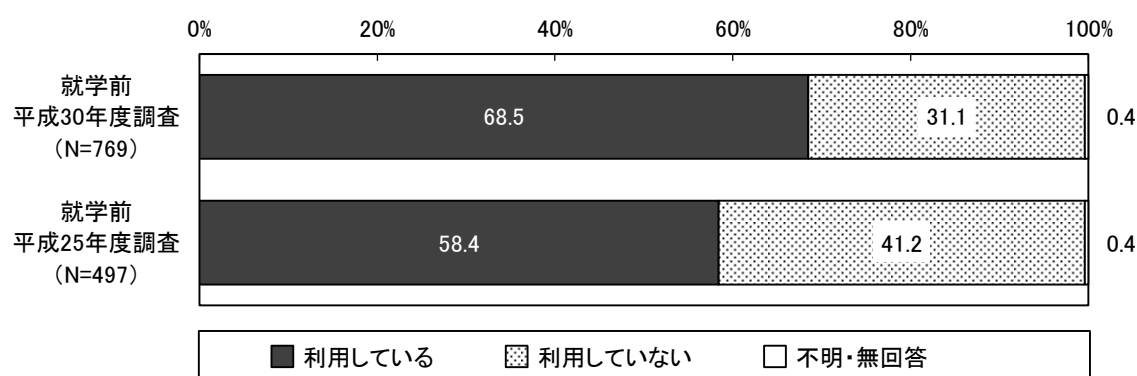


3 平日の定期的な幼稚園・保育所・認定こども園等の利用状況について

1. 幼稚園・保育所・認定こども園等の利用の有無（単数回答） 就学前〔問3－1〕

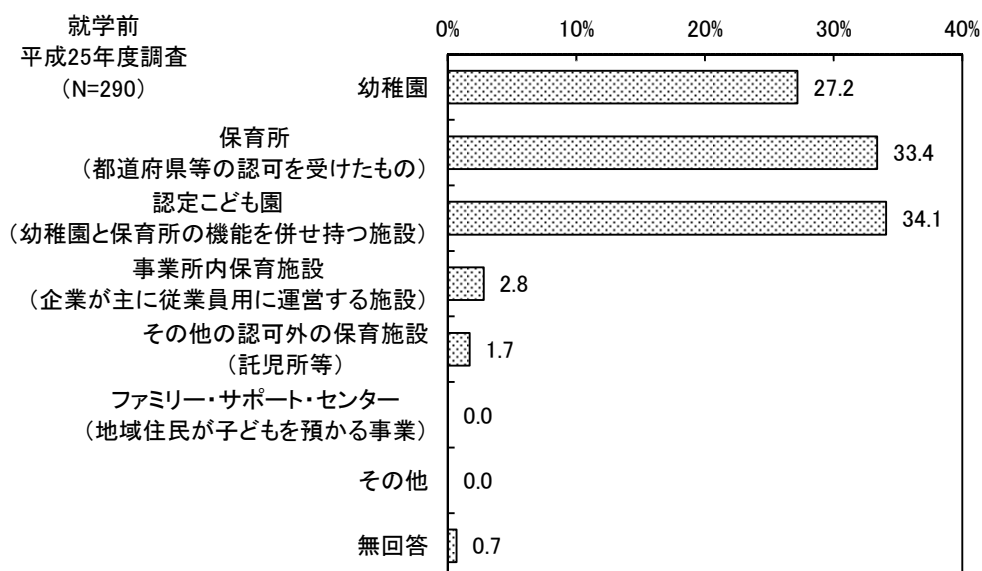
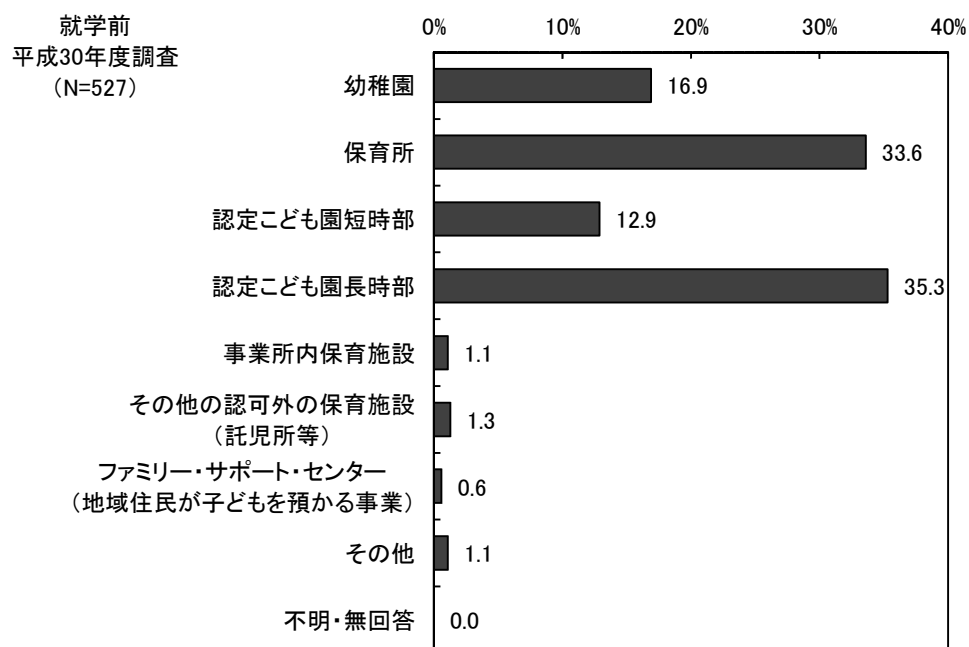
幼稚園・保育所・認定こども園等の利用の有無についてみると、「利用している」が68.5%、「利用していない」が31.1%となっています。

前回調査と比較すると、「利用している」が10.1ポイント増加しています。



2. 定期的に利用している事業（複数回答） 就学前〔問3-2〕※問3-1で「利用している」

定期的に利用している事業についてみると、「認定こども園長時部」が35.3%と最も高く、次いで「保育所」が33.6%となっています。



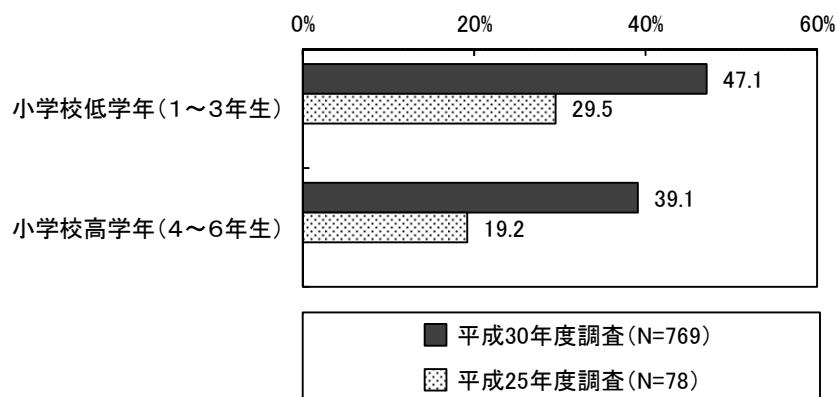
4 放課後の過ごし方について

1. 「放課後児童クラブ」の利用希望 就学前〔問8-1、8-2〕・小学生〔問6-1、6-2〕

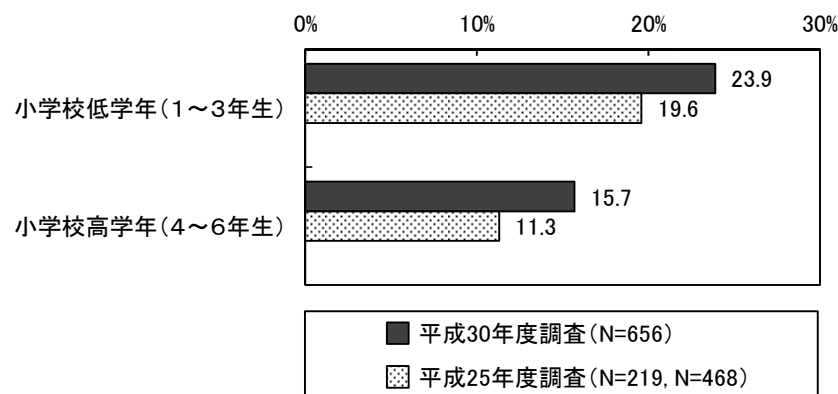
「放課後児童クラブ」の利用希望についてみると、就学前児童調査では、小学校低学年（1～3年生）での利用希望が47.1%、小学校高学年（4～6年生）での利用希望が39.1%となっています。小学生児童調査では、小学校低学年（1～3年生）での利用希望が23.9%、小学校高学年（4～6年生）での利用希望が15.7%となっています。

前回調査と比較すると、「放課後児童クラブ」の利用希望はいずれも増加傾向となっています。

（1）就学前児童



（2）小学生児童



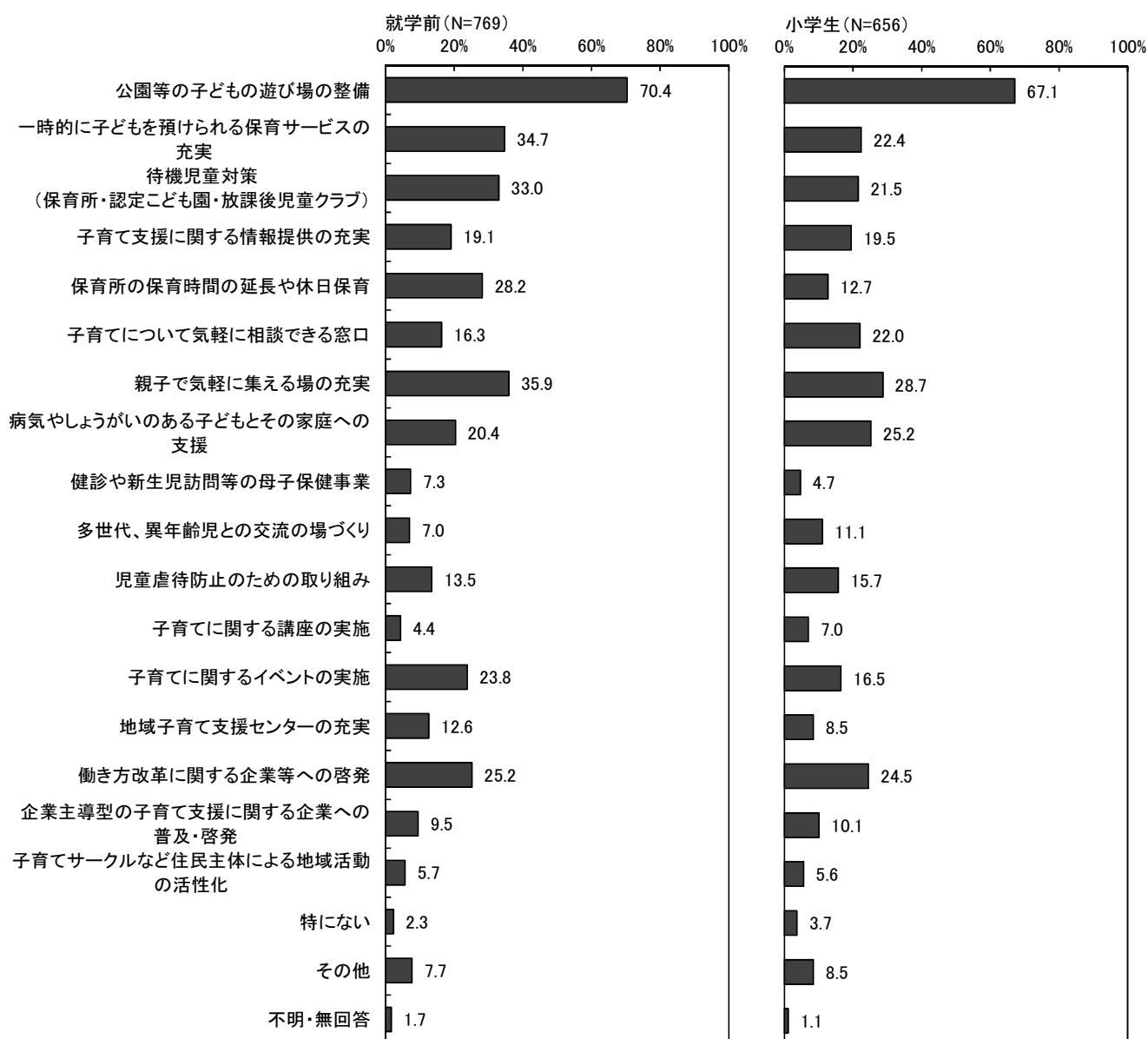
※前回調査のサンプル数については、低学年（N=219）、高学年（N=468）。

※調査対象者について、前回調査は5歳以上、今回調査は回答者全員。

5 子育ての環境や支援への満足度について

1. 長浜市の子育て支援施策でさらに充実させてほしいもの（複数回答） 就学前〔問10－5〕・小学生〔問8－5〕

長浜市の子育て支援施策でさらに充実させてほしいものについてみると、就学前児童調査、小学生児童調査ともに「公園等の子どもの遊び場の整備」が最も高く、それぞれ70.4%、67.1%となっています。

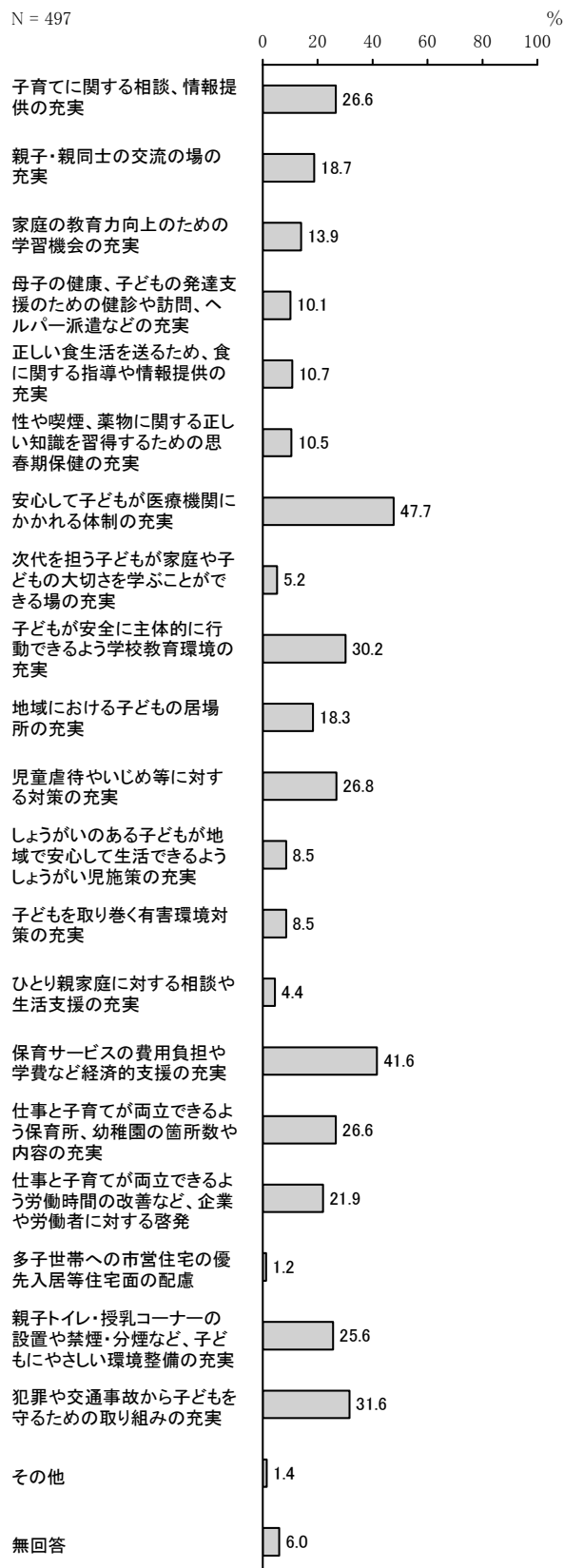


<参考：前回調査結果>

長浜市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号5つまでに○をつけてください。

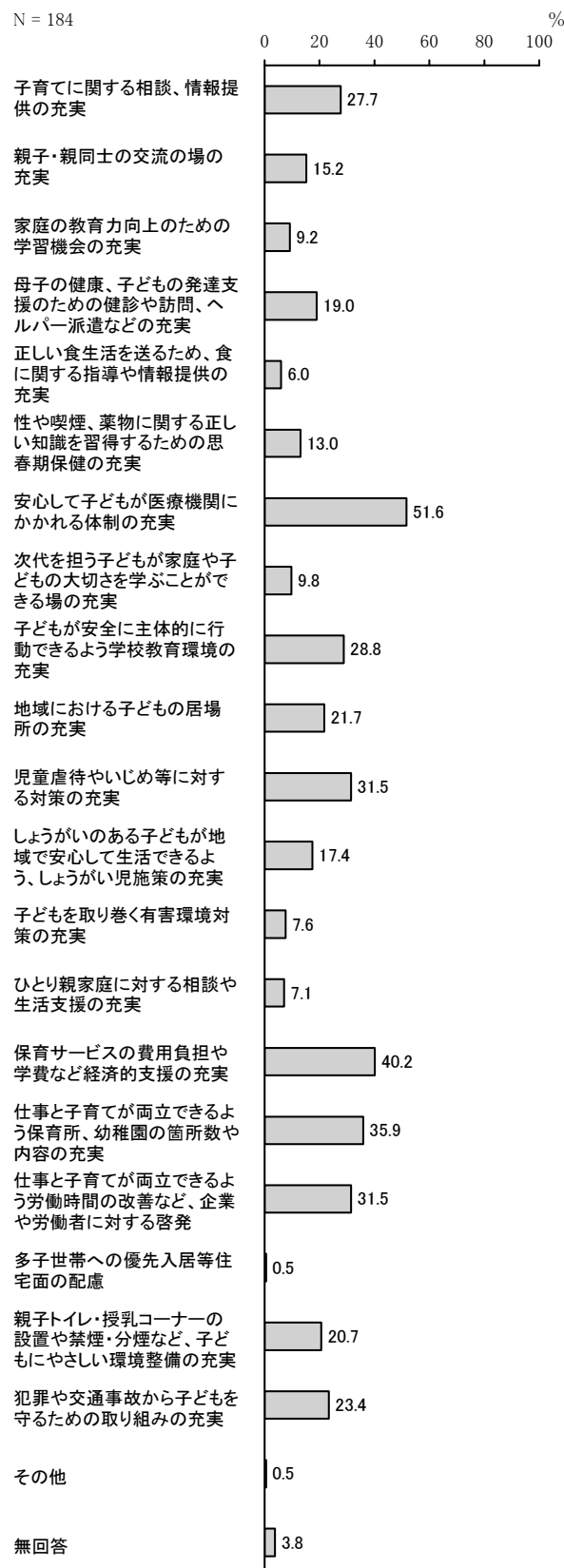
就学前

N = 497



小学生

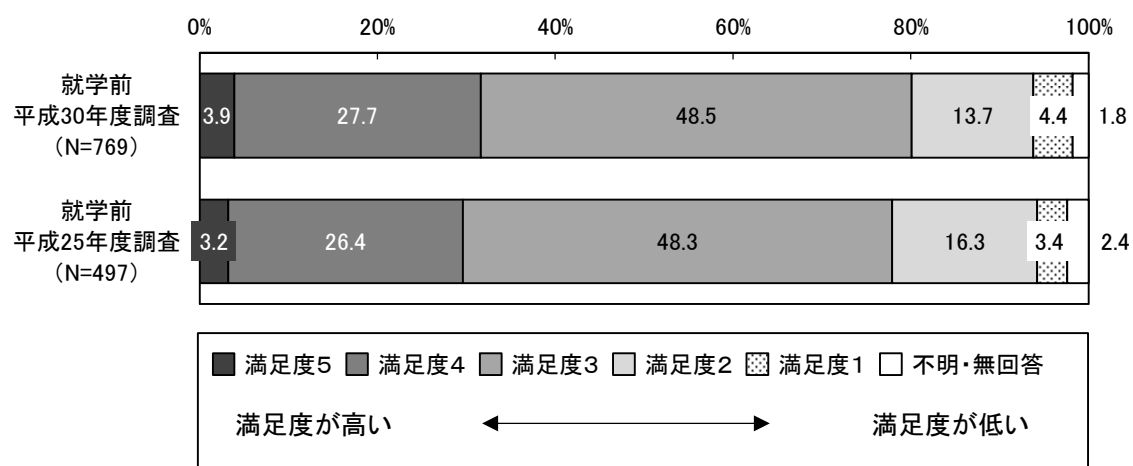
N = 184



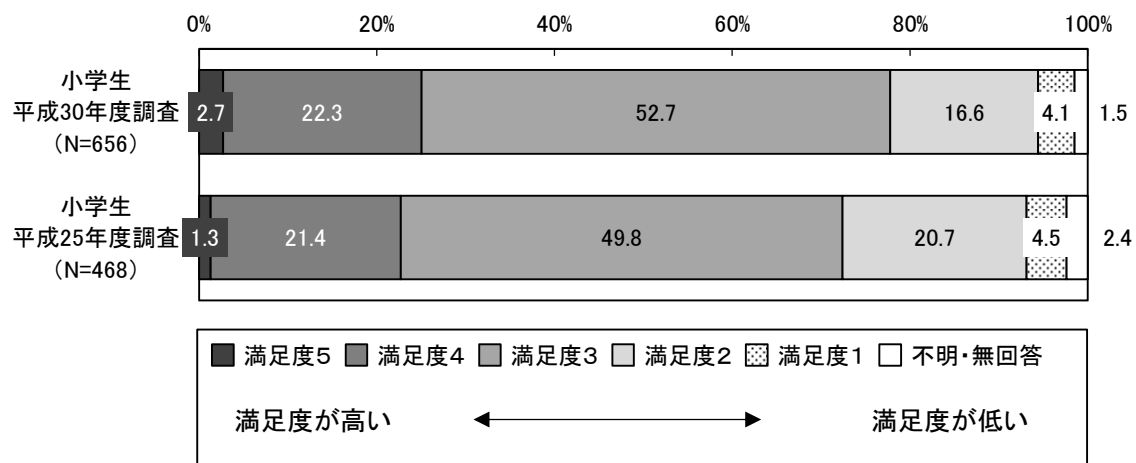
2. 子育ての環境や支援への満足度（単数回答） 就学前〔問10－6〕・小学生〔問8－6〕

子育ての環境や支援への満足度についてみると、「満足度5」と「満足度4」を合わせた『満足度が高い』とする割合は、就学前児童調査で31.6%、小学生児童調査で25.0%となっています。前回調査と比較すると、就学前児童、小学生児童ともに『満足度が高い』とする割合が増加しています。

（1）就学前児童



（2）小学生児童



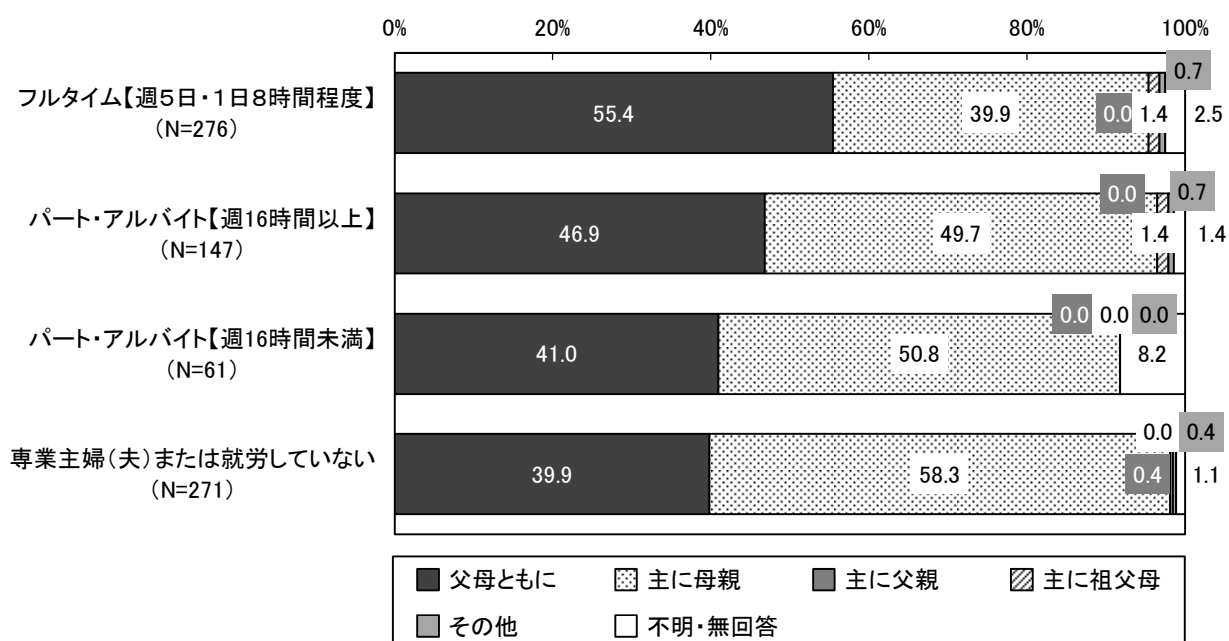
V. クロス集計結果



1 就学前児童について

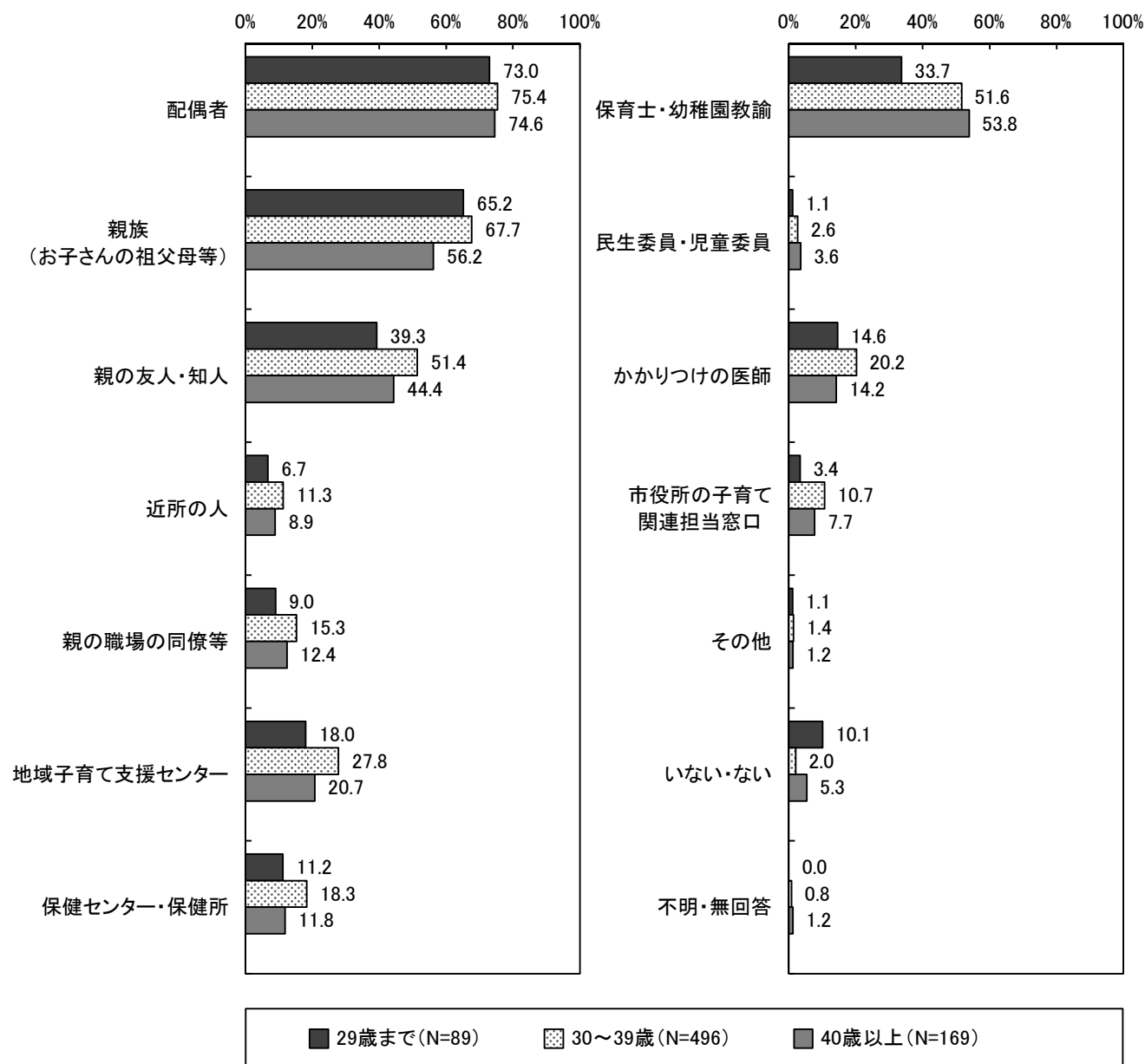
1. 母親の就労状況別にみる子育てを主に行っている者の続柄 就学前〔問1-7〕×〔問2-1(1)①〕

子育てを主に行っている者の続柄について母親の就労状況別にみると、＜フルタイム＞では「父母ともに」が5割を超えて最も高くなっています。＜パート・アルバイト＞では「主に母親」が5割前後、＜専業主婦（夫）または就労していない＞では「主に母親」が6割近くとなっています。



2. 母親の年齢別にみる相談したい先 就学前〔問1-10〕×〔問1-5(1)〕

相談したい先について母親の年齢別にみると、すべての年代で「配偶者」が7割を超えて最も高く、次いで「親族（お子さんの祖父母等）」となっています。また、＜30～39歳＞では「親の友人・知人」「保育士・幼稚園教諭」、＜40歳以上＞では「保育士・幼稚園教諭」が5割を超えています。

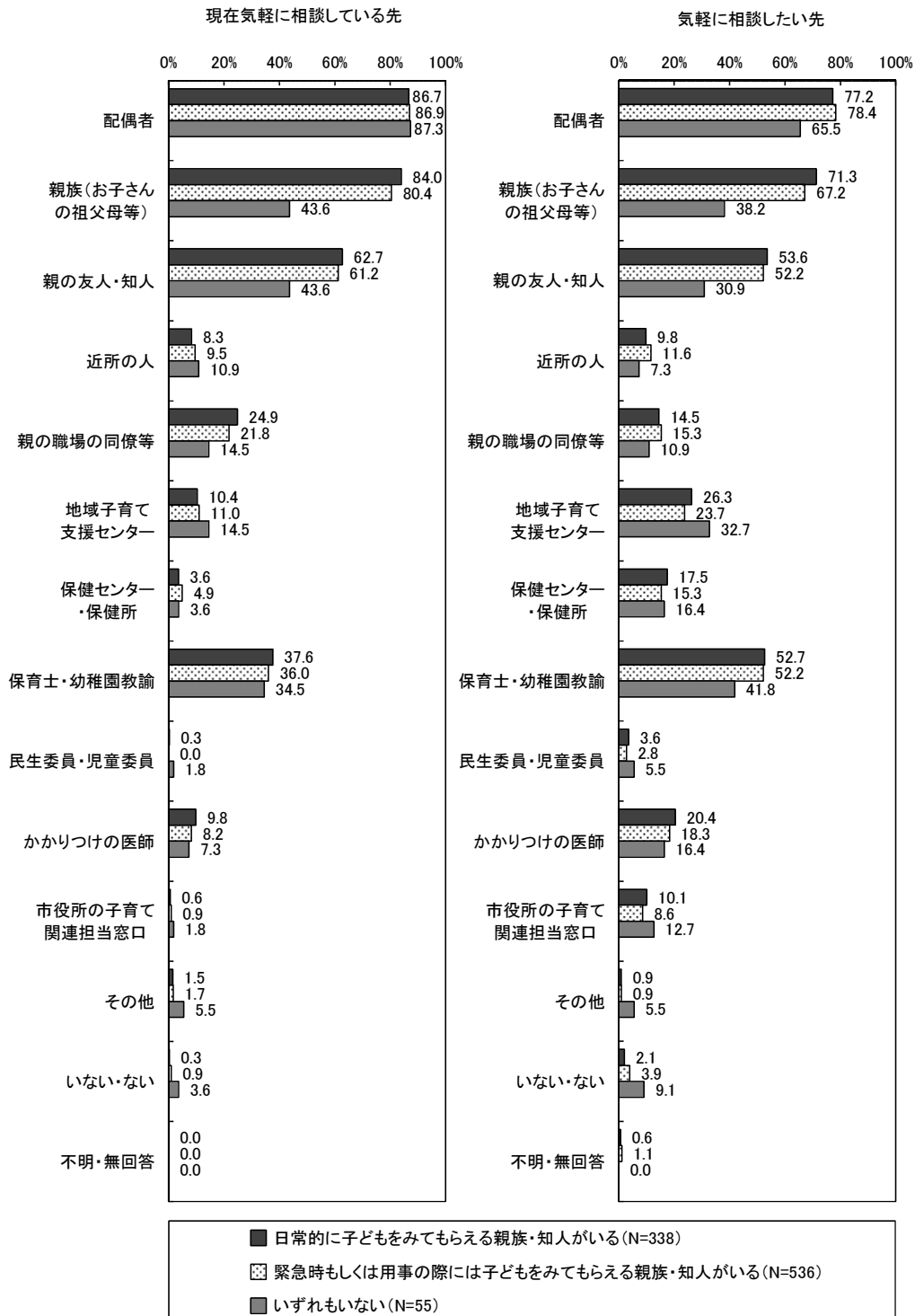


3. 子どもをみてもらえる親族・知人の有無別にみる「相談している先」と「相談したい先」

就学前〔問1－9〕×〔問1－8〕・就学前〔問1－10〕×〔問1－8〕

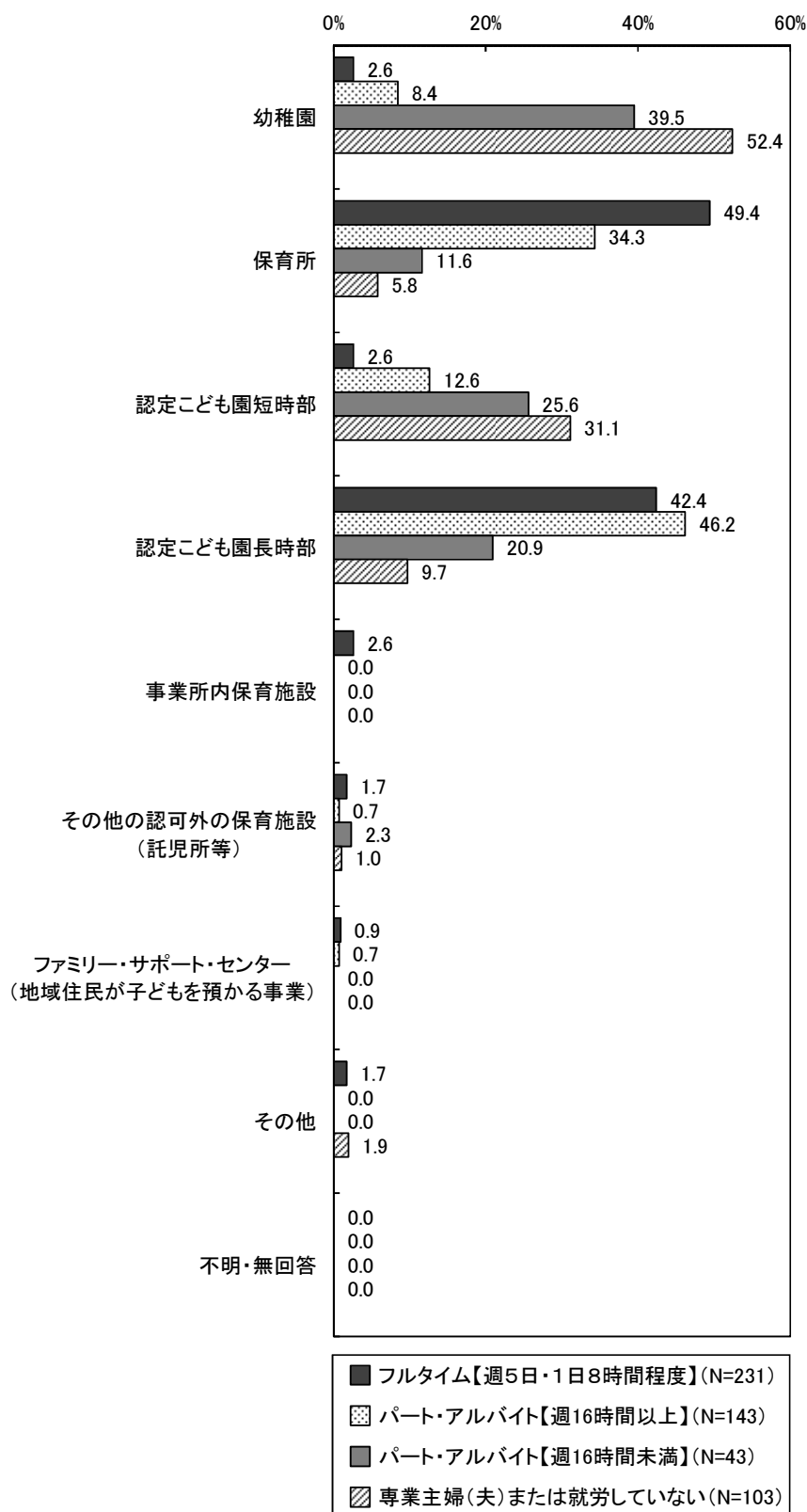
「相談している先」について子どもをみてもらえる親族・知人の有無別にみると、＜いずれもない＞では「配偶者」以外の相談先で半数を下回っています。

また、「相談したい先」については、＜いずれもない＞では、いる人と比較して多くの項目で回答割合が下回っていますが、「地域子育て支援センター」「民生委員・児童委員」「市役所の子育て関連担当窓口」「その他」「いない・ない」で、いる人を上回っています。



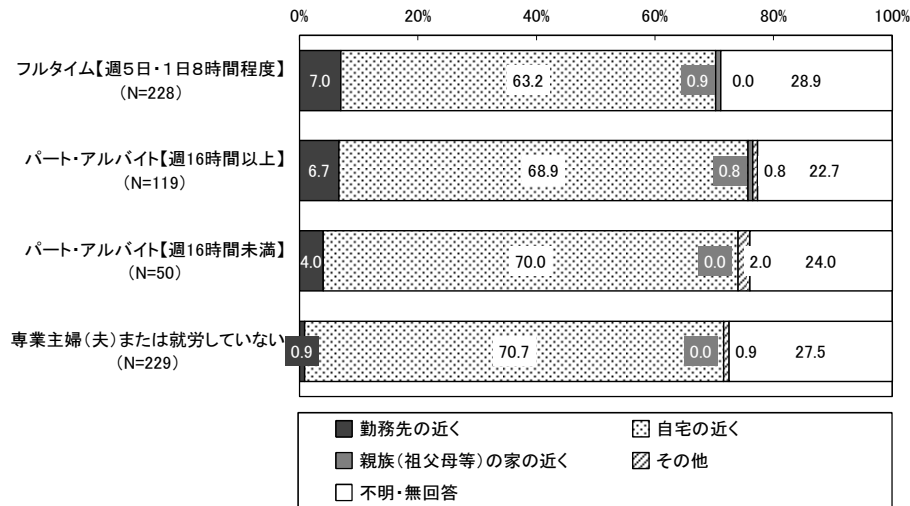
4. 母親の就労状況別にみる定期的に利用している事業 就学前〔問3-2〕×〔問2-1(1)①〕

定期的に利用している事業について母親の就労状況別にみると、＜フルタイム＞では「保育所」、＜パート・アルバイト【週16時間以上】＞では「認定こども園長時部」、＜パート・アルバイト【週16時間未満】＞＜専業主婦（夫）または就労していない＞では「幼稚園」が最も高くなっています。



5. 母親の就労状況別にみる教育・保育サービスの実施場所の希望 就学前〔問3-8〕×〔問2-1(1)①〕

教育・保育サービスの実施場所の希望について母親の就労状況別にみると、いずれも「自宅の近く」が最も高くなっています。＜フルタイム＞＜パート・アルバイト【週16時間以上】＞では「勤務先の近く」の割合がやや高くなっています。



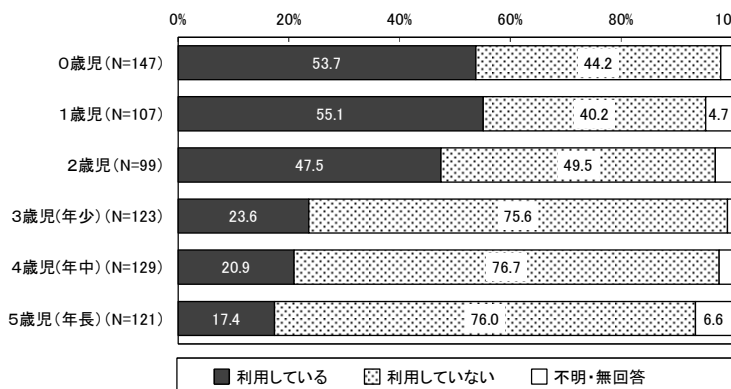
6. 子どもの年齢別にみる地域子育て支援センターの現在の利用状況・利用希望

就学前〔問7-1〕×〔問1-2(1)〕、〔問7-2〕×〔問1-2(1)〕

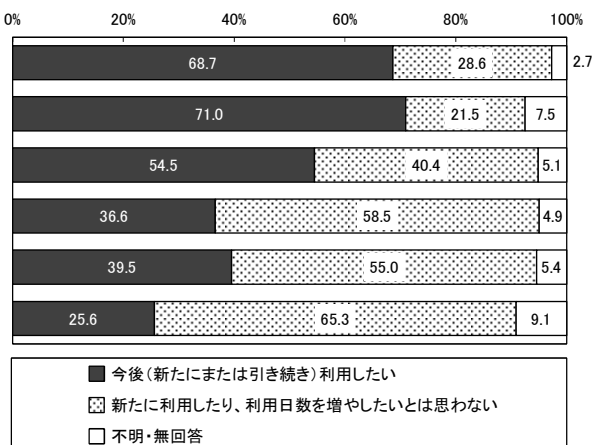
地域子育て支援センターの現在の利用状況について子どもの年齢別にみると、0歳児・1歳児で5割台、2歳児で4割台と高くなっています。おおむね子どもの年齢が上がるにつれて利用率が下がる傾向がみられます。

今後の利用希望については、0歳児・1歳児で7割前後、2歳児で5割台と高くなっています。おおむね子どもの年齢が上がるにつれて利用希望率が下がる傾向がみられます。

(1) 現状



(2) 希望

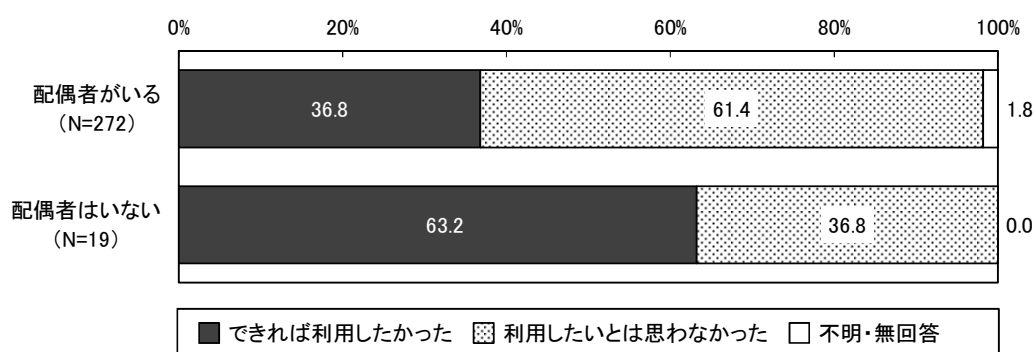


※子どもの年齢は平成30年4月1日時点のもの。

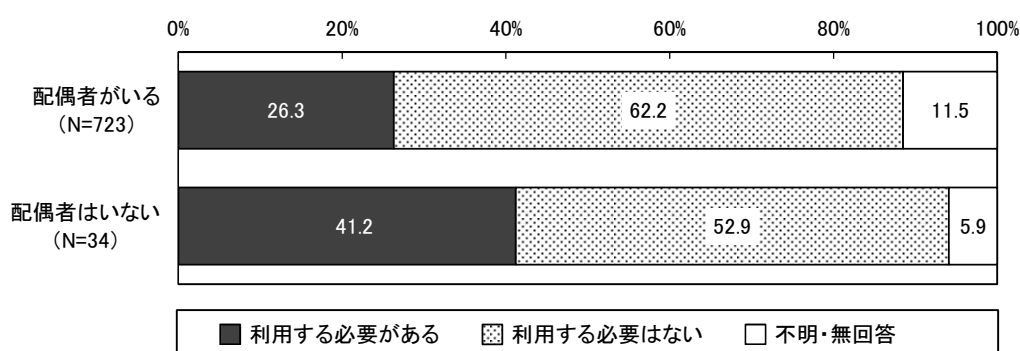
7. 配偶者の有無別にみる子育て支援サービスの利用希望・ニーズについて【就学前児童】

子育て支援サービスの利用希望・ニーズについて配偶者の有無別にみると、＜配偶者はいない＞では、病児・病後児保育や、不定期の一時預かりのニーズが高いことがわかります。また、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験がある人の割合も高くなっています。

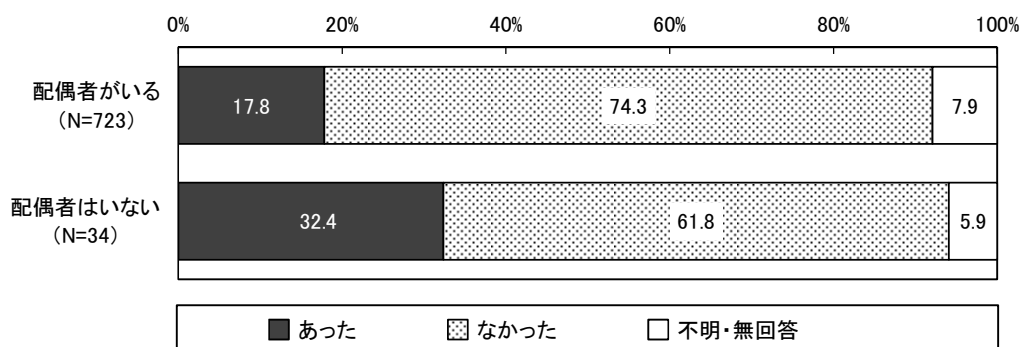
（１）病児・病後児保育の利用について 就学前〔問５－３〕×〔問１－４〕



（２）不定期の一時預かり事業の利用について 就学前〔問６－２〕×〔問１－４〕

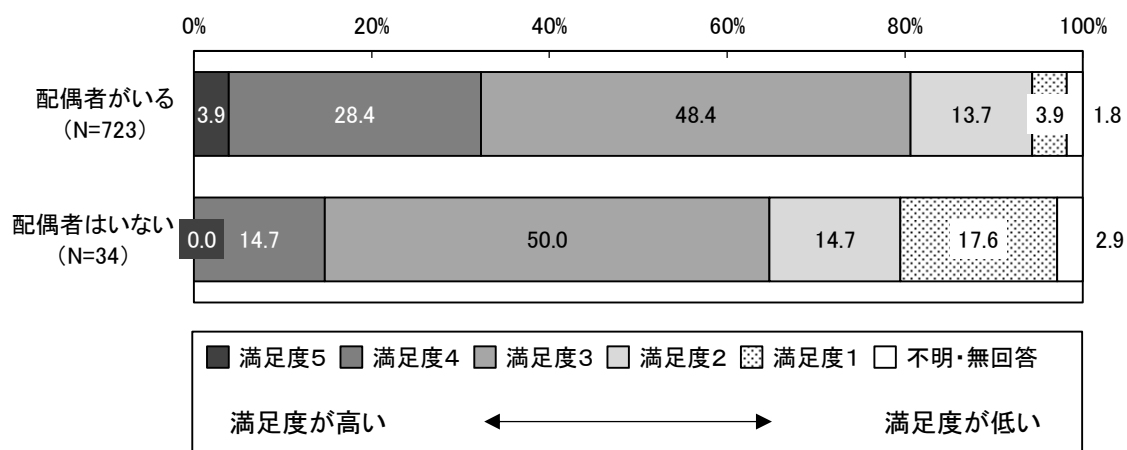


（３）泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無について 就学前〔問６－３〕×〔問１－４〕



8. 配偶者の有無別にみる子育て環境や支援への満足度 就学前〔問10-6〕×〔問1-4〕

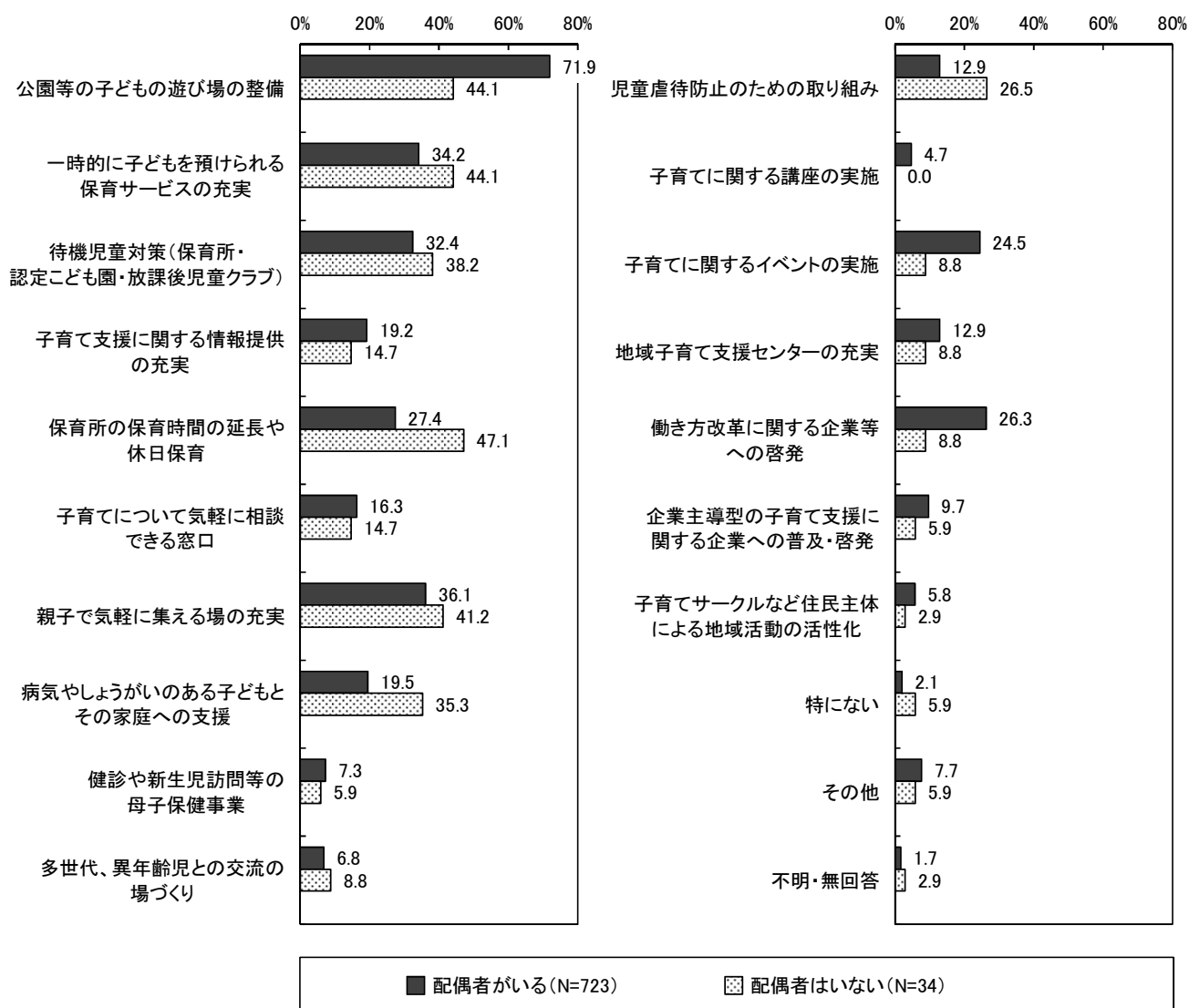
子育て環境や支援への満足度について配偶者の有無別にみると、＜配偶者がいる＞では、「満足度5」と「満足度4」を合わせた『満足度が高い』とする割合が3割を超えている一方で、＜配偶者はいない＞では、「満足度1」と「満足度2」を合わせた『満足度が低い』とする割合が3割を超えています。



9. 配偶者の有無別にみる長浜市の子育て支援施策でさらに充実させてほしいもの

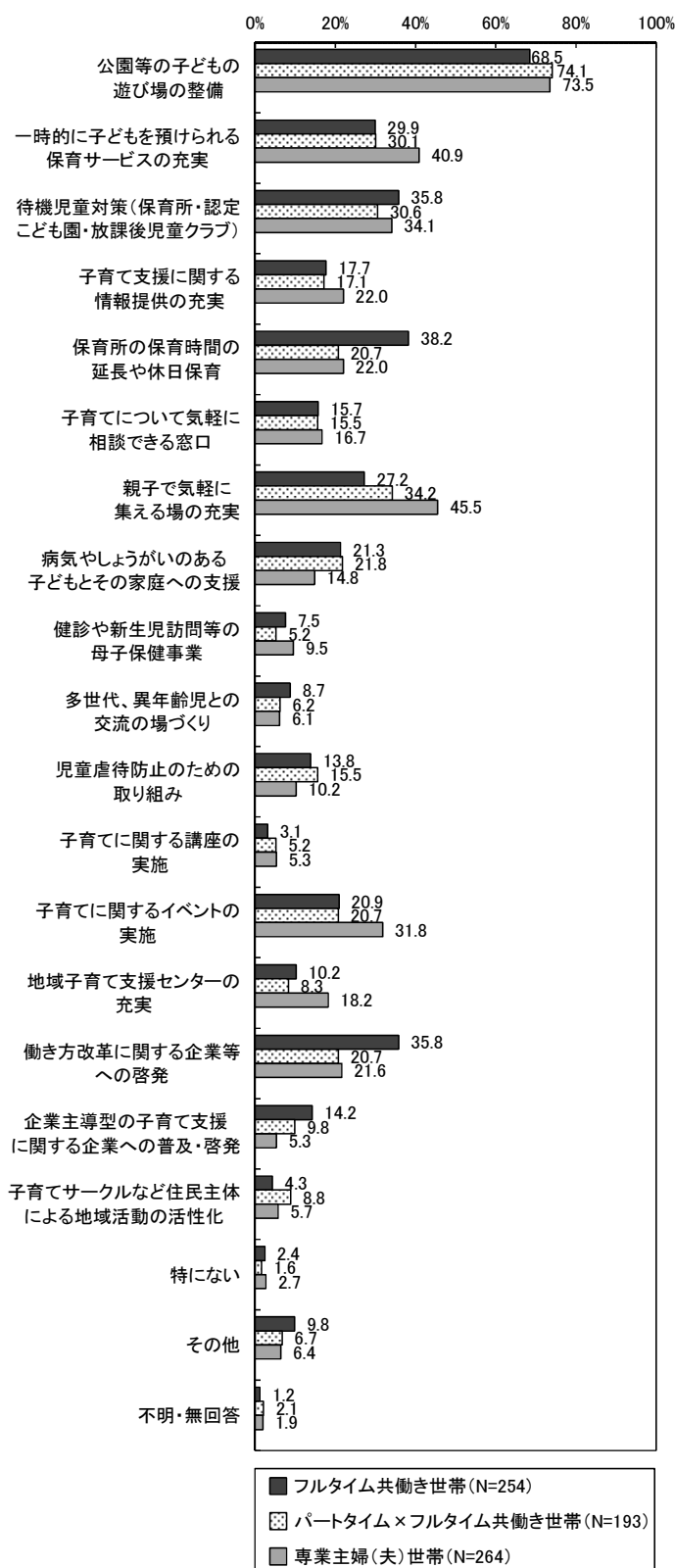
就学前〔問10-5〕×〔問1-4〕

長浜市の子育て支援施策でさらに充実させてほしいものについて配偶者の有無別にみると、＜配偶者がいる＞では「公園等の子どもの遊び場の整備」、＜配偶者はいない＞では「保育所の保育時間の延長や休日保育」が最も高くなっています。



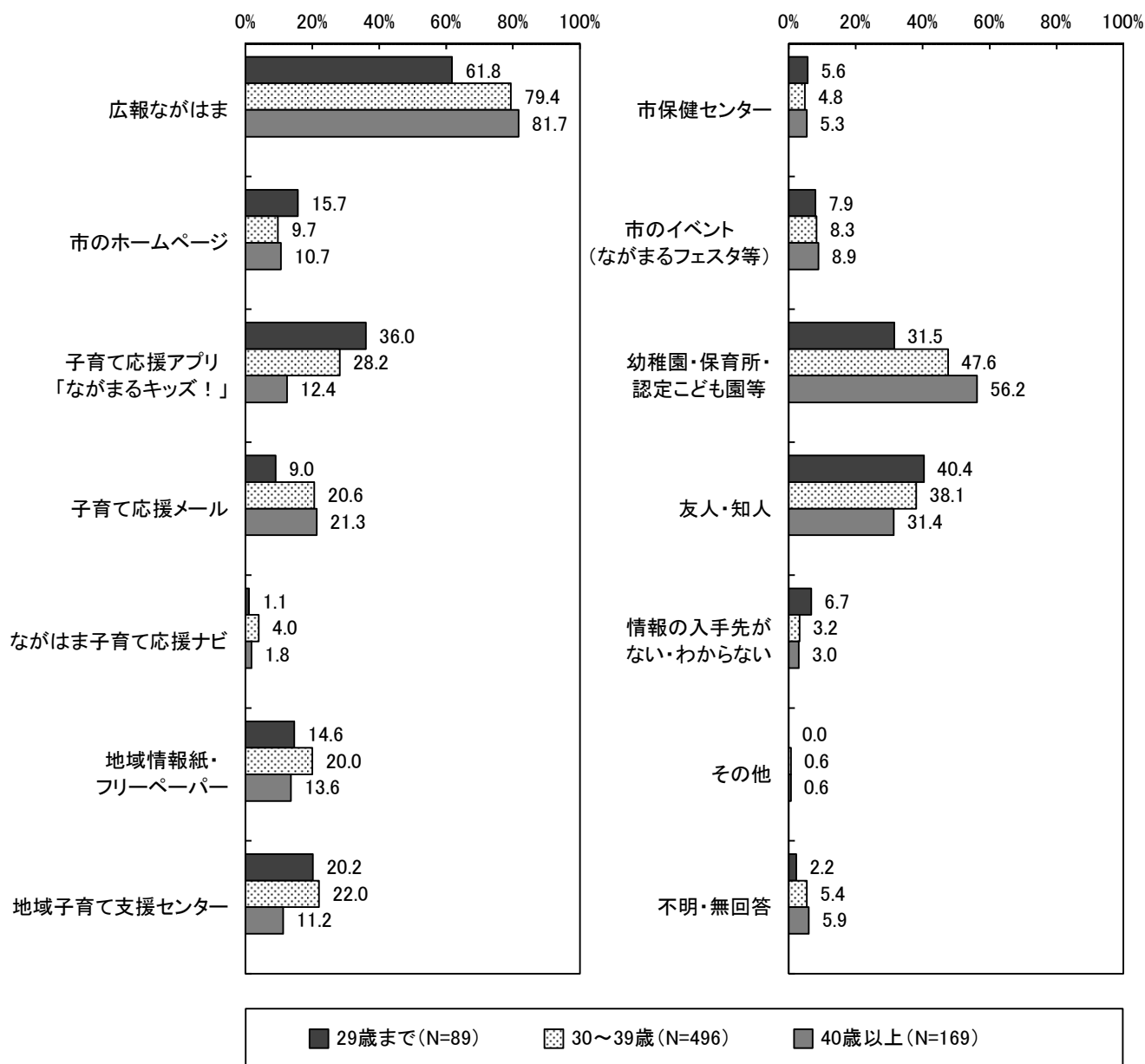
10. 世帯の働き方別にみる長浜市の子育て支援施策でさらに充実させてほしいもの 就学前〔問10-5〕×〔問2-1〕

充実させてほしい子育て支援施策について世帯の働き方別にみると、＜フルタイム共働き世帯＞では、「保育所の保育時間の延長や休日保育」や「働き方改革に関する企業等への啓発」が高くなっていますが、＜専業主婦（夫）世帯＞では、一時的な保育サービスや集いの場などを求める声が多くみられます。



11. 母親の年齢別にみる情報の入手先 就学前〔問7-4〕×〔問1-5（1）〕

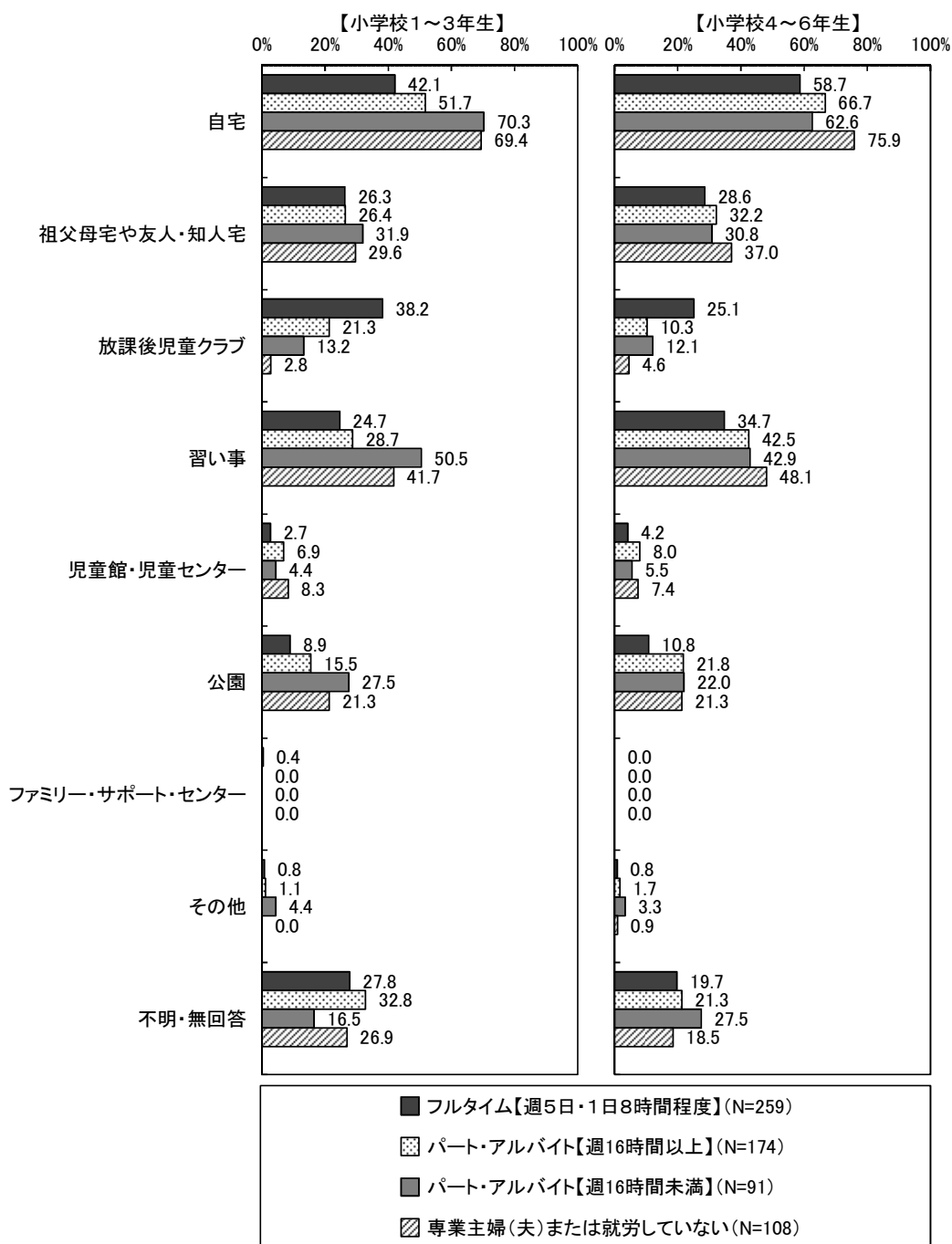
情報の入手先について母親の年齢別にみると、いずれの年代も「広報ながはま」が最も高くなっています。年代が上がるほど、「幼稚園・保育所・認定こども園等」の割合は高くなっていますが、「子育て応援アプリ『ながまるキッズ!』」の割合は低くなっています。



2 小学生児童について

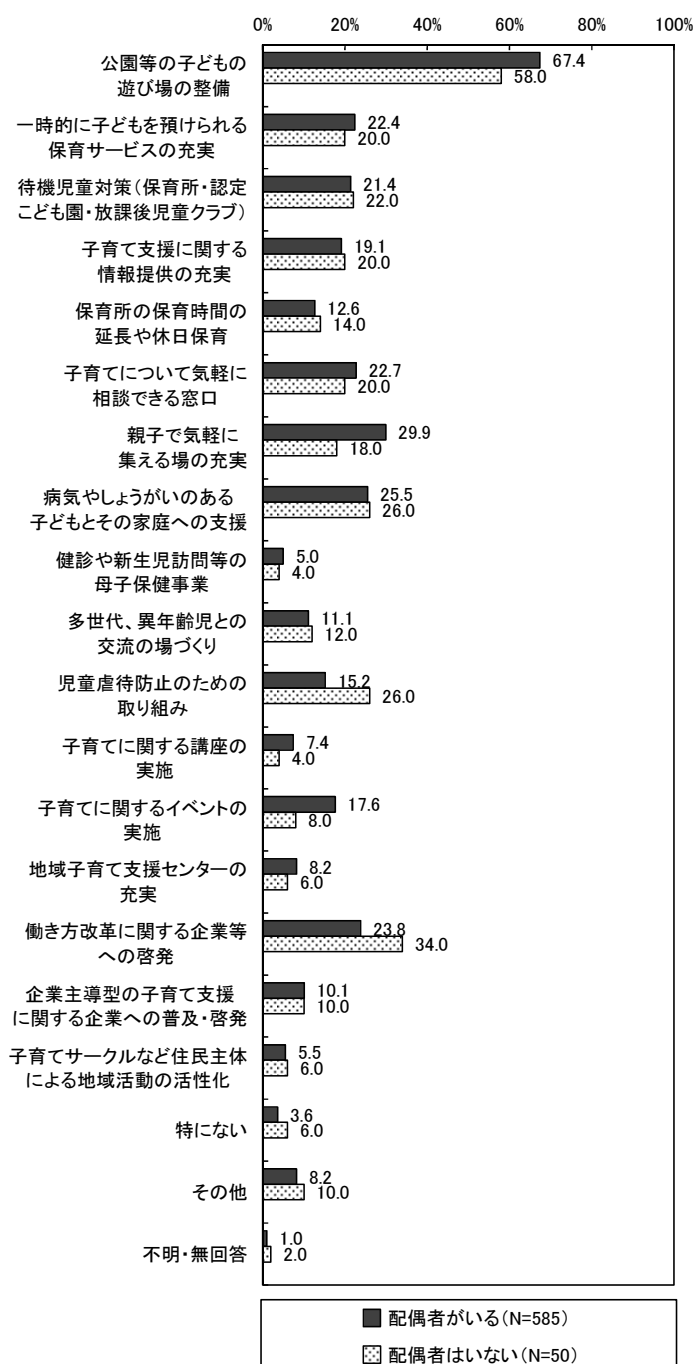
1. 母親の就労状況別にみる放課後の過ごし方の希望 小学生〔問6-1〕×〔問2-1（1）①〕

放課後の過ごし方の希望について母親の就労状況別にみると、いずれも「自宅」が最も高くなっています。「放課後児童クラブ」の割合は＜フルタイム＞で高く、「習い事」の割合は＜フルタイム＞以外で高くなっています。



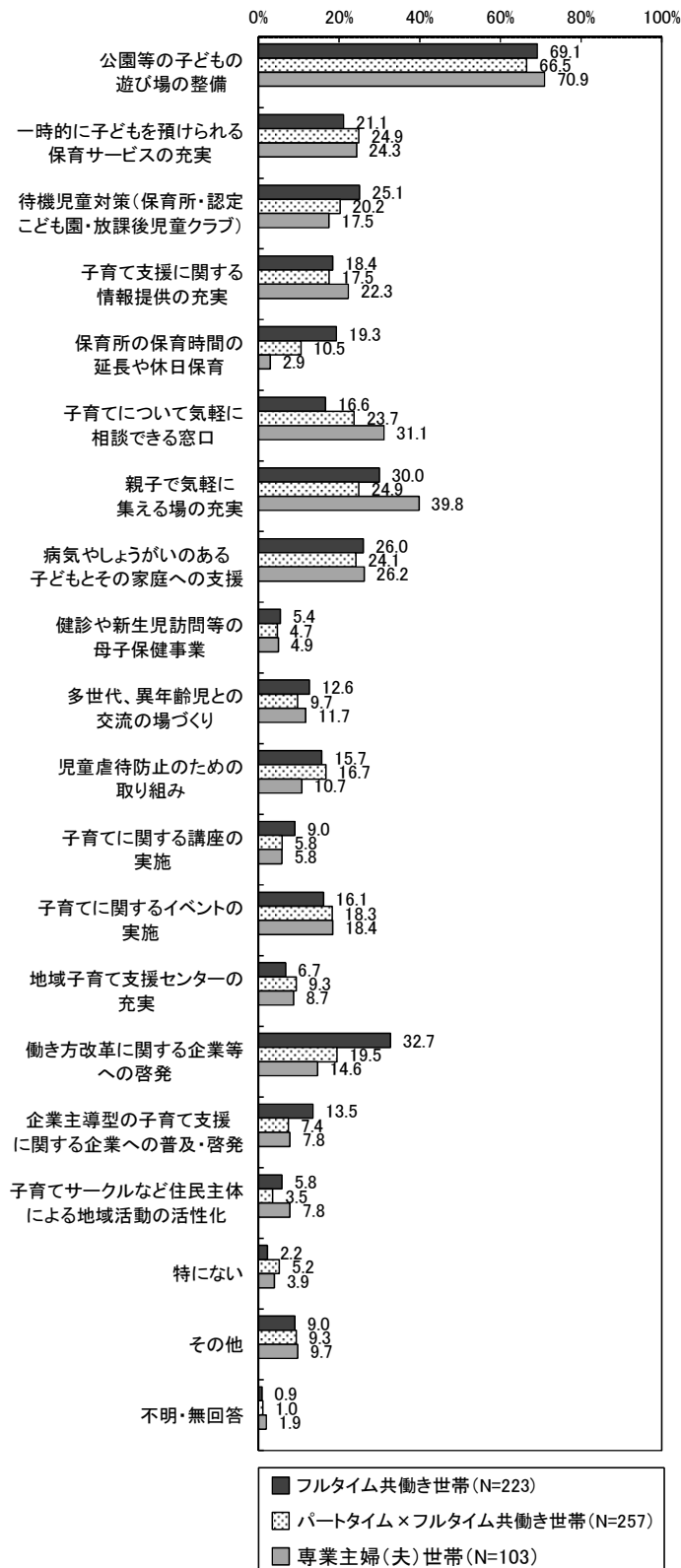
2. 配偶者の有無別にみる長浜市の子育て支援施策でさらに充実させてほしいもの 小学生（問8-5）×（問1-4）

充実させてほしい長浜市の子育て支援施策について配偶者の有無別にみると、「児童虐待防止のための取り組み」「働き方改革に関する企業等への啓発」で、＜配偶者はいない＞の方が＜配偶者がいる＞と比べて10ポイント以上高くなっています。



3. 世帯の働き方別にみる長浜市の子育て支援施策でさらに充実させてほしいもの 小学生（問8-5）×（問2-1）

長浜市の子育て支援施策でさらに充実させてほしいものについて世帯の働き方別にみると、＜フルタイム共働き世帯＞では、「保育所の保育時間の延長や休日保育」や「働き方改革に関する企業等への啓発」が高くなっていますが、＜専業主婦（夫）世帯＞では、一時的な保育サービスや集いの場などを求める声が多くみられます。



VI. 自由回答



※この設問へのご回答は、保護者が子どもたちにどのように育ててほしいか、という願いについてご記入をいただきました。ここでは、「1 就学前の教育・保育について」「2 小学校・放課後児童クラブ・学童保育について」「3 地域子育て支援事業について」「4 子育て支援全般について」「5 遊び場について」「6 保健・医療について」「7 その他要望等」の7つに分類し、一部原文から表現を修正して掲載します。

1 就学前の教育・保育について

<就学前児童用調査・主なご意見>

- ・短時部と長時部の支援に差がないようにしてほしい。
- ・一時保育や土日保育を充実させてほしい。
- ・幼稚園で給食費の無料化や延長保育を実施してほしい。
- ・保育士の数が足りていないと感じる。
- ・待機児童対策を強化し、安心して働ける環境づくりに努めてほしい。
- ・幼児教育無償化を実施することによって希望するところに入園できるか不安である。
- ・幼児教育無償化のメリットを教えてほしい。
- ・休日の保育事業を充実させてほしい。
- ・同じ保育料ならば私立、公立に関わらず同じ教育、保育環境でサービスが受けられるようにしてほしい。
- ・幼稚園と保育園での給食費の有無等の不公平をなくしてほしい。
- ・認定こども園短時部終了後に預かってもらえる施設がほしい。週に1回、園庭開放してほしい。
- ・希望の保育園に入れたい現状を改善してほしい。
- ・保育所が休みのときに仕事があるので預け先に困っている。
- ・認定こども園の預かりを年中無休で行ってほしい。
- ・保育士等の負担を減らして余裕をもって子どもに接してほしい。
- ・幼稚園の保育時間が短いので延長保育を実施してほしい。
- ・保育士の負担が減るように短時間や少ない日数でも勤務可能な環境にしてほしい。
- ・台風時による休園や開園時間の遅れは、親族が近くにいない共働き世帯にとっては大変困ることである。
- ・保育園から保護者に対して情報提供が少ないことや、遅いと感じることがある。

<小学生児童用調査・主なご意見>

- ・働きやすい環境を考えると、幼稚園でも延長保育や長期休暇中の預かり保育があると、有難い。
- ・保育園待機の決め方を見直してほしい。本当に必要な人が入っていない。
- ・小学生も乳児も遊べる場がもっと必要。育児の悩みが軽減できるイベントを沢山してもらえると

嬉しい。

- ・ 保育園などの無償化などは有難いですが、保育士さんたちの賃金を上げてほしい。
- ・ こども園から小学校、中学校と上がる時に今までやってきたことをこのまま次へ繋がっていける仕組み作りが必要。各地域の学校や子供園が密に連絡取りあって子供目線で見てほしい。
- ・ 0歳児の保育園の預け先が見つからない事と、夏休みなどの長期休暇の小学高学年の預け先の間口が狭い事に困っている。

2 小学校・放課後児童クラブ・学童保育について

<就学前児童用調査・主なご意見>

- ・ 放課後児童クラブの利用時間を増やしてほしい。
- ・ 放課後児童クラブの終了時間を 19 時まで延長してほしい。
- ・ 放課後児童クラブで学力向上につながる学習指導を取り入れてほしい。
- ・ 学童保育の利用料や弁当持参を見直してほしい。
- ・ 放課後児童クラブでゲーム機の持ち込みを禁止し、さまざまな楽しい体験ができるように企画してほしい。
- ・ 児童が少ない学校なので他学区の児童と交流を持たせたい。
- ・ 学区で学校を決めず自宅から近いところにしてほしい。
- ・ 小学校を合併すると自宅から遠くなり送迎が大変になるのでやめてほしい。
- ・ 通学距離が長いのでバス通学にしてほしい。

<小学生児童用調査・主なご意見>

- ・ 学童保育はせめて保育園と同じ時間は預かって頂きたい。卒園したとたんに仕事が変わるわけではないので。
- ・ 一時預かりの施設や学童受け入れ時間延長を希望する。
- ・ 学童の時間を延長、質を向上してほしい。
- ・ 放課後、勉強のできる、教えてもらえる居場所をつくってほしい。
- ・ 長浜市の北部南部で差がある。早く合併してほしい。
- ・ 待機児童の受け入れ側の体制づくりをきちんとしてほしい。
- ・ 他の市のように小学校区ごとに児童館があればと思う。
- ・ 放課後児童クラブは体育館の中とそのクラブの部屋の中だけで、過ごさないといけない。子供が自由にできないことだらけで利用しなくなった。
- ・ 昼食も給食のように一括して提供できるようにして、親の負担を軽くして頂きたい。
- ・ 土曜授業の登校日が市内で違うので統一して頂けたら有難い。

3 地域子育て支援事業について

<就学前児童用調査・主なご意見>

- ・土曜日も子育て支援センターを開けてほしい。
- ・子育て支援センターの利用は子育ての楽しみの一つとなっている。
- ・乳幼児健診の時間を短縮できるように改善してほしい。
- ・乳幼児健診で不安になるような言葉は避けてほしい。
- ・乳幼児健診での母子の再診が多いので見直してほしい。
- ・病児保育を市全体で充実させてほしい。

4 子育て支援全般について

<就学前児童用調査・主なご意見>

- ・授乳室やおむつ替えのできる施設を増やしてほしい。
- ・働きながらも子どもと接する時間が増えるような環境づくりを行ってほしい。
- ・自宅で育児をしている人が利用できる託児サービスを充実させてほしい。
- ・長期休暇中に子どもが過ごせる場所やイベント等の情報が知りたい。
- ・リフレッシュを目的とした土曜日に利用できる保育施設を利用したい。
- ・求職中に安価で預けられる保育施設や職場紹介等の手助けがほしい。
- ・療育に通う子どもや家族のサポートをしてほしい。
- ・ハッピー子育てチケットで使えるサービスが少ない。
- ・サービス業で働く親のために盆休みや年末年始でも子どもを預かってほしい。
- ・産後ケアが利用できる期間を2ヶ月ほど延長してほしい。
- ・ひとり親が住みやすいまちづくりをしてほしい。
- ・育児休業制度を取得しやすい環境にしてほしい。
- ・乳幼児健診終了後も不安なので、就学するまでの間に健診を受けさせてほしい。
- ・子育てに関する情報をもっと発信してほしい。
- ・給食費を中学生まで無料にしてほしい。
- ・一時的に利用できるベビーシッターを充実させてほしい。
- ・子ども用トイレをもっと明るく改装してほしい。
- ・習い事の種類の少ないので広い視野を持てるような環境づくりをしてほしい。
- ・子育て中でも再就職しやすい環境づくりをしてほしい。

<小学生児童用調査・主なご意見>

- ・中高生でも自由に利用できて無料で静かに学習できる場所があるとよい。
- ・小学校まで遠い地区の通学バスの導入、通学路の除雪等、小学生の通学の安全確保にもっと力を入れてほしい。
- ・父子家庭、母子家庭での支援をもう少し優遇してほしい。
- ・同じ義務教育なので中学校の給食費も無料にしてもらいたい。
- ・たまに休日出勤があるので、家の近くで見てもらえる施設があれば有難い。
- ・警察のパトロールや地域の見守りの強化をお願いしたい。
- ・経済的補助を充実してほしい。
- ・父子家庭が利用しやすいサービスを増やしてほしい。
- ・療育を受けていたが、その後サポートや相談するところを開設してほしい。
- ・長浜と湖北地区の教育レベルの格差をなくしてほしい。
- ・ファミリー・サポート・センターの子供の送迎は、登録が必要で利用しにくい。
- ・不登校児童や発達障害の児童とその保護者への支援をお願いしたい。
- ・湖北HP夜間救急（小児）対応をお願いしたい。
- ・給食をおいしくしてほしい。おかわりできるようにしてほしい。小学校の給食費無料化より、中学生を無料に。地域の野菜を使用するなど改善してほしい。

5 遊び場について

<就学前児童用調査・主なご意見>

- ・安全に遊ぶことができる大きな公園をつくってほしい。
- ・公園の遊具がいつ点検されたのか市民にもわかるようにしてほしい。
- ・公園に幼児用の小さな遊具を増やしてほしい。
- ・子どもの人数が多い学区なのに図書館や児童館がない。
- ・雨天時でも安心して子どもだけで気軽に遊ぶことができる場所がほしい。
- ・北部に大きな公園がほしい。
- ・公園の遊具や雑草の草刈り等の整備をしてほしい。

<小学生児童用調査・主なご意見>

- ・家庭環境に関係なく、もっと子どもが自由に学んだり、大人の監視の必要なく遊べるスペースがあれば良い。
- ・冬や雨、雪の日に子どもが室内で体を動かして遊べる場所がほしい。

- ・たくさんの遊具がある公園がほしい。
- ・自然の中で遊べる場所も少ない。えきまちテラスの子供の遊び場もひどい。
- ・子供たちが安心して遊べる安全な大きな公園があったらいい。
- ・近所にボール遊びができる公園が無いので、整備して頂けると嬉しい。
- ・遊具などの点検の取り決めがあるのか知りたい。
- ・市民プールの日陰を増やしてほしい（屋根）。
- ・子供たちがスポーツする場が少なくなっている。体育館の予約は高齢者が予約しやすいのか、すべて埋まっている。

6 保健・医療について

<就学前児童用調査・主なご意見>

- ・小学校卒業まで医療費を無料にしてほしい。
- ・中学校卒業まで医療費を無償化してほしい。
- ・インフルエンザ予防接種代を安くしてほしい。
- ・給食費よりも医療費を無料にしてほしい。
- ・幼児教育無償化よりも医療費を無料にしてほしい。
- ・中学校卒業まで医療費の一部を負担してほしい。
- ・夜間病院を充実させてほしい。

<小学生児童用調査・主なご意見>

- ・米原市の様に医療費の負担が中学生になるまで無料化になることを願う。
- ・昔のように、インフルエンザの負担も市で補助してほしい。
- ・中学生までまる福が使えるようにしてほしい。
- ・マル福を小学校6年まで使えるようにしてもらえれば助かる。
- ・小学校の給食費無料をやめて医療費が無料だったらいい。
- ・インフルエンザの予防接種に助成金や3人目は無料になるような支援を検討して頂きたい。

7 その他要望等

<就学前児童用調査・主なご意見>

- ・時短勤務制度を義務化してほしい。
- ・ベビーカーが通りやすいように歩道を整備してほしい。
- ・各地で行われるイベントやスポーツクラブ情報等が一括でわかるサイトがほしい。
- ・保育士の給与を上げてほしい。
- ・防災行政無線チャイムの音量を下げてほしい。
- ・学校用品が高いので地域指定取扱店をなくし競合させるべきだと思う。
- ・高月小学校にプールを建設してほしい。
- ・子どもの安全のために、高齢者の運転免許返納の推進やそれに代わる交通網を充実させてほしい。
- ・伊香具小学校の合併について知りたい。
- ・長期間、専業主婦だった人の再就職のために無料のセミナーや資格取得講座等の支援を行ってほしい。

<小学生児童用調査・主なご意見>

- ・長浜市は、市の政策として子育て支援を充実させ、環境を整えていくべき。例えば、医療費支給、放課後児童クラブ利用時間拡大など。
- ・中学校の給食制度は継続してほしい。
- ・中学校の制服は男女共用の制服を考えて頂きたい。
- ・中学校区を見直していただきたい。
- ・何一つ反映されていないようなアンケートを疑問に思う。この費用を他の支援にしていきたい。
- ・自然豊かで良い所だが、子育てしやすいと思うことが少ない。

長浜市
子育て支援に関するアンケート調査【結果報告書】

発行 平成31年 3月
編集・発行 長浜市 健康福祉部子育て支援課
滋賀県長浜市八幡東町632
TEL : 0749-65-6514 FAX:0749-64-1767